

**SAMSUNG**

# ユーザーガイド

SM-S911C

Japanese. 06/2025 Rev.1.0

[www.samsung.com](http://www.samsung.com)

# 目次

## はじめに

- 4 はじめに
- 5 各部の名称と機能
- 9 充電
- 13 nanoSIMカードおよびeSIM
- 15 本製品の電源を入れる／切る
- 16 初期設定
- 16 Samsungアカウント
- 17 今まで使っていた端末からのデータ転送 (Smart Switch)
- 17 画面を理解する
- 24 通知パネル
- 25 クイック設定パネル
- 27 画面キャプチャと画面録画
- 29 文字を入力する
- 30 テキストを抽出する

## アプリと機能

- 31 はじめに
- 32 アプリをインストール／アンインストールする
- 34 Galaxy AI
- 41 電話
- 44 連絡先
- 47 カメラ
- 63 ギャラリー
- 68 Bixby Vision

- 69 マルチウィンドウ  
(複数のアプリを同時に使用する)
- 70 Samsungブラウザ
- 71 Samsung Wallet
- 74 Samsung Health
- 74 Samsung Notes
- 78 Samsung Members
- 78 Samsung Kids
- 79 Samsung Global Goals
- 79 Galaxy Wearable
- 79 カレンダー
- 80 リマインダー
- 80 ボイスレコーダー
- 81 マイファイル  
(ファイルを確認したり、管理したりする)
- 81 時計
- 82 電卓
- 82 Gaming Hub
- 82 Game Booster  
(ゲーム環境を設定する)
- 84 SmartThings
- 85 コンテンツを共有する
- 86 Music Share
- 87 Smart View  
(テレビ画面をミラーリングする)
- 88 Samsung DeX
- 89 Googleアプリ

## 設定

- 90 はじめに
- 91 Galaxyにサインイン
- 91 接続
  - 92 Wi-Fi
  - 93 Bluetooth
  - 96 NFC／おサイフケータイ 設定
  - 97 データセーバー
  - 97 アプリに許可されたネットワーク
  - 97 その他の接続設定
- 99 接続デバイス
- 100 Galaxy AI
- 100 モードとルーチン
  - 100 モードを使用する
  - 101 ルーチンを使用する
- 102 サウンドとバイブ
  - 103 音質とエフェクト
  - 103 アプリサウンドの出力デバイスを設定
- 104 通知
- 104 ディスプレイ
  - 105 動きの滑らかさ
  - 106 画面モードの変更やディスプレイの色調整を行う
- 107 バッテリー
- 107 壁紙とスタイル
- 107 テーマ
- 108 ホーム画面
- 108 ロック画面とAOD
  - 109 ロック解除延長
  - 109 Always On Display  
(画面がOFFのときに情報を表示する)
- 110 セキュリティおよびプライバシー
  - 111 顔認証
  - 113 指紋認証
  - 115 セキュリティフォルダ
  - 118 Samsung Pass

- 119 位置情報
- 119 安全および緊急
- 120 アカウントとバックアップ
  - 120 Samsungクラウド
- 121 Google
- 121 便利な機能
  - 122 モーションとジェスチャー
  - 123 ビデオエフェクト
  - 123 Galaxyアバター
  - 124 デュアルメッセンジャー
- 125 デジタルウェルビーイングとペアレンタルコントロール
- 126 デバイスケア
- 127 アプリ
  - 127 一般管理
  - 128 ユーザー補助
  - 129 ソフトウェア更新
  - 129 端末情報

## 使用上の注意

- 131 本製品の使用に関する注意
- 133 本体付属品およびオプション品に関する注意
- 134 防水／防塵性能を維持するために
- 135 本製品がオーバーヒートする状況とその解決法

## 付録

- 139 ユーザー補助
- 152 トラブルシューティング
- 158 保証について
- 159 アフターサービスについて

# はじめに

## はじめに

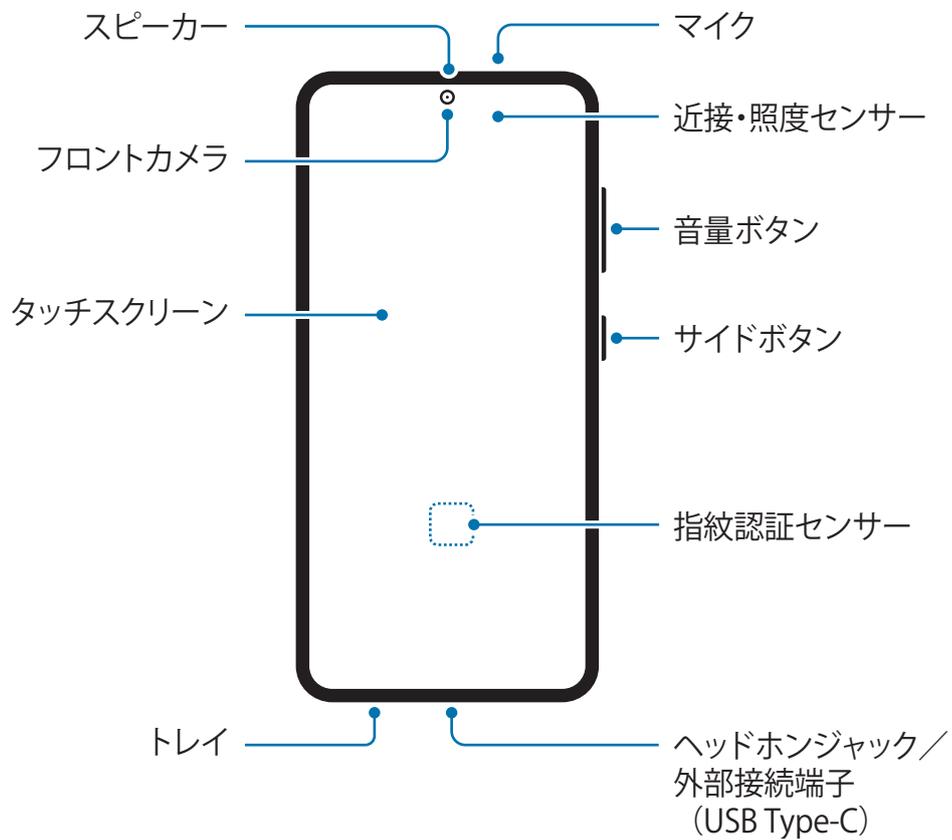
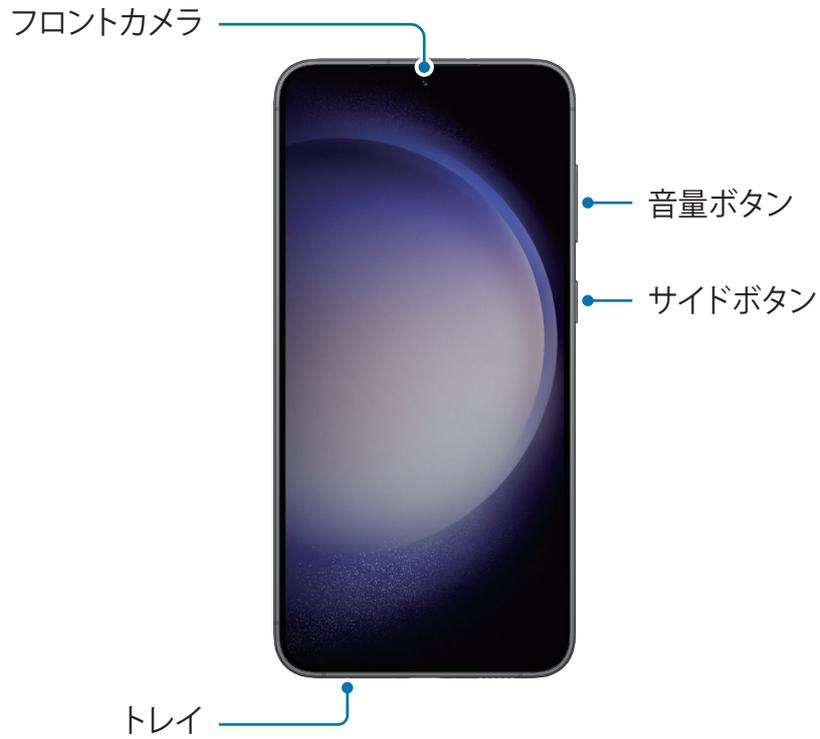
本製品の基本を理解します。

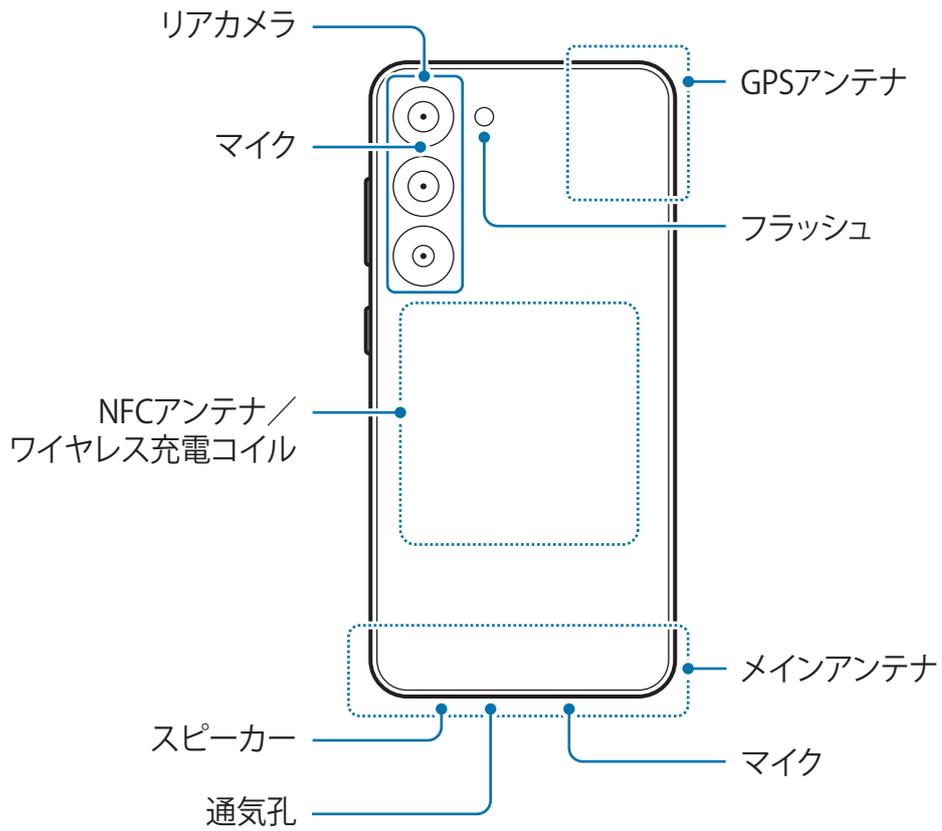
この章ではSamsung製品の使い方について説明しています。

モデルによっては、一部の内容が異なる場合があります。また、本製品では利用できないオプションや機能の説明が含まれている場合があります。



## 各部の名称と機能





- ❗
  - メディアファイルの再生などでスピーカーを使用する場合、本製品を耳に近づけないでください。
  - カメラのレンズを直射日光などの強い光源にさらさないように注意してください。カメラのレンズが直射日光などの強い光源にさらされた場合、カメラの画像センサーが損傷する場合があります。画像センサーが損傷すると、画像に点やシミが写り込む原因となります。
  - ガラス部分やアクリル本体が壊れた場合、けがの原因となる場合があります。「Samsungカスタマーサポートセンター」または指定のサービスセンターまでお問い合わせください。
  - マイクやスピーカーなどにゴミや異物が入ったり、これらの部分が覆われたりすると、音が小さくなったり、機能しなくなったりする場合があります。付着したゴミや異物を無理に取り除こうとすると、本製品が破損し、外観に影響を与える場合があります。
- 📄
  - 以下のような状況では、通信接続に問題が生じたりバッテリーを消費したりする場合があります。
    - 金属シールを本製品のアンテナ部分に貼る
    - 金属製の本体カバーを装着する
    - 通話やモバイルデータ接続などの特定の機能を使用中に、手やその他の物で本製品のアンテナ部分を覆う
  - 保護フィルムやシールなどのアクセサリで通気孔が覆われると、通話中やメディアの再生中に不要な雑音が発生する場合があります。
  - シールやカバーなどのアクセサリで近接・照度センサー部を覆わないでください。センサーの不具合の原因となる場合があります。
  - 近接センサーの動作により、通話中に本製品上部のライトが点滅する場合があります。

## ハードボタン

ボタン	機能
サイドボタン	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 本製品の電源がOFFのときに長押しすると、ONになります。</li><li>・ 押すと、画面が表示またはロックされます。</li><li>・ 2回押すか長押しすると、設定したアプリや機能が起動します。</li></ul>
サイドボタン+音量ダウンボタン	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 同時に押すと、画面キャプチャが取り込まれます。</li><li>・ 同時に長押しすると電源が切れます。</li></ul>

### サイドボタンを設定する

サイドボタンを2回押すか長押しして、起動するアプリまたは機能を選択します。

「設定」を起動し、「便利な機能」→「サイドボタン」をタップして、希望するオプションを選択します。

### ナビゲーションボタン

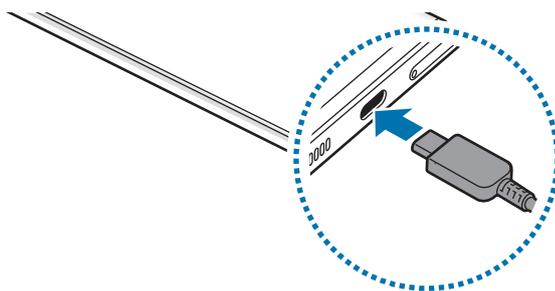
画面をONにすると、画面の下部分にナビゲーションボタンが表示されます。詳細は、[ナビゲーションバー（ナビゲーションボタン）](#)をご参照ください。

## 充電

初めてご使用になる場合、またはしばらく使用していなかった場合は、使用前に本製品のバッテリーを充電してください。

### 有線による充電

USBケーブルをUSB充電器のアダプタに接続し、USBケーブルを本製品の外部接続端子に接続して充電してください。充電が完了したら、USBケーブルを本製品から取り外します。



### ワイヤレス充電について

本製品はワイヤレス充電コイルに対応しています。ワイヤレス充電をする場合はワイヤレス充電器（別売）を使ってください。

ワイヤレス充電器の中央に本製品の背面中央が触れるように置いて、本製品を充電します。充電が完了したら、ワイヤレス充電器から本製品を離してください。

充電時間の目安が通知パネルに表示されます。この充電時間は本製品を使用していない状況を想定しています。実際の充電時間は、充電条件によって異なる場合があります。アクセサリやカバーの種類によっては、ワイヤレス充電がスムーズに行えない場合があります。安定したワイヤレス充電を行うためには、カバーやアクセサリを本製品から取り外すことを推奨します。

#### ワイヤレス充電に関する注意事項

注意事項を守らないと、充電不良、発熱、カード破損の原因となります。

- 本製品の背面と製品カバーの間にクレジットカードや無線周波数識別（RFID）カード（交通系カード、カードキーなど）を挟んだ状態で、本製品をワイヤレス充電器の上に置かないでください。
- 金属物や磁石などの導電体をワイヤレス充電器と本製品の間に置かないでください。
-  電波の弱い場所でワイヤレス充電器を使用すると、通信ができなくなる場合があります。
- 当社指定のワイヤレス充電器をご使用ください。他のワイヤレス充電器では正しく充電できない場合があります。

## 急速充電

超急速充電器または急速充電器を使用してください。急速ワイヤレス充電機能を使用するには、急速ワイヤレス充電機能に対応する充電器およびコンポーネントが必要です。

「設定」を起動し、「バッテリー」をタップして、充電器の接続状況を確認できます。

-  急速充電が機能しない場合は、「設定」を起動し、「バッテリー」→「充電設定」をタップして、必要な機能がONになっているか確認してください。また、USBケーブルとUSB充電器のアダプタが適切に接続されているか確認してください。
- 本製品またはその画面がOFFになっているときには、より速く充電することができます。
- ワイヤレス充電器にファンが内蔵されている場合、急速ワイヤレス充電中にファンからノイズが発生する場合があります。「モードとルーチン」を使用すると、急速ワイヤレス充電機能が事前設定した時間に自動的にOFFになるルーチンを追加できます。急速ワイヤレス充電機能がOFFになると、ファンからのノイズが軽減され、インジケータのランプが暗くなります。

## ワイヤレスバッテリー共有

本製品の内蔵電池を使って他の機器を充電できます。本製品の充電中でも他の機器を充電できます。ご使用のアクセサリやカバーのタイプによっては、ワイヤレスバッテリー共有機能が正しく動作しない可能性があります。本機能を使用する前に、アクセサリやカバーを取り外すことをおすすめします。

- 「設定」を起動し、「バッテリー」→「ワイヤレスバッテリー共有」をタップし、スイッチをタップしてONにします。
  - 本製品下側の背面の中央部に、充電したい他の機器を置きます。
  - 充電が完了したら、他の機器を本製品から離します。
-  バッテリー共有中はヘッドホンを使用しないでください。付近のデバイスに影響を与える可能性があります。



- ・ ワイヤレス充電コイルの位置は機器ごとに異なる場合があります。機器が互いに適切に接続されるように、機器の位置を調整してください。
- ・ バッテリー共有中には、一部の機能が動作しない可能性があります。
- ・ 本機能を使用して充電できるのは、ワイヤレス充電機能に対応している機器のみです。一部の機器は充電されない場合があります。ワイヤレスバッテリー共有機能をサポートしている製品については、[www.samsung.com](http://www.samsung.com) をご参照ください。
- ・ 正常に充電するために、充電中には本製品と充電中の機器のいずれも、動かしたり、使用したりしないでください。
- ・ 他の機器に充電する電力は、本製品からシェアした電力より少ない場合があります。
- ・ 本製品での充電中に他の機器を充電する場合は、充電速度が遅くなったり、充電器によっては正しく充電されなかったりする場合があります。
- ・ 充電速度や充電効率は、本製品の状態や充電環境により異なる場合があります。

## ワイヤレスバッテリー共有のリミット設定

電池残量が一定以下になると、バッテリー共有を停止するように設定できます。

「設定」を起動し、「バッテリー」→「ワイヤレスバッテリー共有」→「バッテリー制限」の順にタップし、制限値を設定します。

## バッテリーの消費量を節約

本製品には省電力に役立つ各種の設定があります。

- ・ 「デバイスケア」機能を使用して、本製品を最適化してください。
- ・ 本製品を使用していないときは、サイドボタンを押して画面の電源をOFFにしてください。
- ・ 省電力モードをONにしてください。
- ・ 不要なアプリを閉じてください。
- ・ Bluetooth機能を使用しないときは、OFFにしてください。
- ・ 同期が必要なアプリの自動同期機能をOFFにしてください。
- ・ バックライトの点灯時間を短くしてください。
- ・ 画面の明るさを下げてください。

## 充電に関する注意事項

-  バッテリー、充電器、ケーブルは、当社指定の物のみをご使用ください。互換性のないバッテリー、充電器、ケーブルを使用すると、使用者の重傷や本製品の重大な故障につながる恐れがあります。
- 
  - ・ 充電器を誤った方法で接続すると故障の原因となります。誤った使用による故障は保証の対象外となります。
  - ・ 付属のUSB Type-Cケーブルのみを使用してください。Micro USBケーブルを使用すると本製品の破損の原因となります。
  - ・ 外部接続端子が濡れているときに充電すると、本製品が損傷する恐れがあります。外部接続端子を完全に乾かしてから充電してください。
- 
  - ・ 節電のため、使用しない間は充電器のプラグを抜いてください。充電器には電源スイッチがありません。電気の無駄遣いを避けるためにも、使用しないときは電源コンセントから充電器を抜くことを推奨します。充電中は、充電器をコンセントの近くに置き、すぐに手が届くようにしてください。
  - ・ 充電器を使用するときは、充電性能が保証された、指定の充電器を使用することをおすすめします。
  - ・ バッテリー残量が完全になくなると、充電器を接続しても本製品はすぐに起動できません。バッテリーが少し充電されるまで数分間待ってから本製品を起動してください。
  - ・ 複数のアプリを同時に使用したり、ネットワークアプリや他の機器と接続するアプリを使用したりすると、バッテリーの減りが早くなります。また、データ転送中に電源が切れることを防ぐため、十分に充電してからアプリを使用してください。
  - ・ パソコンなどの機器から充電する場合は、電力供給が少ないため充電に時間がかかる場合があります。
  - ・ 本製品は充電中もご使用になれますが、バッテリーを完全に充電するまでの時間が長くなる場合があります。
  - ・ 充電中に本製品への電力供給が不安定な場合は、タッチスクリーンが反応しなくなる場合があります。その場合は、充電器のプラグを本製品から外してください。
  - ・ 本製品は充電中に発熱する場合があります。これは異常ではなく、本製品の寿命や性能に影響はありません。バッテリーが通常より熱くなると、充電が停止する場合があります。
  - ・ 本製品が適切に充電されない場合は、本製品および充電器を「Samsungカスタマーサポートセンター」または指定のサービスセンターにお持ちください。
  - ・ 充電中に「**Check BATTERY**」が表示された場合は、「Samsungカスタマーサポートセンター」までお問い合わせください。

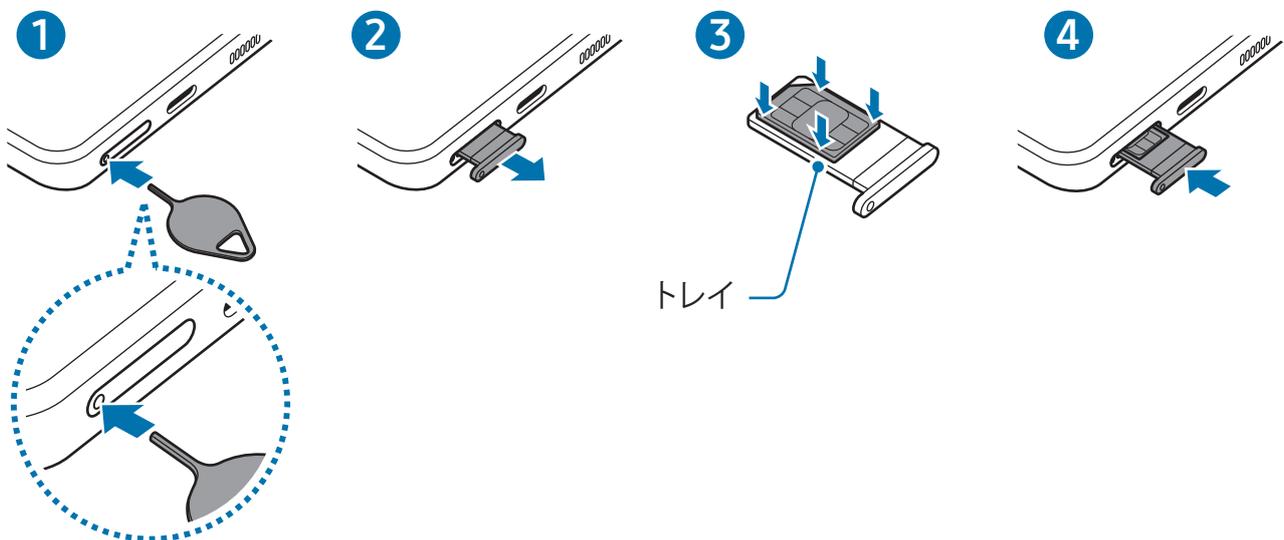
## nanoSIMカードおよびeSIM

通信事業者が提供するSIMまたはUSIMカードを挿入してください。

1台の機器で2つの電話番号または通信事業者を利用するには、eSIMを有効化してください。物理的なnanoSIMカードとは異なり、eSIMは組み込み型のデジタルSIMです。nanoSIMカードとeSIMの両方を使用すると、場所によってはデータ転送速度が遅くなる場合があります。

- ☑ eSIMは、地域や通信事業者、モデルによって利用できない場合があります。
- 通信事業者によっては、ネットワーク接続を必要とする一部のサービスが利用できない場合があります。

### SIMまたはUSIMカードを取り付ける



- 1 SIM取り出しツールをトレイの穴に差し込んで、トレイのロックを外します。
- 2 スロットからトレイをゆっくりと引き出します。
- 3 SIMまたはUSIMカードを金色の端子部分を上にしてトレイに乗せ、軽くSIMまたはUSIMカードを押してトレイにはめ込みます。

4 トレイをトレイスロットに挿入して戻します。

- ❗ ・ SIM取り出しツールを**トレイの穴**に差し込んで、トレイを取り外します。
- ・ nanoSIMカードのみ使用できます。
- ・ SIMまたはUSIMカードはなくさないよう、また他の人に使われないように注意してください。カードの紛失や盗難による損害や不利益については、当社では責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- ・ SIM取り出しツールは、穴に対してまっすぐ差し込んでください。斜めに差し込むと本製品が破損する場合があります。
- ・ SIMカードが外れたり落ちたりしないように、しっかりとトレイにはめ込んでください。
- ・ 本体に挿入するときにトレイが濡れていると、本製品が破損する場合があります。トレイは常に乾いた状態でご使用ください。
- ・ 隙間から液体が本製品内に侵入しないように、トレイをトレイスロットの奥まで完全に挿入してください。

## eSIMを有効化する

「設定」を起動し、「接続」→「SIMマネージャー」→「eSIMを追加」をタップし、画面の指示に従ってeSIMをダウンロードします。

通信事業者から提供されたQRコードをお持ちの場合は、「設定」を起動し、「接続」→「SIMマネージャー」→「eSIMを追加」→「QRコードをスキャン」をタップし、QRコードを読み取ります。

## SIMマネージャー

「設定」を起動し、「接続」→「SIMマネージャー」をタップします。

- ・ **SIMカード**：SIMカードの有効化を行い、SIMカードの設定をカスタマイズします。
- ・ **eSIM**：eSIMを有効化します。
- ・ **優先SIM**：有効化された2つのカードがあるときに、音声通話など一部の機能でどちらのSIMカードを使用するか選択します。
- ・ **データの切り替え**：優先SIMカードがネットワークに接続できない場合に、別のSIMカードでデータサービスを利用するように設定します。



本機能を利用する場合、追加料金が発生する場合があります。

- ・ **その他のSIM設定**：通話やeSIMの設定をカスタマイズします。

## 本製品の電源を入れる／切る

 航空機内や病院など、ワイヤレス機器の使用が制限されている区域では、必ず掲示されている注意や係員の指示に従ってください。

### 本製品の電源を入れる

サイドボタンを数秒間押すと、本製品の電源が入ります。

### 本製品の電源を切る

1 本製品の電源を切るには、サイドボタンと音量ダウンボタンを同時に長押しします。または、クイック設定パネルを開いて電源OFFアイコン (🔌) をタップします。

2 「電源OFF」→「電源OFF」をタップします。

本製品を再起動するには、「再起動」→「再起動」をタップします。

 サイドボタンを長押しして本製品の電源を切るように設定するには、「サイドボタン設定」→「長押し」→「電源OFFメニュー」をタップします。

### 強制的に再起動する

本製品がフリーズし、応答しなくなった場合は、サイドボタンと音量ダウンボタンを同時に7秒以上長押しすると、強制的に再起動します。

### 緊急通報と医療情報

緊急通話を行ったり、保存した医療情報を確認したりできます。

サイドボタンと音量ダウンボタンを同時に長押しし、「緊急通報」または「医療情報」をタップします。または、クイック設定パネルを開いて電源OFFアイコン (🔌) →「緊急通報」または「医療情報」をタップします。

 医療情報と緊急連絡先を管理するには、「設定」を起動し、「安全および緊急」をタップします。

## 初期設定

初めて電源を入れるときや、データリセット後（工場出荷時の状態への初期化後）に再起動する場合は、画面の指示に従って本製品を設定してください。

 Wi-Fiネットワークに接続しないで行うと、初期設定で一部の機能が設定できない場合があります。

## Samsungアカウント

Samsungアカウントを使用すると、モバイル端末、テレビ、Samsungウェブサイトで提供されている各種Samsungサービスを使用できます。

お持ちのSamsungアカウントで利用できるサービスの一覧をご覧になるには、[account.samsung.com](https://account.samsung.com) をご参照ください。

- 1 「**設定**」を起動し、「**Galaxyにサインイン**」をタップします。  
または、「**設定**」を起動し、「**アカウントとバックアップ**」→「**アカウントを管理**」→「**アカウントを追加**」→「**Samsungアカウント**」の順にタップします。
- 2 ご自身のSamsungアカウントにサインインします。Samsungアカウントを取得していない場合は、「**パスワードを忘れたか、アカウントをお持ちでないですか？**」→「**アカウントを作成**」をタップします。

### IDの検索とパスワードのリセットを実行する

SamsungアカウントのIDまたはパスワードをお忘れの場合は、Samsungアカウントのサインイン画面で「**パスワードを忘れたか、アカウントをお持ちでないですか？**」→「**IDを忘れた場合**」または「**パスワードを忘れた場合**」をタップします。必要な情報を入力すると、IDの検索またはパスワードのリセットを実行できます。

### Samsungアカウントを削除する

登録したSamsungアカウントを本製品から削除すると、連絡先や予定などのデータも削除されます。

- 1 「**設定**」を起動し、「**アカウントとバックアップ**」→「**アカウントを管理**」をタップします。
- 2 「**Samsungアカウント**」→「**マイプロフィール**」をタップし、画面下部の「**サインアウト**」をタップします。
- 3 「**サインアウト**」をタップし、Samsungアカウントのパスワードを入力し、「**OK**」をタップします。

## 今まで使っていた端末からのデータ転送 (Smart Switch)

USBケーブルまたはワイヤレスで、今までご使用になっていた端末からデータを転送します。外部ストレージまたはパソコンからデータを転送することもできます。

「設定」を起動し、「アカウントとバックアップ」→「デバイス設定用のデータを転送」をタップし、画面の指示に従ってデータを転送します。

詳細と制限については、[www.samsung.com/jp/apps/smart-switch/](http://www.samsung.com/jp/apps/smart-switch/) をご参照ください。

- ・ 外部ストレージを使用してデータを転送するには、外部ストレージアイコン (📁) をタップします。
- ・ 転送されたデータを確認するには、他のオプションアイコン (⋮) → 「転送結果」をタップします。



- ・ この機能は一部の端末またはパソコンでは動作しない場合があります。
- ・ 当社は著作権を大切にしています。お客様が所有するコンテンツ、または転送する権利を持っているコンテンツのみを転送してください。

## 画面を理解する

### 画面の使い方

- ・ タップ：画面をタップします。
  - ・ 長押し：約2秒間、画面に触れ続けます。
  - ・ ドラッグ：アイテムに触れたまま、移動したい位置まで引きずるように指を動かします。
  - ・ ダブルタップ：すばやく2回続けてタップします。
  - ・ スワイプ：画面を上下左右になぞります。
  - ・ ピンチアウト／ピンチイン：2本の指で触れながら指の間隔を広げたり、狭めたりします。
- ⚠
- ・ 他の電子機器と画面を接触させないでください。静電気が発生し、画面が故障するおそれがあります。
  - ・ 画面の破損を防ぐため、尖ったものでタップしたり指先やその他の物で過剰な力を加えたりしないでください。
  - ・ 長時間、本製品の画面に同じ画像を表示させないでください。残像や焼き付きの原因となります。
- 📌
- 画面の端に近い部分はタッチ入力の範囲外であるため、本製品がタッチ入力を認識できない可能性があります。

## ナビゲーションバー（ナビゲーションボタン）

画面をONにすると、画面下部のナビゲーションバーにナビゲーションボタンが表示されます。お買い上げ時の状態では、履歴ボタン、ホームボタン、戻るボタンが配置されています。機能やボタンは、使用中のアプリや使用状況によって表示が異なる場合があります。

ボタン	機能
履歴 (III)	タップすると最近使用したアプリの一覧を表示します。
ホーム (○)	<ul style="list-style-type: none"><li>・ タップするとホーム画面に戻ります。</li><li>・ 長押しすると「かこって検索」が起動します。画像またはテキストをタップするか、円でかこみます。</li></ul>
戻る (◀)	タップすると前の画面に戻ります。

### ナビゲーションバーを非表示にする

ナビゲーションバーを非表示にして、広い画面でファイルを確認したり、アプリを使用したりできます。

「設定」を起動し、「ディスプレイ」→「ナビゲーションバー」→「スワイプジェスチャー」をタップします。

## ホーム画面とアプリ画面

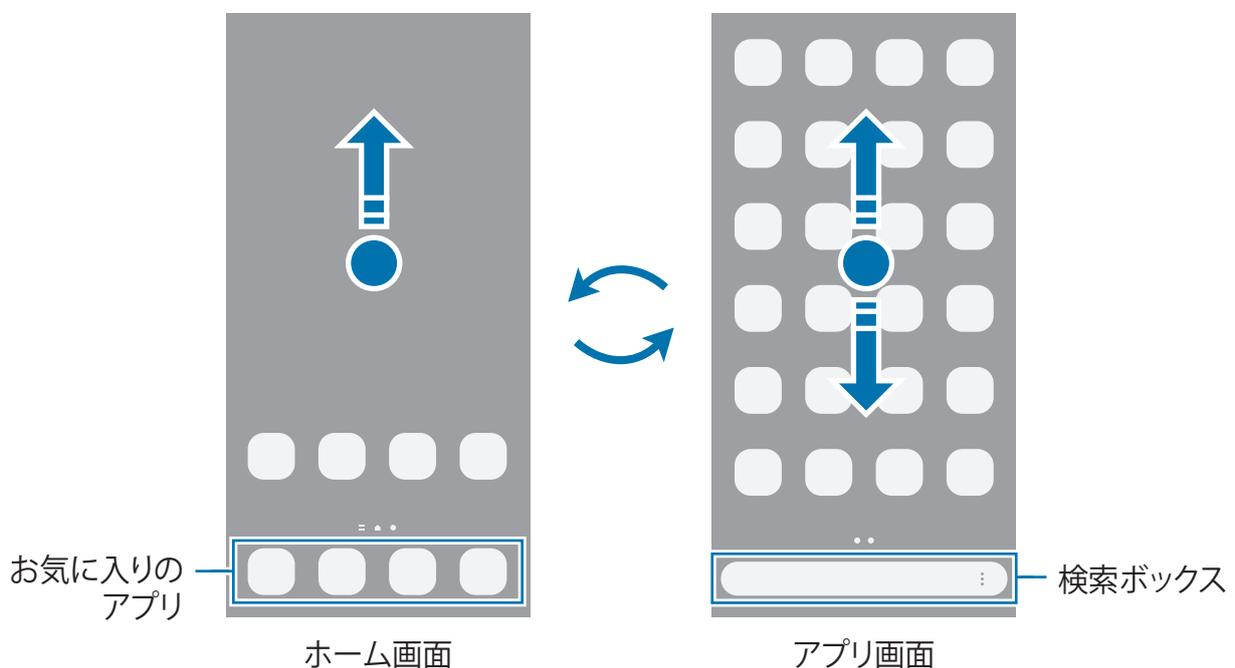
ホーム画面は本製品の全機能につながる開始点です。ウィジェットやアプリへのショートカットなどが表示されます。

アプリ画面には、新しくインストールされたものも含めすべてのアプリのアイコンが表示されます。

## ホーム画面とアプリ画面の切り替え

ホーム画面を上から下にスワイプすると、アプリ画面を表示します。

アプリ画面を上下にスワイプすると、ホーム画面に戻ります。もしくは、ホームボタン (○) または戻るボタン (<) をタップしてください。



ホーム画面にアプリボタンを追加すると、このボタンをタップすることでアプリ画面を起動することができます。ホーム画面の何も無い場所を長押しし、「設定」をタップしてから「**アプリ画面ボタンをホーム画面に表示**」スイッチをタップしてONにします。ホーム画面の下部にアプリボタン (⋮) が追加されます。

## ホーム画面を編集する

ホーム画面の何もない場所を長押しするかピンチインして、編集オプションを表示します。壁紙の設定やウィジェットの追加などができます。

- ・ **壁紙とスタイル**：ホーム画面とロック画面の壁紙設定を変更します。
- ・ **テーマ**：本製品のテーマを変更します。選択したテーマに合わせて配色やアイコン、壁紙などの視覚的な要素が変更されます。
- ・ **ウィジェット**：ウィジェットは、ホーム画面に情報を表示したり便利なアクセス機能を追加したりするための小さなアプリです。ウィジェットを選択し、「**追加**」をタップします。これによりウィジェットがホーム画面に追加されます。
- ・ **設定**：画面レイアウトなど、ホーム画面の設定を調整します。

また、ホーム画面のパネルの追加、削除、並べ替えも可能です。

- ・ **パネルを追加する**：左にスワイプし、ページを追加アイコン（**+**）をタップします。
- ・ **パネルを移動する**：パネルのプレビューを移動したい位置にドラッグします。
- ・ **パネルを削除する**：パネルのページを削除アイコン（**✖**）をタップします。

## すべてのアプリをホーム画面に表示する

アプリ画面を使用せず、ホーム画面にすべてのアプリを表示するように設定できます。ホーム画面の何もない場所を長押しし、「**設定**」→「**ホーム画面のレイアウト**」→「**ホーム画面のみ**」→「**適用**」の順にタップします。

## 検索ボックスを起動する

本製品のコンテンツを検索します。

1 アプリ画面で、「**検索**」をタップします。

2 キーワードを入力します。

本製品のアプリとコンテンツが検索されます。

キーボードの検索アイコン（**Q**）をタップすると、さらにコンテンツを検索できます。

## アイテムを移動する

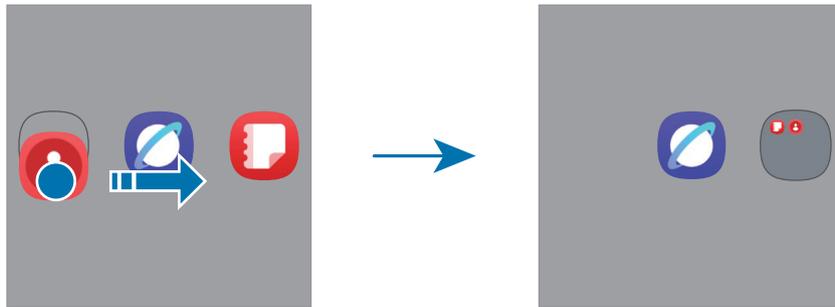
アイテムを移動したい位置にドラッグします。アイテムを別のパネルへ移動させたい場合は、画面の端までドラッグします。アイテムを長押しして「**選択**」をタップすると、複数のアイテムを選択して同時に移動できます。

アプリのショートカットをホーム画面に追加するには、アプリ画面でアイテムを長押ししてから「**ホームに追加**」をタップします。ホーム画面にアプリのショートカットが追加されます。また、よく使うアプリをホーム画面下部のショートカットエリアに移動できます。

## フォルダを作成する

ホーム画面またはアプリ画面で、アプリを別のアプリの上にドラッグします。

選択したアプリが入ったフォルダが作成されます。「**フォルダ名**」をタップし、フォルダ名を入力します。



- ・ **アプリをさらに追加する**

フォルダ上でフォルダにアプリを追加アイコン（**+**）をタップします。追加するアプリにチェックを付けて、「**完了**」をタップします。また、アプリをフォルダにドラッグしても追加できます。

- ・ **アプリをフォルダから移動する**

アプリを移動したい位置にドラッグします。

- ・ **フォルダを削除する**

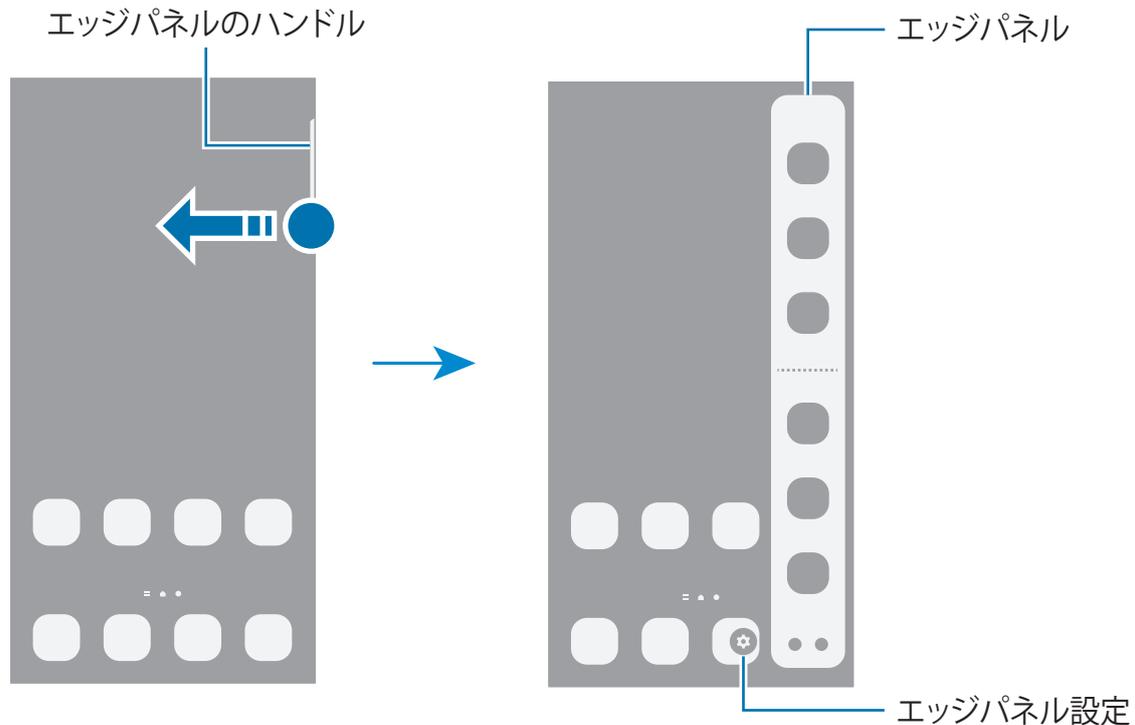
フォルダを長押しし、「**削除**」をタップします。フォルダのみが削除されます。フォルダに入っていたアプリは、アプリ画面に移動します。

## エッジパネル

エッジパネルからお気に入りのアプリや機能にアクセスできます。

エッジパネルのハンドルを画面中央に向かってドラッグします。

エッジパネルのハンドルが表示されていない場合、「設定」を起動し、「ディスプレイ」をタップしてから「エッジパネル」スイッチをタップしてONにします。



## ロック画面

サイドボタンを押すと、画面がOFFになりロックされます。また、指定した時間にわたって本製品の操作がなかった場合にも、画面がOFFになりロックされます。

画面のロックを解除するには、画面をONにして下方方向以外の任意の方向に画面をスワイプします。

画面がOFFまたは「**Always On Display**」がONの場合、サイドボタンを押すか画面をダブルタップします。Always On Displayについて詳しくは、[Always On Display](#)をご参照ください。

## ショートカットを編集する

ロック画面の下部で、他のアプリや機能へのショートカットを変更できます。

ロック画面を長押しして、ショートカットアイコンをタップし、使用するアプリや機能を選択して、「完了」をタップします。

## 画面ロックの種類を変更する

画面ロックの種類を変更するには、「設定」を起動し、「ロック画面とAOD」→「画面ロックと生体認証」をタップし、種類を選択します。

画面ロックの種類としてパターン/PIN/パスワード/生体認証データを設定すると、他の人が本製品にアクセスすることを防いで、個人情報を保護することができます。画面ロックの種類を設定すると、ロックを解除するときには必ずこのロック方法を実行する必要があります。

 画面のロック解除に連続で失敗して試行回数の上限に達した場合に、本製品を工場出荷状態に初期化するように設定できます。この機能を有効にするには、「設定」を起動し、「ロック画面とAOD」→「安全ロック設定」をタップして、あらかじめ設定した画面のロック方法によって画面のロックを解除してから「自動初期化」スイッチをタップします。

## 通知アイコン

通知アイコンが画面上部のステータスバーに表示されます。以下は主な通知アイコンのリストです。

アイコン	意味
•	新しい通知
⊘	圏外
📶	電波の強さ
📶	ローミング中（通常のサービスエリア外）
G ↕	GPRSネットワーク接続中
E ↕	EDGEネットワーク接続中
3G ↕	UMTSネットワーク接続中
H ↕	HSDPAネットワーク接続中
H+ ↕	HSPA+ ネットワーク接続中
4G / LTE ↕	LTEネットワーク接続中
5G ↕	5Gネットワーク接続中
5G ↕	5Gネットワークが含まれるLTEネットワークで、LTEネットワーク接続中
📶	Wi-Fi接続中
📶	Bluetooth機能ON
📍	位置情報サービス使用中
☎	通話中
📞	不在着信あり

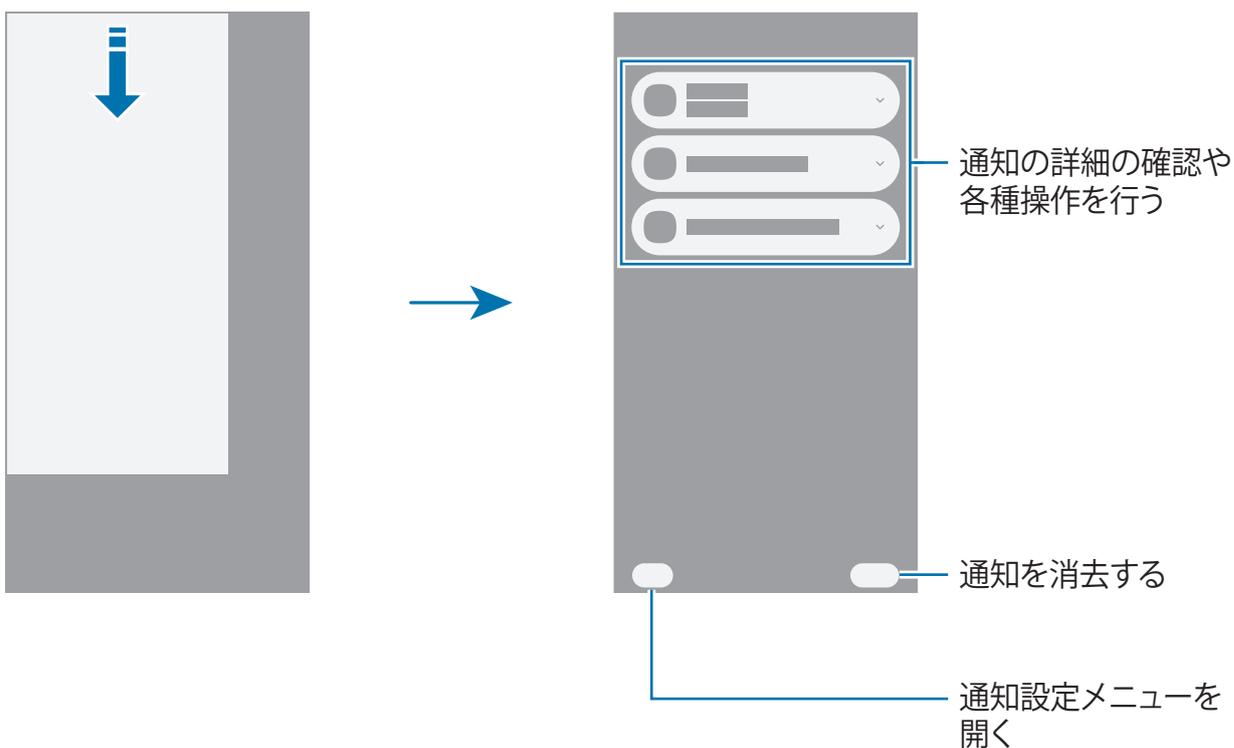
アイコン	意味
	新着メッセージ／マルチメディアメッセージあり
	アラーム設定中
	サイレントモード／バイブモード
	機内モードON
	エラー発生／注意が必要
	充電中／バッテリーの残量レベル

- 一部のアプリでは画面上部にステータスバーが表示されない場合があります。ステータスバーを表示するには、画面上部から下にドラッグします。
- 一部の通知アイコンは、通知パネルを開いたときのみ表示されます。
- 一部の通知は点として表示されます。
- 通知アイコンは、通信事業者やモデルによって表示が異なる場合があります。

## 通知パネル

新しい通知を受信すると、通知アイコンがステータスバーに表示されます。通知パネルを開いて詳細を確認します。

通知パネルを開くには、画面の右側以外の上部から下にスワイプします。通知パネルを閉じるには、画面を上方向にスワイプします。

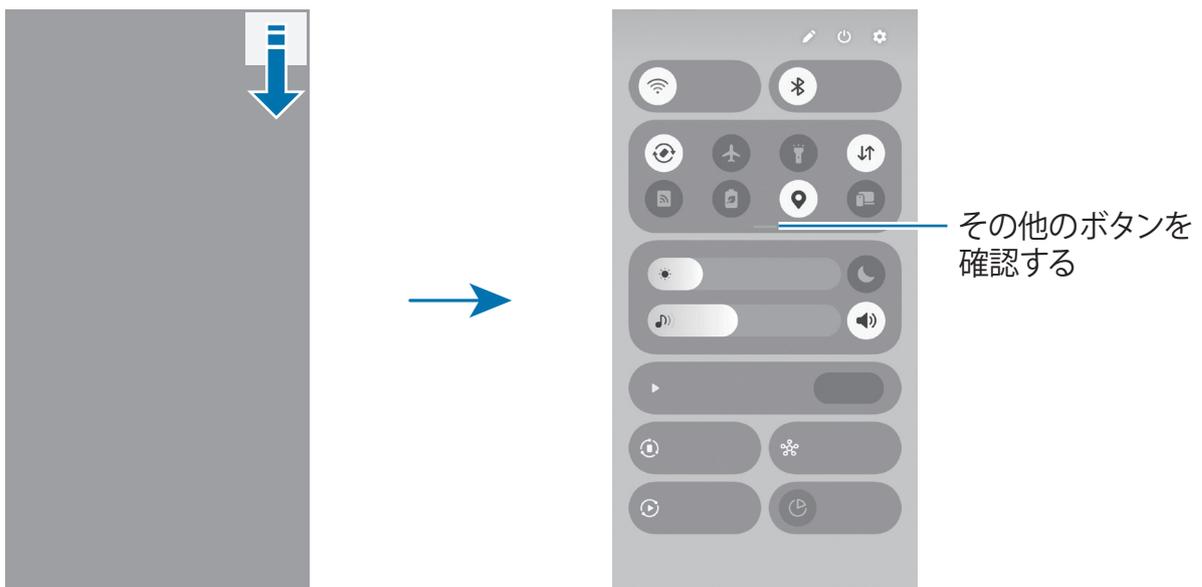


## クイック設定パネル

各ボタンをタップすると、Wi-FiやBluetoothなどの特定の機能をON/OFFにすることができます。

クイック設定パネルを開くには、画面の右上から下にスワイプします。クイック設定パネルを閉じるには、画面を上方向にスワイプします。

詳細な設定にアクセスするには、ボタンを長押しします。ボタンを編集するには、編集アイコン（✎）→「編集」をタップします。



 この画像は、地域またはモデルによって異なる場合があります。

### メディアの再生を操作する

クイック設定パネルから、本製品や近くにある接続済みデバイスのメディアを操作できます。

- 1 クイック設定パネルを開き、「**メディア出力先**」をタップします。
- 2 コントローラーのアイコンをタップして、音楽の再生などを操作します。

## 近くにあるデバイスを操作する

クイック設定パネルから、近くにある接続済みデバイス进行操作したり、近くにある他のデバイスに接続したりできます。

- 1 クイック設定パネルを開いて「**近くのデバイス**」をタップします。  
近くにある接続済みデバイスが、本製品を囲む円と線でつながれた状態で表示されます。
- 2 操作する近くのデバイスを選択します。
  - ・ 近くにある他のデバイスに接続するには、画面下部のパネルから円にデバイスをドラッグします。
  - ・ 接続を終了するには、デバイスを画面下部のパネルにドラッグします。

## よく使うデバイスを操作する

クイック設定パネルから、SmartThingsや手動ルーチンなどのデバイス操作アプリに接続されたデバイス进行操作することができます。

- 1 クイック設定パネルを開いて、「**SmartThings**」をタップします。
- 2 ONにしたいアプリのスイッチをタップし、「**開始**」をタップします。  
接続済みデバイスおよび手動ルーチンが表示されます。
- 3 デバイスを選択して操作するか、手動ルーチンを選択して起動します。

## 画面キャプチャと画面録画

### 画面キャプチャ

本製品の表示内容を画像として取得し（画面キャプチャ）、画像の上に文字を書く、線を描く、画像を切り取る、他の人と共有するなどの操作ができます。表示中の画面とスクロールして表示される部分を画面キャプチャできます。

### 画面キャプチャの撮影

以下の方法で画面キャプチャを取り込みます。キャプチャ画像は「**ギャラリー**」で確認できます。

- ・ ボタンによるキャプチャ  
サイドボタンと音量ダウンボタンを同時に押します。
- ・ スワイプによるキャプチャ  
画面の上で手の側面を使って左または右にスワイプします。  
スワイプによる画面キャプチャができない場合は、「**設定**」を起動し、「**便利な機能**」→「**モーションとジェスチャー**」をタップし、「**スワイプキャプチャ**」スイッチをタップして、ONにします。

 一部のアプリや機能では、画面キャプチャの取り込みができません。

画面キャプチャ後、画面下部のツールバーで以下の項目を利用できます。

- ・ ：ウェブページなどの長尺ページで、現在表示されている内容だけでなく非表示の内容も取り込みます。スクロールキャプチャアイコン（）をタップすると、自動的に画面がスクロールし、下の方のコンテンツもキャプチャされます。
- ・ ：画面キャプチャに文字や絵を描いたり、キャプチャした画像から一部を切り取ったりします。切り取った部分は「**ギャラリー**」で確認できます。
- ・ ：画面キャプチャにタグを追加します。キャプチャした画像をタグで検索するには、「**ギャラリー**」アプリを起動して検索アイコン（）をタップします。タグリストにアクセスして、キャプチャした画像を検索できます。タグリストが表示されない場合は、他のオプションアイコン（）→「**検索設定**」→「**検索カテゴリ**」をタップし、「**マイタグ**」スイッチをタップしてONにします。
- ・ ：画面キャプチャを他の人と共有します。

- ・  : 領域を選択し、共有や保存などの操作を実行します。選択したいコンテンツをタップするか、円でかこみます。次に、選択した領域に対して使用するオプションを選択します。
-  キャプチャした画像の画面上で上記の項目が表示されない場合は、「設定」を起動し、「便利な機能」→「画面キャプチャと画面録画」をタップしてから「キャプチャ後にツールバーを表示」スイッチをタップしてONにします。

## 画面録画

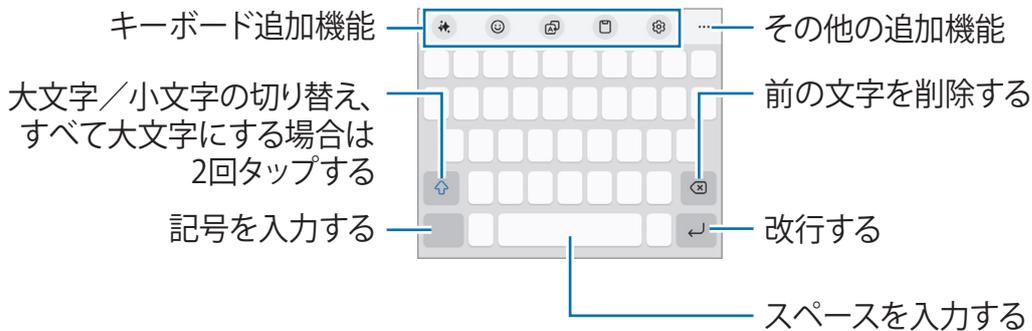
本製品の使用中に画面を録画できます。

- 1 クイック設定パネルを開いて展開アイコン (—) をタップし、「画面録画」 (  ) をタップします。
  - 2 録音の種類を選択し、「録画を開始」をタップします。  
カウントダウンの後、録画が開始されます。
    - ・ 画面に文字や絵を描くには、編集アイコン (  ) をタップします。
    - ・ 自分のビデオオーバーレイを重ねて画面を録画するには、自分撮りの動画アイコン (  ) をタップします。
  - 3 動画の録画が終わったら、停止アイコン (  ) をタップします。  
「ギャラリー」で動画を確認できます。
-  画面録画の設定を変更するには、「設定」を起動し、「便利な機能」→「画面キャプチャと画面録画」をタップします。

# 文字を入力する

## キーボードレイアウト

文字入力欄をタップすると、キーボードが自動的に表示されます。



 言語によってはテキスト入力に対応していない場合もあります。テキストを入力するには、対応している言語に変更する必要があります。

## 入力言語を変更する

設定アイコン (⚙️) → 「言語とタイプ」 → 「入力言語を管理」をタップし、使用する言語を選択します。2つ以上の言語を選択した場合、言語を変更アイコン (🔄) をタップすると入力言語を切り替えることができます。

キーボードを変更するには、設定アイコン (⚙️) → 「言語とタイプ」をタップし、言語を選択してから目的のキーボードタイプを選択します。

 「テンキーフリック」キーボードでは、1つのキーに4～11種の文字があります。文字を入力するには、該当するキーを繰り返しタップして、目的の文字を入力してください。

## キーボードボタンを使用する

ナビゲーションバーでキーボードボタンをタップすることで、テキスト入力方式を変更することができます。

ナビゲーションバーでキーボードボタンを変更するには、キーボードボタンを長押しして使用するオプションを選択します。

-  : 音声認識で文字を入力します。
-  : キーボードを変更します。

 キーボードボタンがナビゲーションバーに表示されない場合は、「設定」を起動し、「一般管理」 → 「キーボードリストと初期設定」をタップし、「ナビゲーションバーにキーボードボタンを表示」スイッチをタップしてONにします。

## コピー&ペーストをする

- 1 テキストを長押しします。
- 2 左のテキスト選択アイコン (●) または右のテキスト選択アイコン (●) をドラッグして目的のテキストを選択するか、「**全て選択**」または「**すべて選択**」をタップしてすべてのテキストを選択します。
- 3 「**コピー**」または「**切り取り**」をタップします。  
選択されたテキストがクリップボードにコピーされます。
- 4 テキストを挿入する場所を長押しし、「**貼り付け**」をタップします。

## テキストを抽出する

「**ギャラリー**」や「**カメラ**」などの一部のアプリを使用しているときに、画像からテキストを抽出し、このテキストをコピーしたり共有したりするオプションを使用できます。以下の操作は、「**ギャラリー**」アプリでテキストを抽出する例です。

- 1 「**ギャラリー**」アプリで画像を確認しているときに、テキストを抽出アイコン (●) をタップします。  
抽出できるテキストがある場合にのみ、テキストを抽出アイコン (●) が表示されます。
- 2 テキストを抽出する領域を選択します。
- 3 目的のオプションを選択します。

# アプリと機能

## はじめに

アプリや様々な機能を使用します。

この章ではSamsung製品が提供するアプリや機能で使用する一般的な操作について説明しています。

モデルによっては、一部の内容が異なる場合があります。また、本製品では利用できないアプリや機能の説明が含まれている場合があります。



# アプリをインストール／アンインストールする

## Galaxy Store

アプリを購入しダウンロードします。Samsung Galaxy端末専用のアプリをダウンロードできません。

「Galaxy Store」アプリを起動します。カテゴリでアプリを検索するか、検索アイコン（Q）をタップしてキーワードで検索します。

- ☑ 通信事業者またはモデルによっては、このアプリが利用できない場合があります。
- ・ 自動更新の設定を変更するには、「メニュー」→ Galaxy Store設定アイコン（⚙️）→ 「アプリを自動更新」をタップして項目を選択します。

## Playストア

アプリを購入しダウンロードします。

「Playストア」アプリを起動します。カテゴリでアプリを検索するか、キーワードで検索します。

- ☑ 自動更新の設定を変更するにはアカウントのアイコンをタップし、「設定」→「ネットワーク設定」→「アプリの自動更新」をタップして項目を選択します。

## アプリを管理する

### アプリをアンインストール／無効化する

アプリを長押しし、項目を選択します。

- ・ **アンインストール**：ダウンロードしたアプリを削除します。
- ・ **無効**：本製品からアンインストールできないデフォルトアプリを選択して無効化します。

- ☑ 一部のアプリはこの機能に対応していない場合があります。

### アプリを有効化する

「設定」を起動し、「アプリ」→ 並べ替えアイコン（≡）→ 「無効」→ 「OK」をタップし、アプリを選択して「有効」をタップします。

## アプリのアクセス権を設定する

一部のアプリが正常に動作するには、本製品のデータに対するアクセスや使用の権限が必要になる場合があります。

アプリの権限の設定にアクセスするには、「**設定**」を起動し、「**アプリ**」をタップします。アプリを選択し、「**権限**」をタップします。アプリの権限リストを確認し、権限を変更することができます。

アプリの権限の設定を権限カテゴリ別に確認／変更するには、「**設定**」を起動し、「**アプリ**」→他のオプションアイコン (⋮) →「**権限マネージャー**」をタップします。項目を選択し、アプリを選択してください。

 アプリに対して権限を許可しないと、アプリの基本的な機能が正しく動作しない場合があります。

# Galaxy AI

## はじめに

本製品を使用する際に役立つ高度なインテリジェンス機能を使用します。

-  地域、通信事業者、モデルによっては、一部の機能が利用できない場合があります。
- 個人情報の保護を強化するため、データが本製品のみで処理されるように設定するには、「設定」を起動し、「Galaxy AI」をタップしてから「データをデバイスのみで処理」スイッチをタップしてONにします。一部の機能では、結果やデータ処理を改善する目的で、オンラインでの処理が必要な場合もあります。

## コミュニケーションを向上させる

### リアルタイムでの通話の通訳（通話アシスト）

音声通話中に選択した言語にリアルタイムで通訳します。

この機能を使用するには、「電話」アプリを起動し、他のオプションアイコン (⋮) → 「設定」 → 「リアルタイム通訳」をタップして、スイッチをタップしてONにしてから使用する言語を選択します。

音声通話をかけるとき、または受けるときに「通話アシスト」 → 「リアルタイム通訳」をタップします。通訳を停止するには、通訳を停止アイコン (⏏) をタップします。

追加の設定を変更するには、「電話」アプリを起動し、他のオプションアイコン (⋮) → 「設定」 → 「リアルタイム通訳」をタップします。

### メッセージアプリでメッセージを翻訳する（入力アシスト）

メッセージアプリでメッセージを翻訳できます。

- 1 メッセージを確認または作成する際に、Samsungキーボードの入力アシストアイコン (🔍) をタップしてから「チャットの翻訳」をタップします。
- 2 画面上部の翻訳機能パネルで言語を選択します。  
翻訳文は各メッセージの下に表示されます。

## 文章のスタイルを変更する（入力アシスト）

文章のスタイルを変更したり、スペルや文法の提案を受けたり、指定したトピックについて自動的に文章を生成したりすることができます。

メッセージの作成時に、Samsungキーボードの入力アシストアイコン（) をタップし、使用するオプションを選択します。

- ・ **スペルと文法**：スペルと文法の提案を行います。
- ・ **文章のスタイル**：文章のスタイルを変更します。
- ・ **文章の生成**：作成する文章のトピックを入力すると、選択したスタイルで文章が作成されます。

## 会話を翻訳する（通訳）

会話をリアルタイム翻訳し、音声またはテキストで出力します。

- 1 エッジパネルのハンドルを画面中央に向かってドラッグし、「**通訳**」をタップします。
- 2 自分と相手の言語を選択します。  
言語がリストにない場合、「**言語を追加**」をタップし、言語パックをダウンロードします。
- 3 マイクアイコン（) をタップして会話を始めます。

## 音声通訳を使用する（通訳）

講義や会議などをリアルタイム通訳します。

- 1 エッジパネルのハンドルを画面中央に向かってドラッグし、「**通訳**」をタップします。
- 2 ナビゲーションドロワーアイコン（) → 「**リスニングモード**」をタップします。
- 3 画面上部の翻訳機能パネルで言語を選択します。
- 4 マイクアイコン（) をタップして翻訳を開始します。

## 生産性を引き出す

### ノートアシスト機能を使用する (Samsung Notes)

ノートの自動フォーマットや要約、スペル訂正、翻訳を行います。「AIスケッチ」機能を使用して、描いた絵から新しいアートを生成することもできます。

「Samsung Notes」アプリを起動し、ノートを作成したら、ツールバーのノートアシストアイコン (🔗) をタップして使用するオプションを選択します。

### 録音した音声をテキストに変換する (Samsung Notes)

「Samsung Notes」アプリでノートに挿入した録音音声をテキストに変換することができます。

「Samsung Notes」アプリを起動し、録音した音声が含まれるノートを選択したら、ツールバーのノートアシストアイコン (🔗) をタップして、「文字起こし」をタップします。

### 録音した音声を要約または翻訳する (ボイスレコーダー)

録音した音声をテキストに変換して画面に表示し、要約を確認します。変換されたテキストを別の言語に変換できます。

- 1 「ボイスレコーダー」アプリを起動します。
- 2 録音した音声を選択します。
- 3 「文字起こし」をタップします。
  - ・ キーワードや要約を確認するには、「要約」をタップします。
  - ・ 変換されたテキストを翻訳するには、翻訳アイコン (🗨️) をタップして言語を選択します。
  - ・ 録音を別の言語に変換するには、他のオプションアイコン (⋮) → 「再度文字起こし」をタップします。
  - ・ 変換されたテキストを編集するには、他のオプションアイコン (⋮) → 「文字起こしのテキストを編集」をタップします。

## 録音した通話をテキストに要約または変換する（文字起こしアシスト）

通話を録音し、録音した通話を文字起こしのテキストに変換して要約することができます。

- 1 「電話」アプリを起動し、他のオプションアイコン (⋮) → 「設定」 → 「通話を録音」 → 「文字起こしアシスト」をタップしてから、「通話録音ファイルを自動文字起こし」スイッチをタップしてONにします。
- 2 「文字起こしの言語」をタップし、使用する言語を選択します。
- 3 音声通話中に録音アイコン (📞) をタップして会話を録音します。
- 4 「電話」アプリを起動し、「履歴」をタップして文字起こし付きの録音した通話を選択します。  
録音した通話の隣には、通話録音ファイルを再生アイコン (🔊) が表示されます。
- 5 「録音ファイルと文字起こしを表示」をタップし、変換された文字起こしを確認します。  
文字起こしを要約するには、「要約」をタップします。

## ウェブページを翻訳または要約する（ウェブアシスト）

ウェブページのテキストを簡単に要約したり、全文翻訳したりできます。ウェブページのハイライトを読み上げるように設定することもできます。

「Samsungブラウザ」アプリを起動し、ウェブアシストアイコン (🌐) をタップしてから、使用するオプションを選択します。

## カメラを使用してテキストを翻訳する（カメラ）

カメラを使用してテキストを翻訳できます。

- 1 「カメラ」アプリを起動し、撮影モードリストで「写真」をタップします。
- 2 カメラを対象に向けて、ドキュメントおよびテキストをスキャンアイコン (📄) をタップします。  
ドキュメントおよびテキストをスキャンアイコン (📄) は、ドキュメントやテキストが検出されたときにのみ表示されます。
- 3 「翻訳」をタップします。  
本製品で使用中の言語にテキストが翻訳されます。

## かこって検索

画面に表示されている画像やテキスト内の目的の部分についての情報を検索できます。

ホームボタン (○) を長押ししたら、画像またはテキストをタップするか、円でかこみます。

## 目を引く画像を作成する

### フォトアシストで画像を編集する（ギャラリー）

画像を編集して、人物や物体を移動、削除、またはサイズ変更し、背景を新しく生成して隙間を埋めます。

- 1 「**ギャラリー**」アプリを起動し、画像を選択します。
- 2 フォトアシストアイコン（) をタップします。
- 3 削除または移動するものをタップするか、周りを囲むようになぞります。  
傾きを調整する場合は、傾き補正バーをドラッグします。
- 4 選択した領域を長押ししながら目的の場所に移動するか、削除アイコン（) をタップして削除します。
- 5 「**生成**」をタップします。
- 6 「**コピーを保存**」をタップして画像を保存します。

### 画像に絵を描く（ギャラリー）

画像に絵を描くことができます。

- 1 「**ギャラリー**」アプリを起動し、画像を選択します。
- 2 フォトアシストアイコン（) → 「**AIスケッチ**」をタップします。
- 3 画像に絵を描きます。  
ペンの色や太さを変更するには、標準ペンアイコン（) をタップします。
- 4 「**生成**」をタップします。
- 5 希望する結果を選択し、「**コピーを保存**」をタップして画像を保存します。

### 新しいポートレートを生成する（ギャラリー）

画像から3Dアニメポートレートなど、さまざまな新しいポートレートを生成することができます。

- 1 「**ギャラリー**」アプリを起動し、画像を選択します。
- 2 フォトアシストアイコン（) → 「**ポートレートスタジオ**」をタップします。
- 3 希望するスタイルを選択し、「**生成**」をタップします。
- 4 希望する結果を選択し、「**コピーを保存**」をタップして画像を保存します。

## 立体画像を作成する（ギャラリー）

人物やペット（猫や犬）の画像に立体感を加えることができます。

- 1 「**ギャラリー**」アプリを起動し、画像を選択します。
- 2 画面を上にはスワイプして、「**ライブエフェクト**」をタップします。
- 3 コピーを保存アイコン（↓）をタップして、ファイルを保存します。

## インスタントスローモーション機能を使用する（ギャラリー）

動画の選択した部分を長押しすると、動画がスローモーションで再生し、その部分の詳細を確認することができます。

- 1 「**ギャラリー**」アプリを起動し、再生する動画を選択します。
- 2 動画の再生中に、画面を長押しします。

 ファイルによっては、この機能が利用できない場合があります。

## スケッチアシスト機能を使用する

描いた絵、テキストの説明、または選択した画像から新しいアートを生成できます。

- 1 エッジパネルのハンドルを画面中央に向かってドラッグし、「**スケッチアシスト**」をタップします。  
または、エアコマンドパネルで「**スケッチアシスト**」をタップします。
- 2 目的のオプションを選択します。
  -  : 画面に絵を描きます。
  -  : 目的の画像を選択します。
  -  : 作成したいものをテキストで説明します。
- 3 画像のスタイルを選択し、「**生成**」をタップします。
- 4 保存アイコン（↓）をタップして、画像を保存します。スタンプとして保存するには、スタンプとして保存アイコン（）をタップします。スタンプはSamsungキーボードで使うことができます。

## AIセレクト機能を使用する

画面の領域を選択し、さまざまなインテリジェント機能を使用します。

- 1 エッジパネルのハンドルを画面中央に向かってドラッグし、「**AIセレクト**」をタップします。  
または、エアコマンドパネルで「**AIセレクト**」をタップします。
- 2 選択したいコンテンツをタップするか、円でかこみます。
- 3 選択した領域に対して使用するオプションを選択します。

## 独自の壁紙を作成する

選択したカテゴリとキーワードで新しい壁紙を生成します。

- 1 「**設定**」を起動し、「**壁紙とスタイル**」をタップします。
- 2 「**壁紙を変更**」→「**AIで作成**」→「**生成AI**」をタップします。

## 新しいプロフィールカードを生成する（連絡先）

新しいポートレートを生成して、プロフィールカードを変更できます。

- 1 「**連絡先**」アプリを起動し、プロフィールをタップします。
- 2 プロフィールカードをタップし、「**プロフィールカードを編集**」→「**画像を変更**」の順にタップします。
- 3 希望するポートレート画像を選択し、「**ポートレートスタジオ**」をタップします。
- 4 希望するスタイルを選択し、「**生成**」をタップします。
- 5 希望する結果を選択し、「**適用**」→「**完了**」をタップします。

# 電話

## はじめに

音声通話とビデオコールが利用できます。

## 電話をかける

- 1 「電話」アプリを起動し、「キーパッド」をタップします。
- 2 電話番号を入力します。
- 3 発信アイコン (📞) をタップして電話をかけるか、ビデオコールアイコン (📺) または Meetビデオコールアイコン (👤) をタップしてビデオコールをかけます。

- 📌 本製品は、緊急通報位置通知に対応しており、110（警察）、119（消防機関）、118（海上保安本部）などの緊急通報をかけた場合、発信した場所の位置情報が自動的に警察、消防機関、海上保安本部（以降、緊急通報受理機関と表記します）に通知されます。ただし、発信した場所や電波の受信状況により、緊急通報受理機関が正確な位置を確認できないことがあります。
- 110、119、118の緊急通報番号の前に「184」を付加してダイヤルするなど、通話ごとに非通知とした場合、位置情報と電話番号は通知されません。ただし、緊急通報受理機関が人命の保護などの事由から必要と判断した場合は、お客様の設定に関わらず、機関側がGPSを利用した位置測位による正確な位置情報と電話番号を取得することがあります。
- 緊急通報位置通知の導入地域／導入時期については、各緊急通報受理機関の準備状況により異なります。
- 本製品から110、119、118に緊急通報する際は、携帯電話からかけていること、および緊急通報受理機関側から確認などの電話をする場合があるため、電話番号と正確な現在地を伝えてください。
- 緊急通報は、途中で通話が切れないように移動せずに通報し、通報後はすぐに電源を切らず、10分程度は着信できる状態にしておいてください。
- 日本国内では通話可能なSIMカードを取り付けていない場合やPINコードの入力画面、PINコードロック中、およびPINロック解除コードの入力画面や完全ロック中は、110、119、118の緊急通報番号に発信できません。
- かけた地域によっては、管轄の消防署・警察署に接続されない場合があります。
- 日本国内の緊急通報受理機関に接続する場合は、VoLTE（LTEネットワーク）のみ利用できます。
- 一部のネットワークでは、緊急通報が利用できない場合があります。

## 履歴や連絡先から電話をかける

「電話」アプリを起動し、「履歴」または「連絡先」をタップし、連絡先または電話番号の上で右にスワイプすると電話をかけることができます。

この機能がOFFになっている場合は、他のオプションアイコン (⋮) → 「設定」 → 「その他の通話設定」をタップし、「スワイプして発信／メッセージ送信」スイッチをタップしてONにします。

## スピードダイヤルを利用する

スピードダイヤルに電話番号を登録するには、「電話」アプリを起動し、「キーパッド」 → 他のオプションアイコン (⋮) → 「スピードダイヤル番号」をタップし、スピードダイヤル番号を選択して電話番号を追加します。

電話をかけるには、キーパッド上でスピードダイヤルの番号を長押しします。10以降のスピードダイヤル番号は、1桁目（スピードダイヤル番号が3桁の場合は1桁目と2桁目）の番号をタップして最後の桁の番号を長押しします。

たとえば、**123**をスピードダイヤル番号として設定した場合、「**1**」「**2**」を続けてタップしたあと、「**3**」を長押しします。

## 国際電話をかける

- 1 「電話」アプリを起動し、「キーパッド」をタップします。
- 2 +が表示されるまで「0」を長押しします。
- 3 国番号、市外局番、電話番号の順に入力し、発信アイコン (☎) をタップします。

## 電話を受ける

### 電話に出る

電話がかかってきたら、応答アイコン (☎) を円の外側に向かってドラッグします。

### 着信を拒否する

電話がかかってきたら、拒否アイコン (🚫) を円の外側に向かってドラッグします。

着信を拒否してメッセージを送信するには、「メッセージを送信」バーを上方向にドラッグし、送信するメッセージを選択します。

拒否メッセージを作成するには、「電話」アプリを起動し、他のオプションアイコン (⋮) → 「設定」 → 「クイック拒否メッセージ」をタップし、メッセージ本文を入力して、追加アイコン (+) をタップします。

## 電話番号を指定して着信を拒否する

着信拒否リストに追加された電話番号からの着信を拒否します。

「電話」アプリを起動し、他のオプションアイコン (⋮) → 「設定」 → 「番号指定ブロック」をタップしてから、着信拒否番号リストに保存する連絡先または電話番号を選択します。

着信拒否した電話番号から電話がかかってきた場合、通知は送信されません。履歴には記録されます。

 発信者番号の表示がない着信を拒否することもできます。「不明な番号からの着信をブロック」スイッチをタップして機能をONにします。

## 通話アシスト

### テキスト通話

他の人とテキストチャットを通じてやりとりします。

この機能を使用するには、「電話」アプリを起動し、他のオプションアイコン (⋮) → 「設定」 → 「テキスト通話」をタップして、スイッチをタップしてONにします。音声通話をかけるとき、または受けるときに「通話アシスト」 → 「テキスト通話」をタップします。

通話がつながっているときは、音声による挨拶が自動的に相手に送信され、相手の話す内容が画面にテキストで表示されます。

クイック返信リストから返信を選択した場合や、テキストを入力した場合、音声で相手に伝えられます。

音声通話に切り替えるには、音声通話に切り替えアイコン (🔄) をタップします。

設定を変更するには、「電話」アプリを起動し、他のオプションアイコン (⋮) → 「設定」 → 「テキスト通話」をタップします。

### リアルタイム通訳

音声通話中に選択した言語にリアルタイムで通訳します。詳細は、[リアルタイムでの通話の通訳 \(通話アシスト\)](#) をご参照ください。

# 連絡先

## はじめに

新しい連絡先の作成や、連絡先の管理を行います。

## 連絡先を追加する

### 新しい連絡先を追加する

- 1 「**連絡先**」アプリを起動し、連絡先を登録アイコン（+）をタップします。
- 2 保存先を選択します。
- 3 連絡先の情報を入力し、「**保存**」をタップします。

### 連絡先をインポートする

他のストレージから本製品に連絡先をインポートして追加します。

- 1 「**連絡先**」アプリを起動し、他のオプションアイコン（⋮）→「**設定**」→「**連絡先をインポート**」をタップします。
- 2 画面の指示に従って、連絡先をインポートします。

### 連絡先をウェブアカウントと同期する

本製品の連絡先をSamsungアカウントなどのウェブアカウントに保存されている「オンライン連絡先」と同期します。

- 1 「**設定**」を起動し、「**アカウントとバックアップ**」→「**アカウントを管理**」をタップし、同期するアカウントを選択します。
- 2 「**アカウントを同期**」をタップし、「**連絡先**」スイッチをONにします。

## 連絡先を検索する

「**連絡先**」アプリを起動します。連絡先一覧上部の検索アイコン（**Q**）をタップし、検索条件を入力します。

連絡先をタップします。次に、以下のいずれかを実行します。

- ・  : 音声通話をします。
- ・  : メッセージを作成します。
- ・  /  : ビデオコールをかけます。
- ・  : メールを作成します。

## 連絡先を削除する

- 1 「**連絡先**」アプリを起動し、他のオプションアイコン（**⋮**） → 「**選択**」をタップします。
- 2 連絡先を選択し、「**削除**」をタップします。

連絡先を1件ずつ削除するには、連絡先リストで削除したい連絡先をタップし、「**その他**」 → 「**削除**」をタップします。

## 連絡先を共有する

各種の共有オプションを使用して、連絡先を他の人と共有できます。

- 1 「**連絡先**」アプリを起動し、他のオプションアイコン（**⋮**） → 「**選択**」をタップします。
- 2 連絡先を選択し、「**共有**」をタップします。
- 3 共有する連絡先情報を選択し、「**完了**」をタップします。
- 4 共有方法を選択します。

## グループを作成する

家族や友人などのグループを追加し、グループ単位で連絡先を管理できます。

- 1 「**連絡先**」アプリを起動し、「**グループ**」 → 作成アイコン（**+**）をタップします。
- 2 画面の指示に従って、グループを作成します。

## 重複した連絡先を統合する

連絡先リストに重複する連絡先が含まれている場合に1つにまとめることで、連絡先リストを整理します。

- 1 「**連絡先**」アプリを起動し、他のオプションアイコン (⋮) → 「**設定**」 → 「**重複する連絡先を統合**」をタップします。
- 2 連絡先にチェックを付け、「**統合**」をタップします。

## プロフィールを設定する

プロフィール画像とプロフィールカードを設定できます。

- 1 「**連絡先**」アプリを起動し、プロフィールをタップします。
- 2 「**プロフィールカードを作成**」をタップします。
- 3 画面の指示に従って、プロフィールカードを設定します。  
プロフィールカード用に選択した画像は、プロフィール画像にも適用されます。
- 4 プロフィール画像を変更するには、プロフィール画像またはプロフィールカードをタップし、プロフィール画像アイコン (📎) をタップします。
- 5 画面の指示に従って、プロフィール画像を設定します。

## プロフィールを共有する

あなたのプロフィールは通話中に相手が確認することも、相手があなたの連絡先情報を表示することで確認することもできます。

- 1 「**連絡先**」アプリを起動し、プロフィールをタップします。
- 2 「**プロフィールカードおよび画像**」をタップしたら、「**プロフィールカードおよび画像を共有**」スイッチをタップしてONにします。

# カメラ

## はじめに

さまざまなモードと設定を使用して、写真を撮り、動画を録画します。

### 撮影時の注意事項

- ・ 許可なく他の人を撮影しないこと
- ・ 法律で禁止された場所を撮影しないこと
- ・ 他の人のプライバシーを侵害する可能性がある場所で撮影しないこと

 モデルによっては、一部の機能が利用できない場合があります。

## 写真を撮影する

1 「カメラ」アプリを起動します。

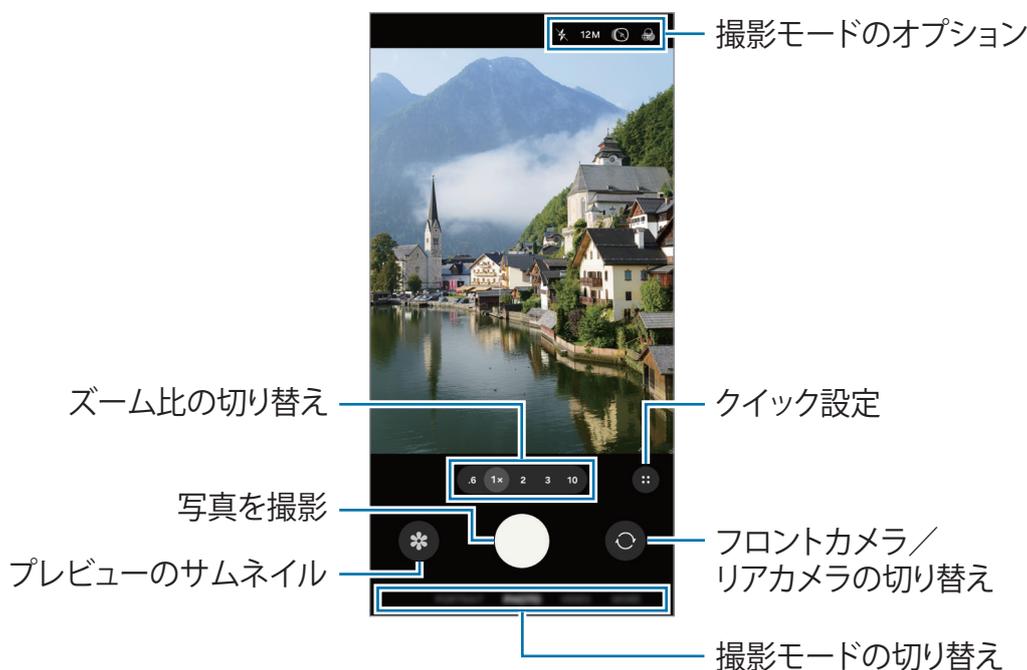
サイドボタンを2回押すか、ロック画面上で左にカメラアイコン (  ) をドラッグしても、本アプリを起動することができます。

-  ・ 画面ロックの種類を設定した状態でロック画面から、または画面がOFFのときに「カメラ」アプリを起動すると、一部のカメラ機能が利用できない場合があります。
- ・ 使用していないとき、カメラは自動的に停止します。
  - ・ 通信事業者やモデルによっては、一部の方法が利用できない場合があります。

2 プレビュー画面の映像で、カメラをフォーカスする場所をタップします。

写真の明るさを調整するには、円形の枠の上または下に表示される調整バーをドラッグします。

- 3 写真を撮影アイコン (○) をタップして写真を撮影します。  
 撮影モードを変更するには、撮影モードリストを左または右にドラッグするか、プレビュー画面で左または右にスワイプします。



- ☑ ・ プレビュー画面は、撮影モードや、使用しているカメラによって異なる場合があります。
- ・ 被写体が近いとフォーカスが合わない場合があります。写真や動画は、十分な距離をとって撮影してください。
- ・ 写真がブレている場合、カメラのレンズを清掃してもう一度撮影してください。
- ・ レンズに傷がついたり、異物が入り込んだりしていないことを確認してください。レンズの状態が悪いと、一部の高解像度を要するモードで正常に動作しない場合があります。
- ・ 本製品のカメラには広角レンズを使用しています。広角の写真や動画にはわずかな歪みが生じる場合がありますが、本製品の性能には問題ありません。
- ・ 急激に気温が変化した場合は、外気温とカメラカバーの内側との温度差が原因で、カメラが曇ったり結露したりする場合があります。カメラを使用するときにはこのような状態にならないようにしてください。カメラが曇った場合は、写真や動画を撮影する前に室温で自然乾燥させてください。そのまま使用すると写真や動画がぼやける場合があります。

## カメラボタンを使用する

- ・ カメラボタンを長押しすると、動画を録画できます。
- ・ カメラボタンをロックアイコン (🔒) までドラッグすると、ボタンを押したままにせずに録画できます。
- ・ 連写するには、カメラボタンを画面の端までスワイプして押し続けます。プレビュー画面で、クイックコントロールアイコン (⋮) → 設定に移動アイコン (⚙️) をタップし、「シャッターボタンをスワイプ」→「GIFを作成」をタップすると、GIFを作成できます。
- ・ カメラボタンをもう1つ追加することで、画面の任意の場所に動かして簡単に撮影することができます。プレビュー画面で、クイックコントロールアイコン (⋮) → 設定に移動アイコン (⚙️) → 「撮影方法」をタップし、「フローティングシャッターボタン」スイッチをタップしてONにします。

## 撮影モードリストを編集する

撮影モードリストを編集するには、リストの「その他」をタップし、「編集」をタップして、目的の場所にモードをドラッグします。

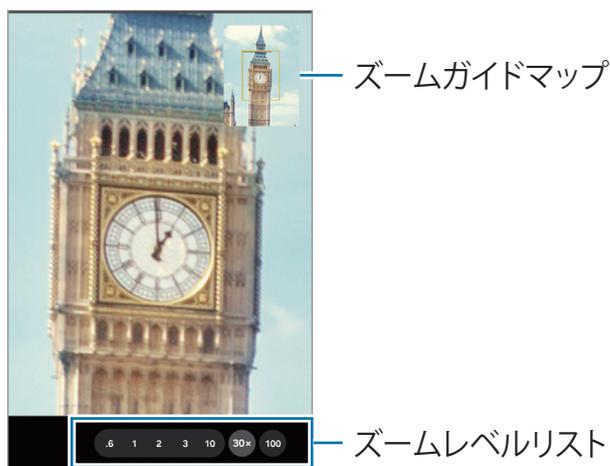
## ズーム機能を使用する

リアカメラを使用してズームインまたはズームアウトするには、プレビュー画面で目的のズームアイコンを選択します。

ズームアイコンをタップしたときに表示されるズームレベルリストから目的のズームレベルを選択することもできます。

ズームをより細かく調整するには、ズームアイコンをドラッグするか、プレビュー画面で2本の指でピンチアウトまたはピンチインします。

ズーム比が一定量を超えると、ズームガイドマップが表示され、画像内のどの部分をズームしているかが示されます。



## フォーカスと露出をロックする (AF/AE)

フォーカスと露出を選択した領域にロックして、カメラが被写体や光源の変化に合わせて自動調整を行わないようにします。

フォーカスする領域を長押しすると、AF/AEフレームが領域に表示され、フォーカスと露出の設定がロックされます。この設定は、写真を撮影した後も持続します。

 撮影モードによっては、本機能を利用できない場合があります。

## 撮影モードのオプション

プレビュー画面で、以下のオプションを使用します。他のオプションを使用するには、クイックコントロールアイコン (⋮) をタップします。

- ・  : フラッシュをON/OFFにします。
- ・ **12M** : 写真の解像度を選択します。
- ・  : モーションフォト機能をON/OFFにします。本機能をONにすると、カメラボタンをタップする数秒前、またはタップする数秒前後のビデオクリップもあわせて撮影します。
- ・  : フィルターエフェクトを適用します。
- ・  : スーパー手振れ補正機能をON/OFFにします。
- ・ **AUTO** : ハイパーラプス動画の速度を選択します。
- ・ **FHD 30 / FHD** : 動画の解像度を選択します。
- ・  : 測光モードを選択します。このモードで光の値をどのように計算するかを決定します。「**中央部重点測光**」 (☉) では、写真の中央部の光を使用して露出が計算されます。「**多分割測光**」 (⊕) では、シーン全体が平均化されます。「**スポット測光**」 (⊙) では、写真の中心となる部分の光を使用して露出が計算されます。
- ・  : 「**プロ動画**」モードで、高いレベルで音を録音する方向を選択します。USBまたはBluetoothマイクを本製品に接続して使用することもできます。
- ・  : 「**食事**」モードで、フレーム内の被写体にピントを合わせ、フレーム外の画像をぼかします。
- ・  : 「**ディレクターズビュー**」モードで、保存オプションを変更します。

 使用できるオプションはモデルや撮影モードによって異なります。

## 写真モード

本製品のカメラは、周囲に合わせて自動的に撮影オプションを調整します。

撮影モードのリストで「**写真**」をタップし、写真を撮影アイコン（○）をタップして写真を撮影します。

## 解像度を変更する

高解像度の写真を撮影できます。

撮影オプションで「**12M**」をタップし、希望する解像度に変更して写真を撮影します。

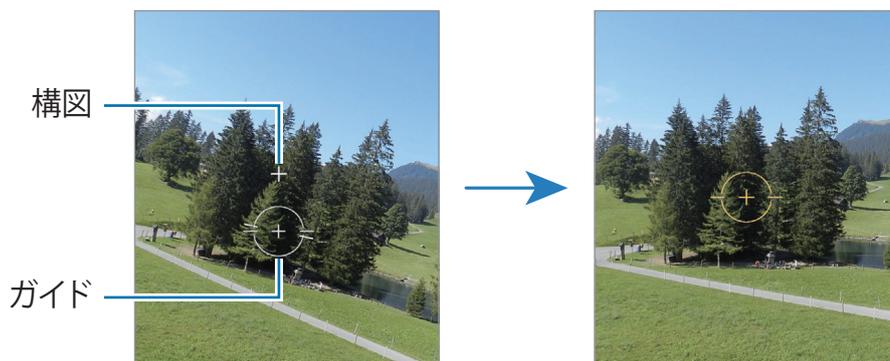
 モデルによっては解像度が異なる場合があります。

## 撮影ガイド

カメラが被写体の位置と角度を認識して、写真の理想的な構図をガイドします。

プレビュー画面で、クイックコントロールアイコン（⋮）→ 設定に移動アイコン（⚙️）をタップし、「**撮影ガイド**」スイッチをタップすると、撮影ガイドがONになります。

- 1 撮影モードリストで「**写真**」をタップします。  
プレビュー画面にガイドが表示されます。
- 2 ガイドを被写体に向けます。  
カメラが構図を認識し、おすすめの構図がプレビュー画面に表示されます。
- 3 ガイドがおすすめの構図と一致するように、本製品を移動します。  
おすすめの構図と同じになると、ガイドが黄色に変わります。
- 4 写真を撮影アイコン（○）をタップして写真を撮影します。



## 自分撮りする

フロントカメラを使って自分の写真を撮影することができます。

- 1 プレビュー画面で上または下にスワイプするか、フロントカメラに切り替えアイコン (📷) をタップして自分撮り用のフロントカメラに切り替えます。
- 2 フロントカメラのレンズに顔を向けます。  
風景や人物を広角で取り込んだ自分撮りを撮影するには、広角に切り替えアイコン (📷) をタップします。
- 3 写真を撮影アイコン (📷) をタップして写真を撮影します。

## ドキュメントやテキストをスキャンする

ドキュメントやテキストをスキャンできます。

- 1 撮影モードリストで「**写真**」をタップします。
- 2 カメラを対象に向けて、ドキュメントおよびテキストをスキャンアイコン (📄) をタップします。  
ドキュメントおよびテキストをスキャンアイコン (📄) は、ドキュメントやテキストが検出されたときにのみ表示されます。
- 3 「**スキャン**」をタップして、目的の領域を選択し、「**保存**」をタップします。

## 動画モード

本製品のカメラは、周囲に合わせて自動的に撮影オプションを調整します。

- 1 撮影モードリストで「**動画**」を選択し、録画を開始アイコン (📹) をタップして録画します。
  - ・ 録画中にフロントカメラとリアカメラを切り替えるには、プレビュー画面で上または下にスワイプするか、フロントカメラに切り替えアイコン (📷) をタップします。
  - ・ 動画の撮影中に静止画を撮影するには、キャプチャアイコン (📷) をタップします。
  - ・ 動画の撮影中に特定の方向からの音声をより大音量で録音するには、その方向にカメラを向けてズームを調整します。
- 2 録画を停止アイコン (■) をタップして動画の撮影を停止します。
  - 📄 録画中に動画ズーム機能を長時間使用した場合、本製品のオーバーヒートを防ぐために動画品質が低下する場合があります。
  - ・ 光学ズームは、暗い場所ではうまく機能しない場合があります。

## 解像度を変更する

最大解像度8Kの高解像度動画を撮影できます。

撮影オプションで、動画サイズアイコン (FHD<sub>30</sub>) をタップし、希望の解像度に変更して動画を撮影します。

撮影が終わったら、「**ギャラリー**」アプリで動画を再生します。保存したい領域でキャプチャアイコン (📷) をタップすると、その領域が写真として保存されます。

## 動画の安定 (スーパー手振れ補正機能)

動画を録画するとき手振れが大きい場合は、「スーパー手振れ補正」機能を使うと安定して撮影できます。

撮影モードリストの「**動画**」をタップし、撮影オプションでスーパー手振れ補正アイコン (📷) をタップしてONにしてから、録画します。

## 自動フレーミング機能を使う

### (人物を追跡して撮影角度とズームを変更する)

動画の撮影中に人物を認識して追跡して撮影角度とズームを自動的に変更するように、本製品を設定できます。

撮影モードリストで「**動画**」を選択し、クイックコントロールアイコン (📷) → 自動フレーミングアイコン (📷) をタップしてONにしてから、録画します。

選択した人物を追跡して撮影角度とズームを調整するには、その人物の周囲に表示されているフレームをタップします。追跡をOFFにするには、フレームをもう一度タップします。

## ディレクターズビューモード

カメラを変更して、さまざまな画角で動画を撮影します。フロントカメラとリアカメラの動画を別々に保存して編集できます。分割表示やピックアップインピックアップ表示などのさまざまな方法で動画を再生することもできます。

- 1 撮影モードリストで「**その他**」→「**ディレクターズビュー**」をタップします。
- 2 希望する画面とカメラのサムネイルを選択し、録画を開始アイコン (●) をタップして動画を撮影します。
  - ・ フロントカメラとリアカメラの動画を別々に保存するには、プレビュー通りに動画を保存アイコン (📁) をタップします。
  - ・ 撮影を開始する前に画面を変更するには、クイックコントロールアイコン (⋮) → 表示タイプアイコン (📐) をタップして希望する表示タイプを選択します。
  - ・ 撮影中にカメラのサムネイルを変更できます。サムネイルが表示されない場合、カメラのサムネイルを表示アイコン (📷) をタップして表示させます。
- 3 録画を停止アイコン (■) をタップして動画の撮影を停止します。

## 動画の再生中にピックアップインピックアップウィンドウを操作する

画面を「**ピックアップインピックアップ表示**」 (📐) に設定した場合、動画の撮影中または再生中にピックアップインピックアップウィンドウのサイズや位置を変更できます。

- 1 プレビュー画面で、プレビュー通りに動画を保存アイコン (📁) をタップして、保存オプションを「**フロントカメラとリアカメラの16:9の動画を個別に保存**」 (📁) に変更します。
- 2 録画を開始アイコン (●) をタップして動画を撮影します。撮影前または撮影中にピックアップインピックアップウィンドウのサイズや位置を変更できます。
  - ・ ピクチャーインピクチャーウィンドウを拡大するには、画面をタップして、ピックアップインピクチャーを拡大アイコン (📐) をタップします。
  - ・ ピクチャーインピクチャーウィンドウを移動するには、希望する位置にドラッグします。
- 3 録画を停止アイコン (■) をタップして動画の撮影を停止します。

動画の再生中にピックアップインピックアップウィンドウを操作することもできます。プレビュー画面でプレビューのサムネイルをタップするか「**ギャラリー**」アプリを起動して動画を選択し、他のオプションアイコン (⋮) →「**動画プレーヤーで開く**」をタップします。

## シングルテイクモード

さまざまな写真や動画を一度に撮影します。

本製品で自動的に最高の画像や動画を選択し、フィルターのかかった写真を作成したり、特定のセクションが繰り返される動画を作成したりできます。

- 1 撮影モードリストで「**その他**」→「**シングルテイク**」をタップします。
- 2 録画を開始アイコン (●) をタップして、好きなシーンを撮影します。
- 3 プレビュー画面のプレビューサムネイルをタップするか、「**ギャラリー**」アプリを起動してファイルを選択します。

他の結果を確認するには、シングルテイクアイコン (⤴) をタップします。結果を個別に保存するには、項目を長押しし、希望する項目にチェックを付けてから、保存アイコン (↓) をタップします。

## ポートレートモード／ポートレート動画モード

ポートレートモードまたはポートレート動画モードを使用すると、背景をぼかして被写体を際立たせた写真や動画を撮影できます。また、撮影後に背景をぼかすこともできます。

- 1 撮影モードリストで「**ポートレート**」をタップするか、または「**その他**」→「**ポートレート動画**」をタップします。
- 2 ポートレートエフェクトアイコン (●) をタップして、目的のポートレートエフェクトを選択します。  
ポートレートエフェクトの強度を調整するには、エフェクトの強度調節バーをドラッグします。
- 3 プレビュー画面に「**準備完了**」と表示された場合、写真を撮影アイコン (●) をタップして写真を撮影するか、録画を開始アイコン (●) をタップして動画を録画します。

- ☑ ・ 利用可能なオプションは、撮影モードによって異なる場合があります。
- ・ この機能は十分に明るい場所で使用してください。
- ・ 次のような条件では、ポートレートエフェクトが正しく適用されない場合があります。
  - 本製品を動かした場合、または被写体が動いている場合は適用されません。
  - 被写体が細長い、または透明である場合は適用されません。
  - 被写体の色が背景と類似している場合は適用されません。
  - 被写体や背景が無地である場合は適用されません。

## プロモード／プロ動画モード

露出やISOなど、さまざまな撮影オプションを手動で調節して写真や動画を撮影することができます。

撮影モードリストで、「その他」→「プロ」または「プロ動画」をタップします。オプションを選択して設定後、写真を撮影アイコン (○) をタップして写真を撮影するか、録画を開始アイコン (●) をタップして動画を録画します。

### 利用可能なオプション

オプションをタップすると、オプションリストが表示されます。リストからオプションを選択し、設定をカスタマイズします。

- : 設定をリセットします。
- ISO** : ISOの値を選択します。この値はカメラの光感度を制御します。小さい値は静止した被写体や明るい被写体向きです。大きい値は動きが速い被写体や暗い被写体向きです。ただし、ISOを高い値に設定すると、写真や動画のノイズの原因となる場合があります。
- SPEED** : シャッター速度を調整します。シャッター速度を遅くすると、より多くの光が入るため、写真や動画が明るくなります。風景の写真や動画、夜間に撮影する写真や動画などに適しています。シャッター速度を速くすると、光が入りにくくなります。動きの速い被写体の写真や動画を撮影するのに適しています。
- EV** : 露出値を変更します。これによりカメラのセンサーが受光する光量が決まります。暗い場合は露出を高くしてください。
- FOCUS** : フォーカスモードを変更します。調節バーをドラッグして、フォーカス調整します。
- WB** : 適切なホワイトバランスを選択して、実物どおりの色を再現します。色温度を設定できます。

### 解像度を変更する

最大解像度8Kの高解像度動画を撮影できます。

撮影オプションで、動画サイズアイコン (FHD<sub>30</sub>) をタップし、希望の解像度に変更して動画を撮影します。

撮影が終わったら、「ギャラリー」アプリで動画を再生します。保存したい領域でキャプチャアイコン (📷) をタップすると、その領域が写真として保存されます。

### フォーカス領域と露出領域を分離する

フォーカス領域と露出領域を分離することができます。

プレビュー画面を長押しします。AF/AEフレームが画面に表示されます。フォーカス領域と露出領域を分離したい場所にフレームをドラッグします。

## ナイトモード

フラッシュを使わずに暗い場所で撮影できます。三脚を使用すると、より明るく、より安定した写真を撮影できます。

- 1 撮影モードリストで「**その他**」→「**ナイト**」をタップします。  
画面左下に表示される時間を「**最大**」に設定すると、写真をよりクリアに撮影できる場合があります。
- 2 写真を撮影アイコン (○) をタップして、撮影が終わるまで本体を固定します。

## 食事モード

料理の写真をより鮮やかな色で撮影します。

- 1 撮影モードリストで「**その他**」→「**食事**」をタップします。  
画面にフレームが表示され、フレームの外の領域がぼやけます。
- 2 フレームの範囲を変更する場合は、フレームの四隅をドラッグします。  
希望する領域をタップするかフレームをドラッグして、フレームを移動します。
- 3 クイックコントロールアイコン (⋮) → 色温度アイコン (🔒) をタップし、調整バーをドラッグして色温度を調整します。
- 4 写真を撮影アイコン (○) をタップして写真を撮影します。

## パノラマモード

パノラマモードを使用すると、連続で撮影した写真をつなぎ合わせて横長のシーンを作成できます。

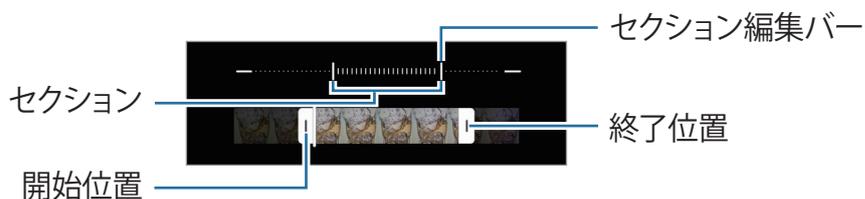
- 1 撮影モードリストで「**その他**」→「**パノラマ**」をタップします。
- 2 写真を撮影アイコン (○) をタップし、本製品を一方向にゆっくり動かします。  
カメラのファインダーのフレーム内に画像を収めます。プレビュー画像がガイド枠からはみ出したり、本製品を動かさなかったりした場合、写真撮影は自動的に終了します。
- 3 完了アイコン (■) をタップして写真の撮影を終了します。

 何も無い空や無地の壁など、区別のつきにくい背景での撮影は控えてください。

## スーパースローモーションモード

スーパースローモーションモードは、素早く動く瞬間をゆっくりと記録し、後で確認できる機能です。

- 1 撮影モードリストで「**その他**」→「**スーパースローモーション**」をタップし、録画を開始アイコン (●) をタップして動画を録画します。  
スーパースローモーションで瞬間がキャプチャされ、動画として保存されます。
- 2 プレビュー画面でプレビューサムネイルをタップします。  
スーパースローモーションのセクションを編集するには、編集アイコン (✎) をタップし、セクション編集バーを左右にドラッグします。



- この機能は十分に明るい場所で使用してください。照明が不十分な屋内で動画を録画すると、画面が暗くなったり、粗くなったりする場合があります。蛍光灯が点灯している場所など、照明条件によっては画面がちらつく場合があります。

## スーパースローモーション動画を自動的に録画する

動作検出エリアで動きを検出したときにスーパースローモーションでその瞬間を撮影するには、クイックコントロールアイコン (⋮) → 動作検出アイコン (👁️) をタップしてONにします。動作検出機能がONになり、プレビュー画面に動作検出エリアが表示されます。

録画を開始アイコン (●) をタップして録画を開始します。動作を検出すると、本製品によってスーパースローモーション録画が開始され、動画として保存されます。

- 以下のような条件下で、スーパースローモーションの記録が予期しないタイミングで開始する場合があります。
  - ・ 本製品が振動した場合や、意図した被写体以外の物体が、動作検出エリアの被写体付近を移動している場合
  - ・ 蛍光灯が点灯している場所など、ちらついた光の下で撮影する場合に起動します。

## スローモーションモード

スローモーションの動画を撮影します。動画上でスローモーションにしたい部分を指定することができます。

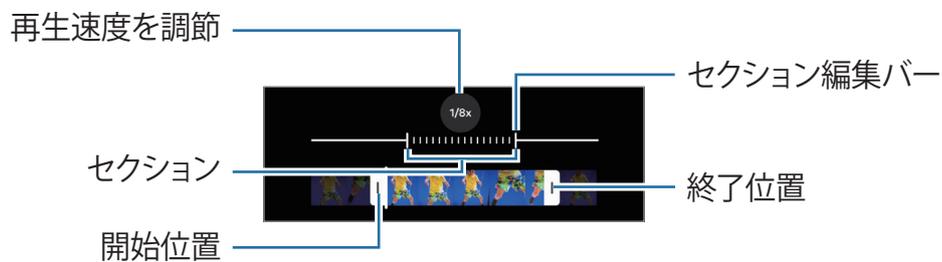
1 撮影モードリストで「**その他**」→「**スローモーション**」をタップし、録画を開始アイコン (●) をタップして動画を録画します。

2 撮影が終了したら、録画を停止アイコン (■) をタップして停止します。

3 プレビュー画面でプレビューサムネイルをタップします。

動画の高速セクションがスローモーションセクションに設定され、動画の再生が開始されます。動画に基づいて最大2つのスローモーションセクションを作成できます。

スローモーションのセクションを編集するには、編集アイコン (✎) をタップし、セクション編集バーを左右にドラッグします。



## ハイパーラプスモード

通行人や車などのシーンを撮影し、高速の動画として見ます。

1 撮影モードリストで「**その他**」→「**ハイパーラプス**」をタップします。

2 速度アイコン (AUTO) をタップし、速度を選択します。

- 速度を「**AUTO**」に設定すると、シーンが変化する速度に合わせて速度が自動的に調整されます。
- 星の軌跡を撮影するには、速度を夜間300倍速アイコン (**+300x**) に設定し、スタートレイルアイコン (☄) をタップします。

3 録画を開始アイコン (●) をタップして録画を開始します。

4 録画を停止アイコン (■) をタップして録画を終了します。

✎ 撮影オプションで、速度アイコン (AUTO) → 夜間15倍速アイコン (**15x**) または夜間45倍速アイコン (**45x**) をタップすると、ナイトハイパーラプス機能を使用できます。この機能は、走行中の車を撮影して車のライトが流れているように見える動画を撮影するのに適しています。

## カメラ設定をカスタマイズする

プレビュー画面で、クイックコントロールアイコン (⋮) → 設定に移動アイコン (⚙️) をタップします。撮影モードによっては利用できないオプションもあります。

### インテリジェント機能

- ・ **ドキュメントおよびテキストをスキャン**：ドキュメントやテキストをリアカメラが検出すると、ドキュメントおよびテキストをスキャンアイコン (📄) が表示されます。
- ・ **QRコードをスキャン**：プレビュー画面からQRコードをスキャンするように設定します。
- ・ **撮影ガイド**：被写体の位置と角度を認識して、写真の理想的な構図を提案するように設定します。
- ・ **インテリジェント最適化**
  - **画質の最適化**：画質のオプションを選択します。
  - **シーン別に最適化**：被写体またはシーンによって自動的に色を調整し、最適な効果を適用するように、本製品を設定します。

### 写真

- ・ **シャッターボタンをスワイプ**：カメラボタンを画面の端までスワイプして長押ししたときに実行するアクションを選択します。
- ・ **透かし**：写真を撮影する際に透かしを入れます。
- ・ **画像の拡張オプション**：写真の保存方法を選択します。
  - **HEIF画像**：高効率画像フォーマット (HEIF) で写真を撮影します。
  - **プロモードの画像の形式**：プロモードで写真を保存するときのファイル形式を選択します。JPEGファイルでは、写真が圧縮されるため、ストレージの消費を抑えることができます。RAWファイル (DNGファイル形式) は、写真のすべてのデータを最高の画質で保持し、写真を圧縮せずに保存しますが、より多くのストレージを消費します。「**RAWおよびJPEG形式**」機能を使用すると、それぞれの写真がDNGとJPEGの2つの形式で保存されます。

### 自分撮り

- ・ **プレビュー通りに自分撮りを保存**：フロントカメラで撮影したときに、プレビュー画面に表示された写真や動画を反転させずに保存するように設定します。
- ・ **上／下にスワイプしてカメラを切り替え**：この機能をONにすると、プレビュー画面を上下にスワイプすることでカメラを切り替えることができます。

## 動画

- ・ **自動FPS**：フレームレートを自動的に最適化して、暗い場所で明るい動画を録画するように設定します。
  - ・ **動画手振れ補正**：動画を撮影中に手振れを低減または除去するために、手振れ防止機能をONにします。
  - ・ **動画の拡張オプション**
    - **動画形式**：動画形式を選択します。
    - **高ビットレート動画**：動画のビットレートを上げます。この機能を使用すると、ファイルサイズが通常の動画よりも大きくなる場合があります。
    - **HDR10+動画**：各シーンのコントラストと色が最適化された動画を録画できます。
    - **マイクをズームイン**：動画の録画中に、ズームインした方向からの音を録音できます。
    - **360オーディオ録音**：360オーディオ録音機能に対応したBluetoothヘッドホンを使用して、より没入感の高い3Dサウンド動画を撮影できます。
    - **オーディオ再生**：動画の録画中に、メディアを一時停止せずに再生できます。360オーディオ録音機能がONになっている場合、メディアは一時停止します。
-  ・ 他の端末でHEVC動画を再生したり、オンラインで共有したりすることができない場合があります。
- ・ 撮影モードによっては、HEVC形式で動画を撮影できません。
  - ・ HDR10+動画を正しく再生するには、HDR10+に対応している機器が必要です。

## 一般

- ・ **追尾オートフォーカス**：選択した被写体が移動しても、ピントを合わせ続けます。プレビュー画面で被写体を選択すると、被写体が動いているときやカメラの位置を変えているときでも被写体にピントが合います。
-  以下の条件では、被写体の追跡に失敗する場合があります。
- ・ 被写体が大きすぎる、または小さすぎる場合に追跡できません。
  - ・ 被写体が激しく動いている場合に追跡できません。
  - ・ 逆光または暗い場所で撮影している場合に追跡できません。
  - ・ 被写体と背景の色やパターンが同じ場合に追跡できません。
  - ・ 被写体に、ブラインドなどの水平パターンが含まれる場合に追跡できません。
  - ・ カメラが大きく揺れる場合に追跡できません。
  - ・ 録画時の解像度が高い場合に追跡できません。
  - ・ 光学ズームを使用してズームインまたはズームアウトする場合に追跡できません。

- ・ **構成ガイド**：ビューファインダーガイドを表示して、被写体を選択するときの構図を決めやすくします。
- ・ **位置情報タグ**：GPS位置情報タグを写真に付加します。
  - ☑ ・ GPSの信号強度は、建物の間や低地など信号が妨げられる場所や、天候の状況によって減少する場合があります。
  - ・ お客様が撮影された写真をインターネットにアップロードすると、お客様の位置が写真に表示される場合があります。これを避けるには、位置情報タグの設定をOFFにしてください。
- ・ **撮影方法**
  - **音量ボタンを押して実行する操作**：音量ボタンを使用して、写真の撮影、動画の録画、ズームインおよびズームアウト、または音量の調整を行います。
  - **音声コマンド**：音声コマンドを使用して写真を撮影または動画を録画します。
  - **フローティングシャッターボタン**：写真を撮影する、画面上の任意の場所に動かせるボタンを追加します。
  - **手のひらを向ける**：フロントカメラに手のひらを向けて、自分撮りをするか動画の録画を開始します。
- ・ **設定を保持**：カメラを起動したときに、撮影モードなど前回使用した設定を保持します。
- ・ **タッチ操作バイブ**：カメラボタンをタップするなど、特定の場面でバイブが作動するように設定します。

### プライバシー

- ・ **権限**：カメラアプリの使用に必要な権限にアクセスします。
- ・ **設定をリセット**：カメラ設定をリセットします。
- ・ **カメラについて**：カメラアプリのバージョンや法的情報を確認します。
- ・ **お問い合わせ**：問い合わせをしたり、よくある質問を確認したりします。

☑ モデルによっては、一部の機能が利用できない場合があります。

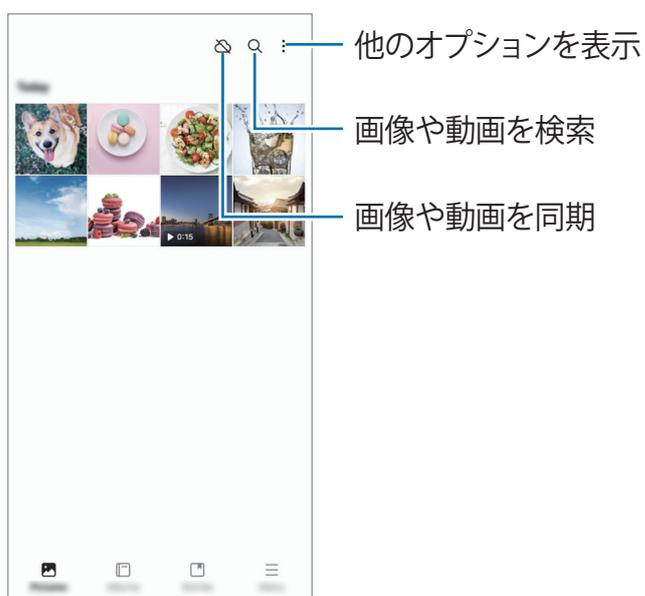
# ギャラリー

## はじめに

本製品に保存された画像や動画にアクセスします。また、画像や動画をアルバム単位で管理したり、ストーリーを作成したりすることもできます。

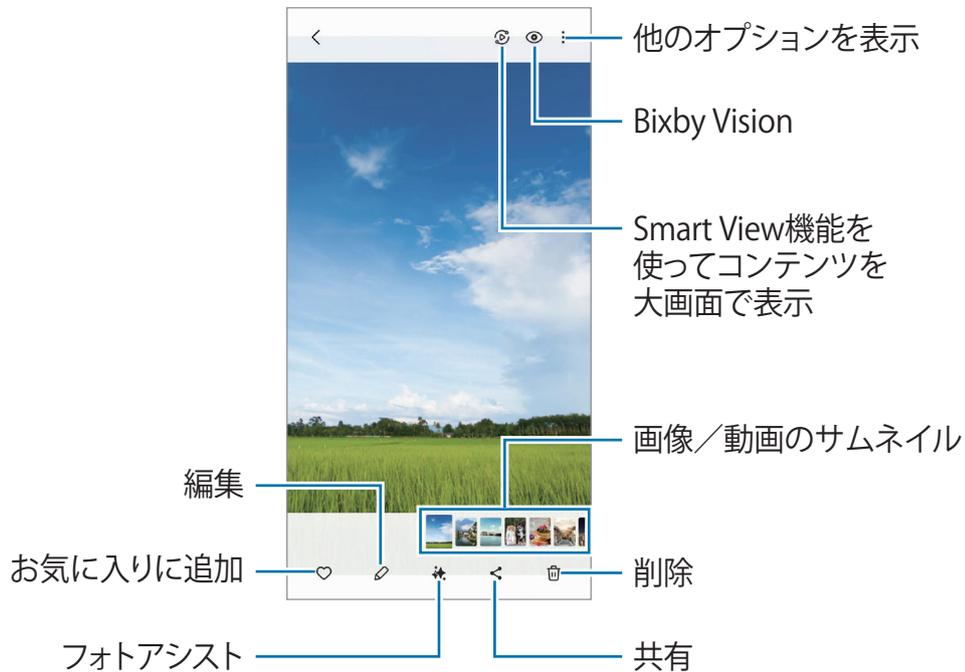
## ギャラリーを使用する

「ギャラリー」アプリを起動します。



## 画像を確認する

「ギャラリー」アプリを起動し、画像を選択します。他のファイルを表示するには、画面で左右にスワイプします。



## 画像を補正する

くすみやぼやけのある低解像度の画像の画質を上げることができます。

- 1 「ギャラリー」アプリを起動し、画像を選択します。
- 2 画面を上へスワイプして、「補正」をタップします。  
補正の前後を確認できます。
- 3 保存アイコン (↓) をタップして、補正した画像を保存します。

## 画像からオブジェクトを抽出する

背景からオブジェクトを分離して抽出します。抽出した画像をコピーしたり、スタンプや画像として保存してさまざまな方法で使用したりできます。

- 1 「ギャラリー」アプリを起動し、画像または動画を選択します。
- 2 抽出するオブジェクトを長押しし、オプションを選択します。  
モーションフォト機能を使って撮影された画像を選択した場合、「GIFとして保存」機能が表示されます。抽出した画像をGIFとして保存する場合は、「GIFとして保存」をタップします。

 動画の場合、この機能は一時停止中にのみ使用できます。

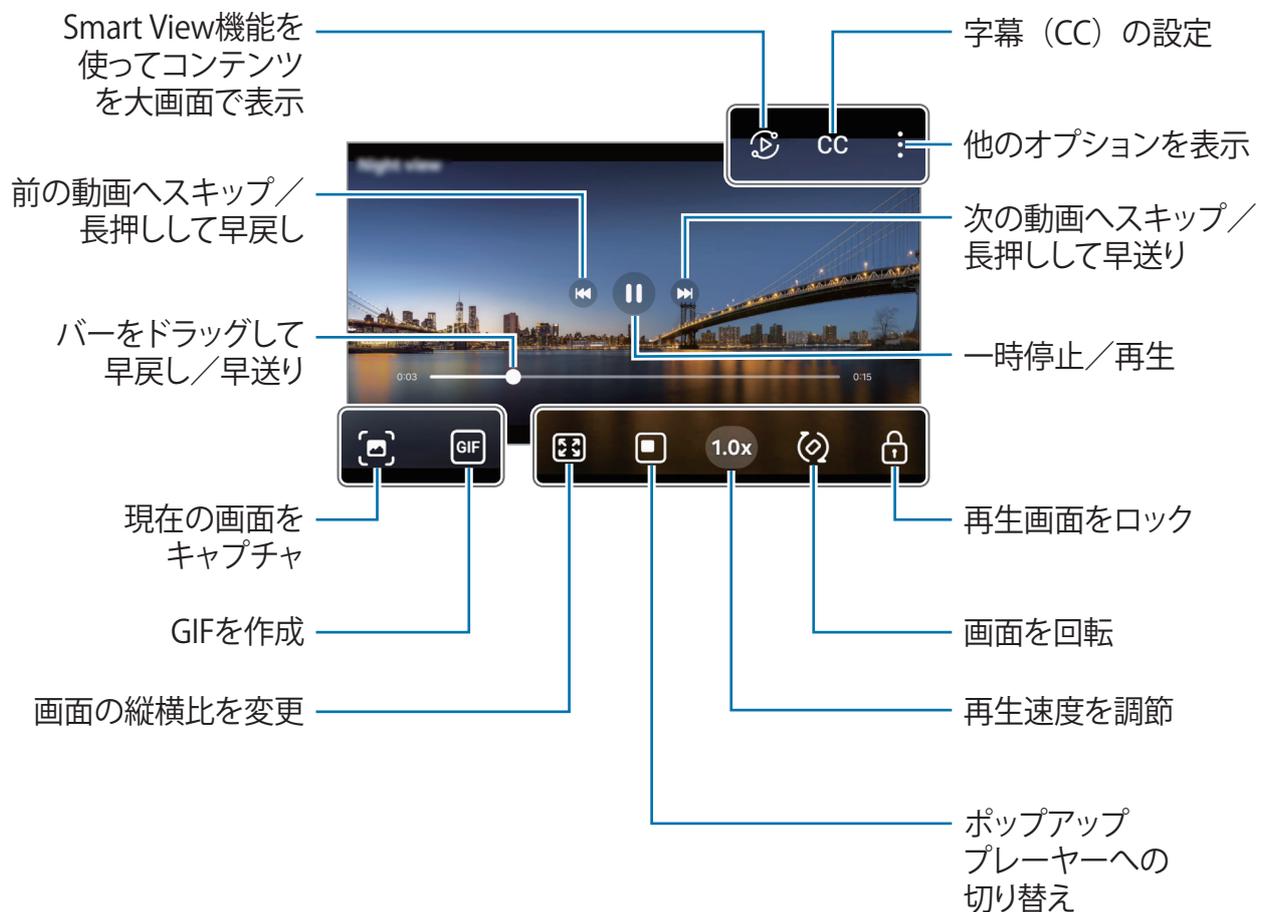
## 拡大画像をトリミングする

- 1 「ギャラリー」アプリを起動し、画像を選択します。
- 2 保存したい領域を2本の指でピンチアウトして領域を決めて、クイックトリミングアイコン (✂) をタップします。  
トリミングした領域がファイルとして保存されます。

## 動画を再生する

「ギャラリー」アプリを起動し、再生する動画を選択します。他のファイルを表示するには、画面で左右にスワイプします。

再生中に他のオプションを使用するには、他のオプションアイコン (⋮) → 「動画プレーヤーで開く」をタップします。



再生画面の左側で上下にドラッグすると明るさを、右側で上下にドラッグすると音量を調節できます。

早戻し / 早送りするには、再生画面を左または右へスワイプします。

## より明るく鮮やかな動画を見る

動画の再生時に、画面の明るさを上げ、色を鮮やかに表示します。「設定」を起動し、「便利な機能」→「動画の明るさ」→「明るい」をタップします。



- ・ 本機能は、一部のアプリケーションでのみ使用できます。
- ・ 本機能を使用すると、バッテリーの消費量が増加します。

## アルバム

「ギャラリー」アプリを起動し、「アルバム」→作成アイコン（+）をタップして、アルバムの種類を選択します。

- ・ **アルバム**：新しいアルバムを作成し、画像と動画を手動で追加します。
- ・ **自動更新アルバム**：選択した人物の画像を自動で収集するアルバムを作成します。
- ・ **グループ**：関連するアルバムのグループを作成します。
- ・ **共有アルバム**：他の人と共有できるアルバムを作成します。
- ・ **家族の共有アルバム**：家族と共有できるアルバムを作成します。



地域またはモデルによっては、一部の機能が利用できない場合があります。

## ストーリー

日付や位置情報タグによって、写真や動画を並べたり分類したりして、ストーリーが作成されます。

「ギャラリー」アプリを起動し、「ストーリー」をタップして、ストーリーを選択します。

他のオプションアイコン（⋮）をタップすると、ストーリーのタイトルの変更など、さまざまなオプションを使用できます。

ストーリーのリストで、他のオプションアイコン（⋮）→「ストーリーを作成」をタップすると、ストーリーを手動で作成できます。

## 画像／動画を同期する

「**ギャラリー**」アプリを起動し、OneDriveと同期アイコン（) をタップし、画面の指示に従って同期を完了します。「**ギャラリー**」アプリとクラウドが同期されると、アイコンはOneDriveとの同期完了アイコン（) に変わります。

同期の際、撮影した画像と録画した動画もクラウドに保存されます。クラウドに保存された画像や動画は、「**ギャラリー**」アプリや他の端末でアクセスできます。

 SamsungアカウントとMicrosoftアカウントを関連付けすると、Microsoft OneDriveをクラウドストレージとして設定できます。

## 画像／動画を削除する

「**ギャラリー**」アプリを起動し、削除する画像、動画、またはアルバムを長押しして、「**削除**」をタップします。

## ごみ箱機能を使用する

削除した画像と動画は、ごみ箱に一時的に保存されます。ファイルは一定期間が過ぎると削除されます。

ごみ箱の中のファイルにアクセスするには、「**ギャラリー**」アプリを起動し、「**メニュー**」→「**ごみ箱**」をタップします。ファイルを復元するには、「**選択**」をタップしてファイルを選択し、「**復元**」をタップします。

## Bixby Vision

Bixby Visionは、画像認識に基づいてさまざまな情報を提供するサービスです。Bixby Visionを使用すると、画像のオブジェクトを認識して情報を検索できます。各種の便利なBixby Vision機能をご利用ください。

-  ・ 画像のサイズ、形式、解像度によってはこの機能が利用できなかったり、誤った検索結果が返されたりする場合があります。
- ・ Bixby Visionによって提供された商品情報については、当社では責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

### Bixby Visionを起動する

以下のいずれかの方法でBixby Visionを起動します。

- ・ 「**カメラ**」アプリを起動中に、撮影モードリストの「**その他**」をタップし、Bixby Visionアイコン (👁️) をタップします。
- ・ 「**ギャラリー**」アプリで画像を選択して、Bixby Visionアイコン (👁️) をタップします。
- ・ 「**Bixby Vision**」アプリアイコンをホーム画面に追加している場合は、「**Bixby Vision**」アプリを起動します。

### Bixby Visionを使用する

1 Bixby Visionを起動します。

2 使用する機能を選択します。

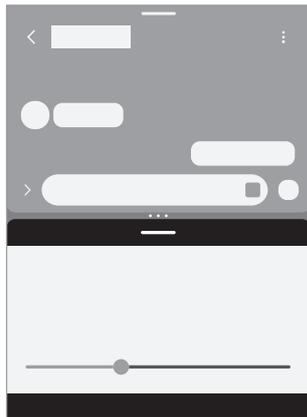
- ・ **翻訳**：文書や画像からテキストを認識して翻訳します。
- ・ **テキスト**：文書や画像からテキストを認識して抽出します。
- ・ **ディスカバー**：認識された物と似た画像や関連する情報を検索します。
- ・ **ワイン**：ワインラベルから情報を検出して、ワインに関する情報を検索します。
- ・ **シーン説明**：撮影したシーンを分析し、音声で説明します。
- ・ **対象物認識**：被写体の名称と説明を読み上げます。
- ・ **文字リーダー**：テキストを認識して読み上げます。
- ・ **色を検出**：被写体の色を検出して読み上げます。

-  ・ 利用可能な機能と検索結果は、地域または通信事業者によって異なる場合があります。
- ・ 表示されない機能がある場合、「**Bixby Vision**」を起動し、他のオプションアイコン (⋮) → 「**設定**」をタップして、ONにする機能のスイッチをタップします。

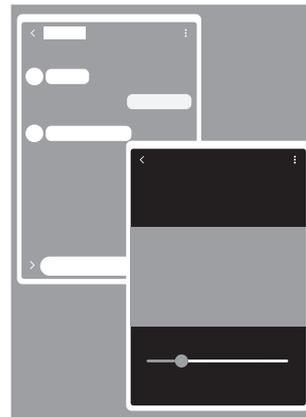
## マルチウィンドウ (複数のアプリを同時に使用する)

分割画面表示でアプリを同時に実行したり、ポップアップ表示で複数のアプリを実行したりできます。

 一部のアプリはこの機能に対応していない場合があります。



分割画面表示



ポップアップ表示

### マルチウィンドウを起動する

- 履歴ボタン

履歴ボタン (|||) をタップし、アプリのアイコンをタップしてから「**分割画面表示で起動**」または「**ポップアップ表示で起動**」をタップします。

- 画面のSwipe

「**設定**」を起動し、「**便利な機能**」→「**マルチウィンドウ**」をタップし、「**Swipeして分割画面表示**」または「**Swipeしてポップアップ表示**」スイッチをタップしてONにします。

-  ウィンドウのサイズを調整するには、アプリウィンドウ間の小さい丸 (•••) をドラッグしてください。
- アプリウィンドウ間の小さい丸 (•••) をタップしてから、アプリペアの追加先アイコン (☆) をタップします。分割画面で使用しているアプリが、アプリペアとして保存されます。
- マルチウィンドウのハンドル (—) を新しい場所にドラッグして、アプリウィンドウを移動します。
- マルチウィンドウのハンドル (—) をタップすると、使用可能なメニューが表示されます。

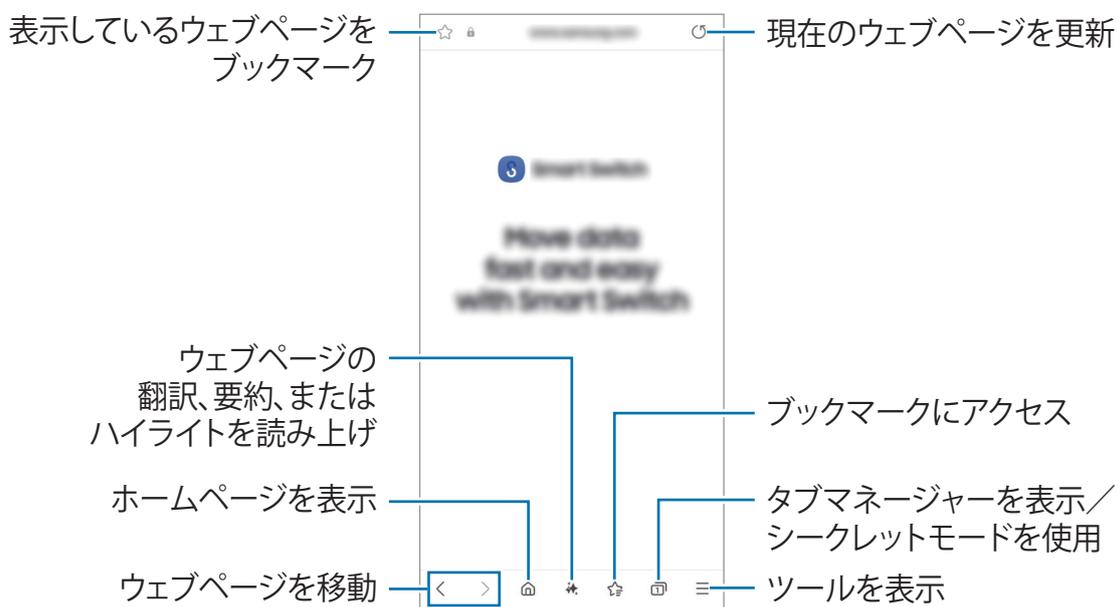
# Samsung ブラウザ

インターネットを閲覧して情報を検索し、お気に入りのウェブページをブックマークして簡単にアクセスします。

- 1 「**Samsungブラウザ**」アプリを起動します。
- 2 ウェブページのURLや検索したいキーワードを入力し、「**移動**」をタップします。

ツールバーが表示されていない場合は、画面を下方向に軽くスワイプします。

タブを切り替えるには、タブアイコン (📄) をタップするか、アドレス欄を左または右にスワイプします。



## シークレットモードを使用する

シークレットモードのパスワードを設定しておけば、検索履歴、インターネット閲覧履歴、ブックマーク、および保存したページに他の人がアクセスするのを防ぐことができます。

- 1 タブアイコン (📄) → 「**シークレットモードをON**」をタップします。
- 2 「**シークレットモードをロック**」スイッチをタップしてONにし、「**開始**」をタップして、シークレットモードのパスワードを設定します。

シークレットモードでは、本製品のツールバーの色が変わります。シークレットモードをOFFにするには、タブアイコン (📄) → 「**シークレットモードをOFF**」をタップします。

# Samsung Wallet

## はじめに

Samsung Walletのさまざまな便利機能を使用します。決済、生体認証データによる本人確認、チケットや搭乗券の確認などを行うことができます。

この機能に対応しているカードなど、詳しくは [www.samsung.com/jp/apps/samsung-wallet/](http://www.samsung.com/jp/apps/samsung-wallet/) をご参照ください。

「**Samsung Wallet**」アプリを起動し、必要な機能を選択します。

-  ・ 地域によっては、このアプリが利用できない場合があります。
- ・ 地域によっては、一部の機能が利用できない場合があります。

## Samsung Walletを設定する

本アプリを初めて起動する場合や、データの初期化を行った後に再起動した場合は、画面の指示に従って初期設定を行います。

- 1 「**Samsung Wallet**」アプリを起動します。
- 2 Samsungアカウントにサインインし、法定情報を読んで同意します。
- 3 決済時に使用する指紋とPIN（暗証番号）を登録します。  
このPINは、決済やアプリのロック解除など、Samsung Walletのさまざまな操作の確認に使用されます。

## Samsung Payを使用する

Samsung Payにカードを登録すると、オンラインとオフラインの両方で決済できます。

-  ・ Samsung Payで決済するには、地域によってWi-Fiまたはモバイルネットワークへ本製品を接続しなければならない場合があります。
- ・ 通信事業者またはモデルによっては、この機能が利用できない場合があります。
- ・ 初期設定やカード登録の手順は、通信事業者やモデルによって異なる場合があります。

## カードを登録する

「**Samsung Wallet**」アプリを起動し、画面の指示に従ってカードの登録を完了します。

## 決済する

- 1 画面下部にあるカードの画像を上ドラッグします。または、「**Samsung Wallet**」アプリを起動します。次に、カードリストで左右にスワイプして、使用するカードを選択します。
  - 2 指紋をスキャンするか、設定した決済用のPINを入力します。
  - 3 本製品の背面をカードリーダーにタッチします。  
カードリーダーがカード情報を認識すると、決済が行われます。
-  ・ ご使用のネットワーク接続によっては、決済を行えない場合があります。
  - ・ 決済時の認証方法は、カードリーダーによって異なる場合があります。

## 決済を取り消す

決済の取り消しは、決済を行った場所で行えます。

カードリストで左右にスワイプして、使用したカードを選択します。画面の指示に従って決済の取り消しを完了します。

## 身元を証明する

Samsung Passに生体認証データを登録すると、ログイン情報や個人情報が必要なサービスを使用するときに認証できます。詳細は、[Samsung Pass](#)をご参照ください。

## チケットを使用する

搭乗券、映画やスポーツなどのチケットを追加して、1か所でアクセスおよび使用できます。

## デジタルキーを使用する

車のデジタルキーを本製品に登録することで、車のドアの解錠や施錠、車の始動が可能になります。

車両のデジタルキーアプリをインストールするか、または車両メーカーから送られてくるメールやテキストメッセージなどの案内のメッセージを使用して、デジタルキーの登録を開始します。その後、車両のナビゲーション画面や本製品のSamsung Walletの画面の指示に従って登録を完了します。



- ・ 地域またはモデルによっては、この機能が利用できない場合があります。
- ・ この機能を使用するには、車両がデジタルキー機能に対応している必要があります。デジタルキーに対応しているかどうかは、車両メーカーにご確認ください。
- ・ 登録したデジタルキーは本製品にのみ保存され、本製品を交換した場合、デジタルキーの再登録が必要です。
- ・ 車によっては、一部の機能が利用できない場合があります。詳細は、車のメーカーにお問い合わせください。

## NFC機能を備えたデジタルキーを使用する

デジタルキーに登録した本製品のNFCアンテナ部分を、車のドアにタッチします。ドアが解錠または施錠されます。

本製品を車のワイヤレス充電パッドに置き、デジタルキーが認証されたら、スタートボタンを使用して車を始動できます。デジタルキーが認証されない場合は、本製品の位置や向きを少し変えてみます。



- ・ この機能を使用するには、本製品と車両がNFC機能をサポートしている必要があります。
- ・ 本製品でNFC機能をONにするには、「設定」を起動し、「接続」→「NFC／おサイフケータイ設定」をタップし、スイッチをタップしてONにします。
- ・ ワイヤレス充電パッドの位置と、車両のどのドアがNFCをサポートしているかを確認するには、車のユーザーガイドをご参照ください。

## デジタルキーを削除する

登録したデジタルキーを本製品から削除できます。

「Samsung Wallet」アプリを起動し、登録済みのデジタルキーをタップして、他のオプションアイコン (⋮) → 「削除」をタップします。

## Samsung Health

Samsung Healthは健康とフィットネスの管理をお手伝いします。フィットネスの目標の設定および進捗の確認、健康とフィットネスの概要の記録ができます。歩数記録を他のSamsung Healthユーザーと比較したり、健康に関するヒントを確認したりできます。

「**Samsung Health**」アプリを起動します。詳しくは、[www.samsung.com/jp/apps/samsung-health/](http://www.samsung.com/jp/apps/samsung-health/) をご参照ください。

## Samsung Notes

### はじめに

キーボードで文字を入力するか、画面に手書き入力することでノートを作成します。また、画像や録音した音声をノートに挿入することもできます。

 モデルによっては、一部の機能が利用できない場合があります。

### ノートを作成する

1 「**Samsung Notes**」アプリを起動し、ノートを作成アイコン () をタップしてノートを作成します。

手書きモードアイコン () またはテキストモードアイコン () をタップすると、入力方式を変更できます。



2 ノートの作成が終わったら戻るボタン (<) をタップして保存します。

別のファイル形式でノートを保存したい場合、他のオプションアイコン (⋮) → 「**ファイルで保存**」をタップします。

### ノートを削除する

削除するノートを長押しし、「**削除**」をタップします。

## ノートを同期する

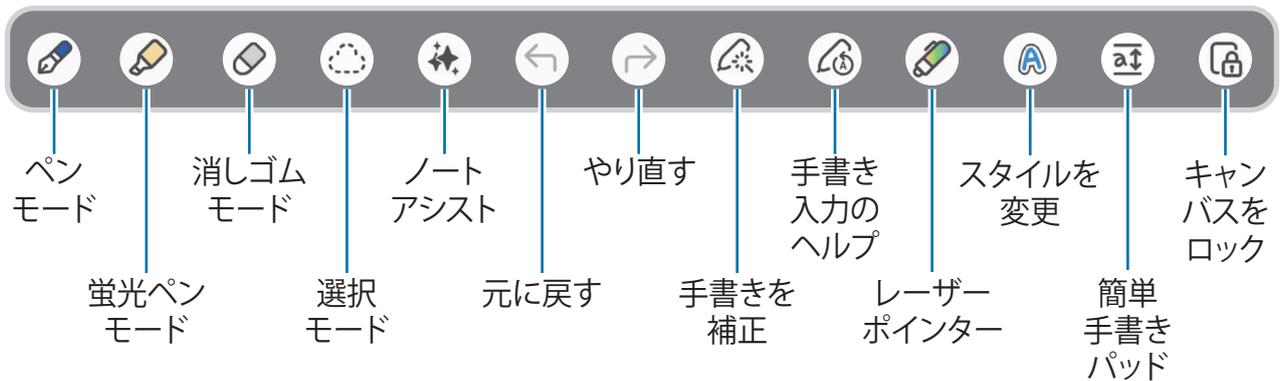
同じSamsungアカウントにサインインしているすべての機器で、ノートを確認し編集できます。

「**Samsung Notes**」アプリを起動し、ナビゲーションドロワーアイコン (☰) → Samsung Notes設定アイコン (⚙️) をタップし、「**Samsungクラウドと同期**」スイッチをタップしてONにします。

## 手書きでノートを作成する

ノート作成画面で手書きモードアイコン (✍️) をタップして、絵や文字を手で描くことができます。

2本の指先を画面上で広げると (ピンチアウト)、画面のサイズが大きくなり、手書き入力がしやすくなります。



## お気に入りのペンを使用する

よく使うペンをお気に入りの登録できます。

お気に入りのペンを登録するには、ペンモードアイコン (✍️) → お気に入りのペンモードアイコン (👉) → お気に入りのペンを追加アイコン (+) をタップし、種類や色などのペン設定を変更して、「完了」をタップします。

## 消しゴムを使用する

手書きした内容をノートから消すには、消しゴムモードアイコン (🧼) をタップして、消す領域を選択します。

消しゴムの種類を変更するには、消しゴムモードアイコン (🧼) をもう一度タップします。

- ・ **線消しゴム**：選択した線を消します。
- ・ **エリア消しゴム**：選択した領域のみを消します。サイズ調整バーをドラッグすると、消しゴムのサイズを調整できます。

🧼 小さい消しゴムでも、目的の部分に正確に消すことができない場合があります。

## 手書きノートを編集する

切り取り、移動、リサイズ、などの各種の編集オプションを使用して、手書きノートを編集します。

- 1 ノートに手書きの内容があるときに、選択モードアイコン (👉) をタップします。  
選択領域の形状を変更するには、選択モードアイコン (👉) をもう一度タップします。
- 2 タップするか周りに線を描いて、入力内容を選択します。
  - ・ 入力内容を別の場所に移動するには、入力内容を選択してから新しい場所にドラッグします。
  - ・ 選択領域のサイズを変更するには、入力内容をタップし、表示されたフレームの角をドラッグします。
- 3 各種のオプションを使用して入力を編集します。

## 手書きの内容を整列またはテキストに変換する

手書きの文字または図を水平方向に整えるには、手書きを補正アイコン (👉) → 「手書きを揃える」をタップします。

手書きした文字を変換されたテキストに置換するには、手書きを補正アイコン (👉) → 「テキストに変換」をタップします。プレビュー画面が表示されたら、画面をタップして「追加」をタップします。

## スタイルを変更する

手書きした文字や絵のスタイルを変更できます。

画面に文字や絵を描いた後で、スタイルを変更アイコン (A) をダブルタップし、目的の色や線の太さを選択します。次に、スタイルを変更したい場所をタップします。

## 簡単手書きパッドを使用する

ノート作成画面で、簡単手書きパッドアイコン (at) をタップします。入力フィールドが拡大され、簡単手書きパッドとして表示されます。

## ノートに合わせて音声を録音する

ノートを作成しながら音声を録音すると、その録音とコンテンツが同期されます。

ノート作成画面で挿入アイコン（+）→「**音声録音ファイル**」をタップし、ノートを作成します。

一覧からノートを選択し、音声録音ファイルを起動アイコン（⏮）→再生アイコン（▶）をタップして録音を再生します。これにより録音中に作成したコンテンツが録音と一緒に画面に表示されます。

## PDFファイルにノートを追加する

「**Samsung Notes**」アプリを起動し、PDFをインポートアイコン（PDF）をタップしてPDFファイルを選択します。選択したPDFファイルにノートを追加できます。

## ノートをホーム画面に固定する

ノートをホーム画面に固定して確認したり、開いて編集したりします。

- 1 「**Samsung Notes**」アプリを起動します。
- 2 ノートを選択し、他のオプションアイコン（⋮）→「**追加**」→「**ホーム画面**」→「**追加**」をタップします。  
ノートがホーム画面に追加されます。

## コンテンツを挿入する

ウェブページのリンクまたは画像などのコンテンツをノートに追加できます。

- 1 「**Samsungブラウザ**」、または「**ギャラリー**」アプリを使用しているときにコンテンツを挿入するには、分割画面表示またはポップアップ表示で「**Samsung Notes**」アプリを起動します。分割画面表示またはポップアップ表示の詳細については、[マルチウィンドウ](#)をご参照ください。  
使用できるオプションが、ノート作成画面の下部に表示されます。
- 2 目的のオプションを選択します。

## Samsung Members

「**Samsung Members**」は、本製品の故障診断などのサポートサービスをお客様に提供し、お客様のお問い合わせやエラーレポートを受け付けます。また、Galaxyユーザーのコミュニティで他のユーザーと情報を共有したり、最新のニュースやヒントを確認したりすることができます。「**Samsung Members**」は本製品をお使いのときに起こりがちな問題を解決するお手伝いをします。

## Samsung Kids

特定のアプリへのアクセス制限や、使用可能時間の設定など、お子様が楽しく安全に本製品を使用できるような各種設定を行うことができます。

「**設定**」を起動し、「**アプリ**」→「**Samsung Kids**」→「**起動**」をタップします。初めてSamsung Kidsを起動したときや、データリセットを行ったときは、画面の指示に従って設定を行ってください。

Samsung Kids画面で、使用したいアプリを選択します。

 「**ペアレンタルコントロール**」機能をONにする場合、またはSamsung Kidsを終了する場合に、あらかじめ設定した画面ロックの種類または作成したPINを使用します。

### ペアレンタルコントロール機能を使用する

Samsung Kidsを設定したり、使用履歴を確認したりできます。

Samsung Kids画面で、他のオプションアイコン (⋮) → 「**ペアレンタルコントロール**」をタップし、ロック解除コードを入力します。

### Samsung Kidsを終了する

Samsung Kidsを終了するには、戻るボタン (◀) をタップするか、他のオプションアイコン (⋮) → 「**Samsung Kidsを終了**」をタップし、ロック解除コードを入力します。

## Samsung Global Goals

2015年に国連総会で設定されたGlobal Goalsは、持続可能な社会の実現を目指した目標です。これらは貧困をなくして不平等と闘い、気候変動を止めることを目指しています。

Samsung Global Goalsでは、Global Goalsについて学び、より良い未来に向けた動きに参加できます。

## Galaxy Wearable

Galaxy Wearableアプリを使用すると、ウェアラブルデバイスを管理できます。本製品をウェアラブルデバイスに接続するとウェアラブルデバイスの設定やアプリをカスタマイズすることができます。

「Galaxy Wearable」アプリを起動します。

「詳細」→「開始」をタップして、本製品をウェアラブルデバイスに接続します。画面の指示に従って設定を完了します。ウェアラブルデバイスと本製品の接続方法および使用方法については、ウェアラブルデバイスのユーザーガイドをご参照ください。

## カレンダー

イベントの予定をカレンダーに入力してスケジュールを管理します。

「カレンダー」アプリを起動し、詳細イベントを追加アイコン（⊕）をタップするか日付をダブルタップします。選択した日付にすでにイベントやタスクが保存されている場合、日付をタップして詳細イベントを追加アイコン（⊕）をタップします。

### イベントをアカウントに同期する

- 1 「設定」を起動し、「アカウントとバックアップ」→「アカウントを管理」をタップし、同期するアカウントを選択します。
- 2 「アカウントを同期」をタップし、「カレンダー」スイッチをONにします。

同期するアカウントを追加するには、「カレンダー」アプリを起動し、ナビゲーションドロワーを展開アイコン（☰）→カレンダー設定アイコン（⚙️）→「カレンダーを管理」→他のオプションアイコン（⋮）→「アカウントを追加」をタップします。次に、同期するアカウントを選択してサインインします。

## リマインダー

やることリスト (To-Do) のアイテムをリマインダーとして登録し、設定した条件に応じて通知を受け取ります。

「**カレンダー**」アプリを起動し、ナビゲーションドロワーを展開アイコン (☰) → 「**リマインダー**」 (🔔) → 詳細なリマインダーを追加アイコン (⊕) をタップします。リマインダー画面が表示され、アプリ画面にリマインダーアプリアイコン (📌) が追加されます。

- 📌 ・ より正確な通知を受け取るには、Wi-Fiに接続します。
- ・ 場所のリマインダーを使用するには、GPS機能をONにする必要があります。モデルによっては、場所のリマインダーが利用できない場合があります。

### リマインダーを使用する

「**リマインダー**」アプリを起動します。

- ・ リマインダーを作成するには、詳細なリマインダーを追加アイコン (⊕) をタップします。
- ・ リマインダーを完了するには、チェックボックスアイコン (○) をタップするか、またはリマインダーを選択して「**完了**」をタップします。
- ・ リマインダーを再設定するには、ナビゲーションドロワーアイコン (☰) → 「**完了済み**」をタップし、再設定するリマインダーを選択してから、「**再設定**」をタップします。
- ・ リマインダーを削除するには、リマインダーを選択して「**削除**」をタップします。

## ボイスレコーダー

音声を録音または再生します。

- 1 「**ボイスレコーダー**」アプリを起動します。
- 2 録音アイコン (🎙️) をタップして録音を開始します。マイクに向かって話します。
  - ・ 録音を一時停止アイコン (⏸️) をタップして録音を一時停止できます。
  - ・ 音声録音中にブックマークを追加アイコン (📌) をタップすると、ブックマークを付けることができます。
- 3 停止アイコン (■) をタップして録音を終了します。
- 4 ファイル名を入力し、「**保存**」をタップします。

## 録音モードの変更

ナビゲーションドロワーアイコン (☰) → ボイスレコーダー設定アイコン (⚙️) → 「録音モード」をタップし、モードを選択します。

- ・ **標準**：通常使用する録音モードです。
- ・ **インタビュー**：向かい合っただの会話を想定して、本製品の前後方向からの音声を大音量で記録し、側面からの音量を小さくします。

## 録音した音声を再生する

インタビューモードで録音した音声の確認中に、特定の音源をミュートしたり、ミュート解除したりすることができます。

- 1 インタビューモードで録音した音声を選択します。
- 2 特定の音源をミュートするには、ミュートする方向のミュートアイコン (ON) をタップします。  
ミュート済みアイコン (OFF) に切り替わり、音声はミュートされます。

## マイファイル

### (ファイルを確認したり、管理したりする)

本製品に保管された各種ファイルを確認したり、管理したりできます。

「マイファイル」アプリを起動します。

不要なデータを確認して本製品のストレージに空きを作るには、「ストレージを管理」をタップします。

ファイルまたはフォルダを検索するには、検索アイコン (Q) をタップします。

## 時計

アラームの設定、世界のさまざまな都市における現在時刻の確認、イベントの時間計測、持続時間の設定などができます。

「時計」アプリを起動します。

## 電卓

基本的な計算や関数計算を実行します。

「電卓」アプリを起動します。

- ・  : 計算の履歴を確認します。履歴を消去するには「履歴を消去」をタップします。計算の履歴パネルを閉じるには、キーパッドアイコン () をタップします。
- ・  : 単位コンバーターを使用します。面積、長さ、温度などさまざまな値を別の単位に変換できます。
- ・  : 関数電卓を表示します。

## Gaming Hub

Gaming Hubを使用すると「Playストア」や「Galaxy Store」からダウンロードしたゲームを一か所に集めることができます。

「Gaming Hub」アプリを起動し、プレイするゲームを選択します。

- ・  「Playストア」および「Galaxy Store」からダウンロードしたゲームは自動的にGaming Hub画面に表示されます。ゲームが表示されない場合は、表示アイコン () → 他のオプションアイコン () → 「ゲームを追加」をタップします。

### Gaming Hubからゲームを削除する

表示アイコン () をタップし、ゲームを長押ししてから「Gaming Hubから削除」をタップします。

## Game Booster (ゲーム環境を設定する)

Game Boosterを使用すると、より適切な環境でゲームをプレイできます。Game Boosterは、ゲームのプレイ中にお使いいただけます。

ゲーム中にGame Boosterパネルを表示するには、画面の下部に表示されるGame Boosterアイコン () をタップします。アイコンが非表示の場合、画面を下から上にスワイプしてアイコンを表示します。

- ・  : パフォーマンスモードの変更など、各ゲームの各種設定をします。
- ・  : Game Boosterの各種設定をします。
- ・ **誤操作防止** : ゲーム中、画面への操作をロックします。ロックを解除するにはロックアイコンを任意の方向にドラッグします。

- ・ **画面キャプチャ**：画面キャプチャを撮影します。
- ・ **録画**：ゲームセッションを録画します。録画を停止するには、停止アイコン (■) をタップします。
- ・ **ナビゲーションボタンをブロック**：ナビゲーションバーの各ボタンを非表示にします。ボタンを表示させるには、ナビゲーションバーでナビゲーションボタンをロックアイコン (🔒) をタップします。
- ・ **エッジパネルをブロック**：ゲーム中、エッジパネルのハンドルを非表示にします。
- ・ **明るさ自動調整をブロック**：ゲーム中に画面の明るさの自動調整機能を無効にします。
- ・ **編集**：オプションリストを編集します。
- ・ **ゲームの最適化**：現在のパフォーマンスモードを確認します。
- ・ **RAM**：使用可能なメモリを確認します。



- ・ 使用可能なオプションは、ゲームによって異なります。
- ・ 本製品の温度が一定レベルを上回った場合、温度を制御するためにゲームのパフォーマンスが制限される場合があります。

## パフォーマンスモードを変更する

ゲームのパフォーマンスモードを変更できます。

Game Boosterアイコン (⊕) → Game Booster設定アイコン (⚙️) → 「**ゲームの最適化**」をタップして、設定したいモードを選択します。

- ・ **パフォーマンス**：ゲームのプレイ中に、高いパフォーマンス効果が得られるようにします。このモードを使用すると、バッテリーの消費量が増加するため、本製品が発熱する場合があります。
- ・ **バランス重視**：パフォーマンスとバッテリー使用時間のバランスをよくします。
- ・ **バッテリーセーバー**：ゲームプレイ中のバッテリーの消費を抑えます。



バッテリーの電力効率はゲームによって異なる場合があります。

## ゲーム中にポップアップパネルからアプリを起動する

ゲーム中にポップアップパネルからアプリを起動することができます。

Game Boosterアイコン (⊕) → 「**ポップアップ**」をタップし、アプリリストからアプリを選択します。

# SmartThings

スマート家電やIoT製品の制御と管理を行います。

「**SmartThings**」アプリを起動します。詳細については、「**メニュー**」→「**使用方法**」をタップします。



- ・ **ホーム**：よく使うデバイス、ルーチン、またはサービスを追加および管理します。
  - ・ **デバイス**：デバイスを追加または管理します。
  - ・ **ライフ**：デバイスのステータスやエネルギー使用量の確認、AI Energy Modeによるエネルギーの節約など、さまざまなサービスを利用します。
  - ・ **ルーチン**：ルーチンを追加または管理します。
  - ・ **メニュー**：便利な情報、対応デバイス、特定の機能の使い方などを確認します。
-  ・ 接続可能なデバイスは、地域によって異なる場合があります。利用可能な機能は、接続されたデバイスによって異なる場合があります。
- ・ 接続されたデバイス自体の問題や不具合は、当社による保証の対象外です。接続されたデバイスで問題や不具合が発生した場合、デバイスのメーカーにお問い合わせください。

## コンテンツを共有する

各種の共有オプションを使用して、コンテンツを共有します。ここでは画像の共有を例に説明します。

- 1 「**ギャラリー**」アプリを起動し、画像を選択します。
- 2 共有アイコン (🔗) をタップして、共有方法を選択します。

 モバイルネットワークでファイルを共有すると、追加料金が発生する可能性があります。

### Quick Share

近くの機器や連絡先に登録している相手とコンテンツを共有します。

- 1 「**ギャラリー**」アプリを起動し、画像を選択します。
- 2 相手側の端末で「**設定**」を起動し、「**接続デバイス**」→「**Quick Share**」→「**共有を許可するユーザー**」→「**連絡先のみ**」または「**全員**」→「**完了**」をタップします。
- 3 共有アイコン (🔗) →「**Quick Share**」をタップし、画像を転送する機器をタップして選択します。
  - ・ QRコードでリンクを共有するには、「**QRコードまたはリンク**」をタップし、QRコードをスキャンします。
  - ・ 連絡先と共有するには、「**連絡先を表示**」をタップします。
  - ・ 暗号化されたコンテンツを共有するには、他のオプションアイコン (⋮) →「**[プライベート共有]をON**」をタップします。共有したコンテンツは、共有相手が保存やコピー、再送信することはできません。
- 4 相手側の端末でファイル転送要求を承認します。

### 本製品の検索を可能にする範囲を設定する

本製品を検索したり、本製品にコンテンツを送信したりできる端末の範囲を設定します。

- 1 「**設定**」を起動し、「**接続デバイス**」→「**Quick Share**」→「**共有を許可するユーザー**」をタップします。
- 2 オプションを選択します。
  - ・ **許可しない**：他の人に自分の機器を発見されないようにします。同じSamsungアカウントにサインインしている他の端末からのみ本製品を検索できます。
  - ・ **連絡先のみ**：連絡先に保存されている人と共有します。
  - ・ **全員**：近くにあるすべての端末との共有を許可します。

## Music Share

Music Share機能を使用すると、すでに本製品に接続されているBluetoothスピーカーを他の人と共有できます。また、お客様のGalaxy Budsと他の人のGalaxy Budsで同じ音楽を聴くことができます。

本機能は、Music Share機能に対応している機器でのみ使用できます。

### Bluetoothスピーカーを共有する

本製品で「設定」を起動し、「接続デバイス」→「Music Share」をタップし、スイッチをタップしてONにします。

画面の指示に従って、Bluetoothスピーカーを共有します。

### Galaxy Budsを使って音楽を一緒に聴く

お客様のGalaxy Budsと友人のGalaxy Budsで、本製品に保存されている音楽を聴くことができます。

この機能は、Galaxy Budsシリーズのみ対応しています。

- 1 本製品とおお客様のGalaxy Buds、友人の機器と友人のGalaxy Budsが接続されていることを確認します。

接続方法については、[Bluetooth対応機器とペアリング／接続する](#)をご参照ください。

- 2 友人の機器で、「設定」を起動し、「接続デバイス」をタップしてから「Music Share」スイッチをタップしてONにします。

「Music Share」をタップすると、本製品を共有するユーザーの設定など追加の機能を利用できます。

- 3 本製品のクイック設定パネルを開き、「メディア出力先」をタップします。
- 4 検出された機器のリストから友人のGalaxy Budsを選択します。
- 5 友人の機器で、接続リクエストを承認します。

本製品で音楽を再生すると、両方のGalaxy Budsから一緒に聴くことができます。

## Smart View

### (テレビ画面をミラーリングする)

本製品をスクリーンミラーリング対応のテレビまたはモニターに接続して、表示内容を大画面に表示します。

- 1 クイック設定パネルを開いて、「**Smart View**」をタップします。
- 2 本製品の画面をミラーリングする機器を選択します。

 Smart Viewで動画を再生する場合、解像度は接続するテレビによって異なります。

### アプリを画面にキャストする

個人的なメッセージを確認するなど、本製品の他の機能を同時に使用している間は、接続された画面にのみ動画を表示します。

接続された画面に動画をキャストするアプリを起動し、Smart Viewアイコン (📺) → アプリキャストアイコン (📶) をタップします。

 一部のアプリはこの機能に対応していない場合があります。

## Samsung DeX

Samsung DeXを使用すると、本製品を外部ディスプレイ（テレビやモニターなど）に接続することで、本製品をパソコンのように使うことができます。Samsung DeXを使用しながら同時に本製品を使用することができます。

詳しくは、[www.samsung.com/jp/apps/samsung-dex/](http://www.samsung.com/jp/apps/samsung-dex/) をご参照ください。

-  ・ Samsung DeXを起動または終了すると、実行中のアプリが終了する場合があります。
- ・ Samsung DeXの使用中は、一部のアプリまたは機能が使用できない場合があります。

### 外部ディスプレイへのワイヤレス接続

本製品で、「設定」を起動し、「接続デバイス」→「Samsung DeX」→「DeXを開始」をタップします。画面の指示に従って接続を完了します。テレビやモニターによっては、スクリーンミラーリングモードがONになっていないと検出されない場合があります。

### 外部ディスプレイへの有線接続

本製品を外部ディスプレイに接続するには、HDMIアダプタ（USB Type-C to HDMI）を使用します。

-  当社が提供するSamsung DeX対応アクセサリのみをご使用ください。当社が公式に対応していないアクセサリの使用によって発生した性能上の問題や故障は、保証の対象外です。

### Samsung DeX画面を制御する

以下の方法で外部ディスプレイ上のSamsung DeX画面を制御します。

- ・ 外部キーボードとマウスで制御する  
ワイヤレスキーボード／マウスを使用できます。
-  マウスポインターが外部ディスプレイから本製品の画面に移るように設定できます。「設定」を起動し、「Samsung DeX」→「マウスとトラックパッド」を選択し、「ポインターを端末の画面に移動」のスイッチを選択してONにします。
- ・ 本製品をタッチパッドとして使う  
本製品のナビゲーションバーで、タッチパッドアイコン () をタップします。ナビゲーションバーを「スワイプジェスチャー」に設定している場合は、通知パネルを開いて「端末をタッチパッドとして使用」をタップします。
- ・ スクリーンキーボードを使用する  
メッセージの送信やノートの作成などで文字を入力するときには、外部キーボードを接続しなくても、本製品の画面に自動的にスクリーンキーボードが表示されます。

## Googleアプリ

Googleはエンターテインメント、ソーシャルネットワーク、ビジネス用のアプリを提供しています。一部のアプリにアクセスするには、Googleアカウントが必要になる場合があります。アプリの詳細情報を確認するには、各アプリのヘルプメニューをご参照ください。

- **Chrome**：情報を検索したり、ウェブページを閲覧したりできます。
- **Gmail**：Googleのメールサービスでメールの送受信を行うことができます。
- **マップ**：地図上で自分の位置を表示したり、世界地図を検索したり、付近のさまざまな場所の情報を確認したりできます。
- **YT Music**：YouTube Musicが提供するさまざまな音楽や動画を楽しむことができます。また、本製品に保存されている音楽コレクションにアクセスして音楽を再生することもできます。
- **Google TV**：映画やTVドラマなどの動画を「**Playストア**」から購入／レンタルすることができます。
- **ドライブ**：お客様のコンテンツをクラウドに保存し、どこからでもアクセスしたり、他のユーザーと共有したりできます。
- **YouTube**：動画を視聴または作成したり、他の人と共有したりできます。
- **フォト**：さまざまな場所にあるお客様の写真と動画をすべて1か所にまとめ、検索、管理、編集できます。
- **Google**：インターネットまたは本製品からアイテムを検索できます。
- **Meet**：ビデオコールを行ったり、ビデオ会議を作成したり、ビデオ会議に参加したりできます。
- **メッセージ**：本製品やパソコンでメッセージを送受信したり、画像や動画などさまざまなコンテンツを共有したりできます。
- **Gemini**：Geminiとのチャットで情報の検索、カスタム画像の作成、またはコンテンツの作成など、さまざまな機能を使用できます。

 通信事業者やモデルによっては、一部のアプリが利用できない場合があります。

# 設定

## はじめに

本製品の設定をカスタマイズします。

アプリ画面で、「設定」をタップします。または、クイック設定パネルを開いて設定アイコン (⚙️) をタップします。

キーワードを入力して設定を検索するには、設定を検索アイコン (🔍) をタップします。トピックスを選択することで、設定を検索することもできます。

この章ではSamsung製品が提供する設定や機能で使用する一般的な操作について説明しています。

モデルによっては、一部の内容が異なる場合があります。また、本製品では利用できないオプションや機能の説明が含まれている場合があります。



# Galaxyにサインイン

ご自身のSamsungアカウントにサインインおよび管理します。

設定画面で「**Galaxyにサインイン**」をタップします。

## 接続

### 設定項目

Wi-Fi機能やBluetoothなど、さまざまな接続方法の設定を変更します。

設定画面で「**接続**」をタップします。

- ・ **Wi-Fi**：Wi-FiをONにしてWi-Fiネットワークに接続し、インターネットやネットワーク上の他の機器にアクセスします。詳細は、[Wi-Fi](#)をご参照ください。
- ・ **Bluetooth**：Bluetoothを利用して、本製品と他のBluetooth対応機器の間で、データやメディアファイルを送受信します。詳細は、[Bluetooth](#)をご参照ください。
- ・ **NFC／おサイフケータイ 設定**：製品に関する情報が格納されているNFC（Near Field Communication）タグを読み取ることができます。また、必要なアプリをダウンロードして、支払いを行ったり、切符やイベントチケットを購入したりできます。詳細は、[NFC／おサイフケータイ 設定](#)をご参照ください。
- ・ **機内モード**：本製品のワイヤレス機能をすべてOFFに設定します。非ネットワークサービスだけが利用可能です。
  - ⚠ 機内では航空会社客室乗務員などの指示に従ってください。本製品の使用が認められている場合でも常に機内モードで使用してください。
- ・ **SIMマネージャー**：SIMまたはUSIMカードの有効化を行い、SIMカードの設定をカスタマイズします。詳細は、[SIMマネージャー](#)をご参照ください。
- ・ **モバイルネットワーク**：モバイルネットワークの設定を行います。
- ・ **データ使用量**：データ使用量を記録し、使用量の上限などの設定を行います。データ使用量が指定した上限に達したとき、モバイルデータ接続が自動的に無効になるように設定できます。

また、データセーバー機能をONにすることで、バックグラウンドで動作する一部のアプリがデータの送受信を行うのを防ぎます。詳細は、[データセーバー](#)をご参照ください。

Wi-Fiデータまたはモバイルデータのみ、あるいはその両方を使用するようアプリを設定することもできます。詳細は、[アプリに許可されたネットワーク](#)をご参照ください。

- ・ **テザリング**：Wi-Fiテザリングを使用して、本製品のモバイルデータ接続を他の機器と共有します。

 本機能を利用する場合、追加料金が発生する場合があります。

- ・ **その他の接続設定**：その他の機能を制御する設定をカスタマイズします。詳細は、[その他の接続設定](#)をご参照ください。

 モデルによっては、一部の機能が利用できない場合があります。

## Wi-Fi

Wi-FiをONにしてWi-Fiネットワークに接続し、インターネットやネットワーク上の他の機器にアクセスします。

### Wi-Fiネットワークに接続する

- 1 設定画面で「**接続**」→「**Wi-Fi**」をタップし、スイッチをタップしてONにします。
- 2 Wi-Fiネットワークのリストから使用するネットワークを選択します。  
鍵マークが表示されているネットワークにはパスワードが必要です。

-  ・ 一度Wi-Fiネットワーク接続を行うと、以降は接続可能な場合に自動的に接続されます。自動的に接続しないようにするには、ネットワークの隣にある設定アイコン (⚙️) をタップし、「**自動再接続**」スイッチをタップしてOFFにしてください。
- ・ Wi-Fiネットワークに正常に接続できない場合は、本製品のWi-Fi機能または無線ルーターを再起動してください。

### Wi-Fiネットワークパスワードを共有する

セキュアなWi-Fiネットワークに接続された人にパスワードの共有をリクエストすることで、パスワードを入力せずにネットワークに接続できます。この機能は、連絡先を互いに交換している場合に利用可能です。また、相手側端末の画面がONになっている必要があります。

- 1 設定画面で「**接続**」→「**Wi-Fi**」をタップし、スイッチをタップしてONにします。
- 2 Wi-Fiネットワークのリストから使用するネットワークを選択します。
- 3 「**パスワードを要求**」をタップします。
- 4 相手側の端末で、共有リクエストを承認します。  
本製品にWi-Fiパスワードが入力され、ネットワークに接続されます。

## Wi-Fi Direct

Wi-Fi Directで、アクセスポイントを経由せずに直接本製品をWi-Fiネットワークに接続できます。

- 1 設定画面で「**接続**」→「**Wi-Fi**」をタップし、スイッチをタップしてONにします。
- 2 他のオプションアイコン (⋮) →「**Wi-Fi Direct**」をタップします。  
検出された機器の一覧が表示されます。  
接続したい機器がリストにない場合は、相手側の機器のWi-Fi DirectをONにします。
- 3 接続する機器を選択します。  
相手側の機器でWi-Fi Direct接続のリクエストを承認すると、接続されます。  
機器への接続を終了するには、切断する機器をリストから選択します。

## Bluetooth

Bluetoothを利用して、本製品と他のBluetooth対応機器の間で、データやメディアファイルを送受信します。

### ⚠ Bluetooth機能／Wi-Fi機能について

- ・一部の国や地域ではBluetooth機能／Wi-Fi機能の使用が制限されることがあります。海外でご利用になる場合は、その国／地域の法規制などの条件をご確認ください。
- ・磁気や電気雑音の影響を受けると雑音が大きくなったり、通信ができなくなったりすることがあります（特に電子レンジ使用時には影響を受けることがあります）。
- ・テレビ、ラジオなどの近くで使用すると受信障害の原因となったり、テレビ画面が乱れたりすることがあります。
- ・近くに複数のWi-Fiアクセスポイントが存在し、同じチャンネルを使用していると、正しく検索できない場合があります。



- 通信機器間の距離や障害物、接続する機器により、通信速度や通信できる距離は異なります。
- 本製品はすべてのBluetooth・Wi-Fi対応機器との接続動作を確認したものではありません。したがって、すべてのBluetooth・Wi-Fi対応機器との動作を保証するものではありません。
- 無線通信時のセキュリティとして、Bluetooth・Wi-Fiの標準仕様に準拠したセキュリティ機能に対応しておりますが、使用環境および設定内容によってはセキュリティが十分でない場合が考えられます。Bluetooth・Wi-Fiによるデータ通信を行う際はご注意ください。
- Wi-Fiは、電波を利用して情報のやりとりを行うため、電波の届く範囲であれば自由に接続できる利点があります。その反面、セキュリティの設定を行っていないときは、悪意ある第三者により不正に侵入されるなどの行為をされてしまう可能性があります。お客様の判断と責任において、セキュリティの設定を行い、使用することを推奨します。
- Bluetooth・Wi-Fi通信時に発生したデータおよび情報の漏洩につきましては、当社では責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

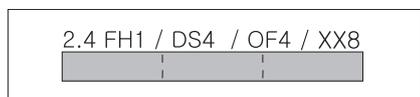
## 2.4GHz帯ご使用上の注意

本製品のBluetooth機能／Wi-Fi機能は2.4GHz帯を使用します。この周波数帯では、電子レンジなどの家電製品や産業・科学・医療用機器のほか、他の同種無線局、工場の製造ラインなどで使用される免許を要する移動体識別用構内無線局、免許を要しない特定の小電力無線局、アマチュア無線局など（以下「他の無線局」と略す）が運用されています。

本製品を使用する前に、近くで「他の無線局」が運用されていないことを確認してください。

万一、本製品と「他の無線局」との間に電波干渉の事例が発生した場合には、すみやかに本製品の使用場所を変えるか、または機器の運用を停止（電波の発射を停止）してください。

ご不明な点やその他お困りのことが起きた場合は、「Samsungカスタマーサポートセンター」までお問い合わせください。



- Bluetooth機能：2.4FH1/XX8

本製品は2.4GHz帯を使用します。FH1は変調方式としてFH-SS変調方式を採用し、与干渉距離は約10m以下です。XX8はその他の方式を採用し、与干渉距離は約80m以下です。

- Wi-Fi機能：2.4DS/OF4

本製品は2.4GHz帯を使用します。変調方式としてDS-SS方式およびOFDM方式を採用しています。与干渉距離は約40m以下です。

- 

全帯域を使用し、移動体識別装置の帯域を回避不可であることを意味します。

利用可能なチャンネルは、国により異なります。

航空機内での使用については各航空会社の指示に従ってください。

-  BluetoothとWi-Fiは同じ無線周波数帯を使用するため、同時に使用すると電波が干渉し合い、通信速度の低下やネットワークの切断が発生する場合があります。この場合は、Bluetooth、Wi-Fiのどちらかの使用を中止してください。

## Bluetooth通信に関する注意事項

- モバイル端末に接続するときは、モバイル端末を本製品にできるだけ近づけてください。
- 本製品と他のBluetoothデバイスの距離がBluetooth接続範囲（10 m）以内であることを確認してください。周囲の環境（壁、家具など）や建物の構造によっては、接続可能距離が極端に短くなる場合があります。
- 端末間に壁や人などの障害物がないことを確認してください。
- 本製品のBluetooth®機能は、2.4 GHz周波数帯域を使用します。

## Bluetooth対応機器とペアリング／接続する

- 1 設定画面で「**接続**」→「**Bluetooth**」をタップし、スイッチをタップしてONにします。

検出された機器が一覧で表示されます。

- 2 ペアリングする機器を選択します。

ペアリングしたい機器が一覧にない場合は、相手側の機器をBluetoothペアリングモードに設定します。相手側の機器のユーザーガイドをご参照ください。

-  本製品でBluetooth接続画面を表示している間、他の機器から検出可能な状態になります。

- 3 本製品でBluetooth接続リクエストを承認します。

相手側の端末で本製品からのBluetooth接続リクエストが承認されると、本製品と相手側の端末が接続されます。

機器のペアリングを解除するには、機器名の隣にある設定アイコン（）をタップして、「**ペアリングを解除**」をタップします。

## データを送信／受信する

多くのアプリでBluetoothでのデータ転送に対応しています。連絡先やメディアファイルなどのデータを他のBluetooth対応機器と共有できます。ここでは画像の送信を例に説明します。

- 1 「**ギャラリー**」アプリを起動し、画像を選択します。

- 2 共有アイコン（）→「**Bluetooth**」をタップし、画像を送信する機器を選択します。

送信したい機器が一覧に表示されない場合、その機器が表示されるようにリクエストします。

- 3 相手側の端末でBluetooth接続リクエストを承認します。

## NFC／おサイフケータイ 設定

本製品では、製品に関する情報が格納されているNFC（Near Field Communication）タグを読み取ることができます。また、必要なアプリをダウンロードして、支払いを行ったり、切符やイベントチケットを購入したりできます。

 本製品にはNFCアンテナが組み込まれています。NFCアンテナが破損しないよう、取り扱いにはご注意ください。

### NFCタグの情報を読み取る

NFC機能を使用して、画像や連絡先を他の機器に送ったり、NFCタグから製品情報を読み取ったりします。

- 1 設定画面で「**接続**」をタップし、「**NFC／おサイフケータイ 設定**」スイッチをONにします。
- 2 本製品の背面にあるNFCアンテナ領域をNFCタグに近づけます。  
タグから読み取られた情報が表示されます。

 本製品の画面がONで、ロックが解除されていることを確認します。そうでない場合、NFCタグの読み取りやデータの受信ができません。

### NFC機能で決済する

NFC機能で決済する前にモバイル決済サービスに登録してください。サービスへの登録と詳細情報については、サービス提供者にお問い合わせください。

- 1 設定画面で「**接続**」をタップし、「**NFC／おサイフケータイ 設定**」スイッチをONにします。
- 2 本製品の背面にあるNFCアンテナ領域をNFCカードリーダーに接触させます。

標準の決済アプリを設定するには、設定画面で「**接続**」→「**NFC／おサイフケータイ 設定**」→「**標準ウォレットアプリ**」をタップして、アプリを選択します。

 ・ アプリによっては、決済サービス一覧に表示されない場合があります。  
・ 決済アプリを更新したり、新しいアプリをインストールしたりすると、以前使用していた決済サービスが正常に動作しない可能性があります。この場合は、設定画面で「**接続**」→「**NFC／おサイフケータイ 設定**」→「**標準ウォレットアプリ**」または「**決済以外のNFCサービス**」をタップして、アップデートまたは新しくインストールしたアプリの代わりに別のアプリを選択します。または、選択したアプリの選択を解除します。

## データセーバー

一部のアプリがバックグラウンドでデータの送受信をするのを防いで、データ使用量を抑えます。

設定画面で「**接続**」 → 「**データ使用量**」 → 「**データセーバー**」をタップし、スイッチをタップしてONにします。

データセーバーがONのときは、データセーバーアイコン (🔒) がステータスバーに表示されます。

 データ使用の制限をしないアプリを選択するには、「**常にデータを使用できるアプリ**」をタップしてアプリを選択してください。

## アプリに許可されたネットワーク

Wi-Fiデータまたはモバイルデータのみ、あるいはその両方を使用するようアプリを設定します。

たとえば、セキュリティを確保したいアプリや、接続が解除されるおそれのあるストリーミングアプリで、モバイルデータのみを使用するように設定できます。Wi-Fi機能をOFFにしなくても、モバイルデータを使用してアプリケーションが起動します。

設定画面で「**接続**」 → 「**データ使用量**」 → 「**アプリに許可されたネットワーク**」をタップします。アプリ一覧から目的のアプリをタップし、ネットワークオプションを選択します。

 モバイルデータを使用すると、追加料金が発生する場合があります。

## その他の接続設定

その他の接続機能を制御する設定をカスタマイズします。

設定画面で「**接続**」 → 「**その他の接続設定**」をタップします。

- **近くのデバイスをスキャン**：本製品で近くにある接続可能な機器をスキャンするように設定します。
- **印刷**：本製品にインストールされたプリンタープラグインを設定します。使用可能なプリンターを検索したり、プラグインを手動で追加したりして、ファイルを印刷できます。詳細は、[印刷](#)をご参照ください。
- **VPN**：本製品にVPN（仮想プライベートネットワーク）を設定して、学校や会社のプライベートネットワークと接続します。
- **プライベートDNS**：セキュリティが強化されたプライベートDNSを使用するように設定します。
- **イーサネット**：イーサネットアダプタを接続すると、有線ネットワークを使用し、ネットワーク設定を行うことができます。
- **システム設定を自動更新**：設定の自動変更を許可して、ネットワーク接続機能が想定どおりに動作するようにします。

## 印刷

本製品にインストールされたプリンタープラグインを設定します。本製品とプリンターをWi-FiまたはWi-Fi Directで接続して、画像やドキュメントを印刷できます。

 一部のプリンターは、本製品に対応していない場合があります。

### プリンタープラグインを追加する

本製品の接続先となるプリンタープラグインを追加します。

- 1 設定画面で「**接続**」→「**その他の接続設定**」→「**印刷**」→「**プラグインをダウンロード**」をタップします。
- 2 プリンタープラグインを選択してインストールします。
- 3 インストールされたプリンタープラグインを選択します。  
本製品と同じWi-Fiネットワークに接続されているプリンターが自動的に検出されます。
- 4 追加するプリンターを選択します。

 プリンターを手動で選択するには、他のオプションアイコン (⋮) →「**プリンターを追加**」をタップします。

### コンテンツを印刷する

画像やドキュメントなどのコンテンツの表示中にオプションリストにアクセスし、「**印刷**」→ドロップダウンアイコン (▼) →「**すべてのプリンタ...**」をタップし、プリンターを選択します。

 印刷方法は、コンテンツの種類によって異なる場合があります。

## 接続デバイス

機器の接続設定を変更します。

設定画面で「**接続デバイス**」をタップします。

- **Quick Share**：Quick Shareの設定を変更します。詳細は、[Quick Share](#)をご参照ください。
- **Music Share**：Music Shareの設定を変更します。詳細は、[Music Share](#)をご参照ください。
- **イヤホンを自動切り替え**：電話の発信や応答、メディアの再生などの際に他のデバイスからスマートフォンにGalaxy Budsの接続が切り替わるように設定します。この機能は、他のデバイスでも同じSamsungアカウントでサインインしていて、Galaxy Budsを装着している場合のみ利用できます。
- **他のデバイスで通話**：タブレットとスマートフォンを接続し、スマートフォンの電話番号を使用して、タブレットで通話機能を使用します。タブレットとスマートフォンで、同じSamsungアカウントに登録し、サインインする必要があります。一部の通話機能は使用できない場合があります。
- **他のデバイスで続行**：Samsungアカウントにサインインしている他の機器で、本製品のアプリや機能を使用できます。
- **カメラ共有**：スマートフォンのカメラを、近くのタブレットまたはGalaxy Bookのウェブカメラとして使用します。この機能を使用するには、両方の機器で同じSamsungアカウントにサインインし、Wi-Fi、Bluetooth、およびカメラ共有機能をONにします。
- **ストレージ共有**：本製品のファイルをSamsung TVまたはGalaxy Bookと共有します。この機能を使用するには、両方の機器で同じSamsungアカウントにサインインし、Wi-Fi、Bluetooth、ストレージ共有機能をONにします。
- **Windowsにリンク**：Windows/パソコンからアプリや画像などの本製品のデータにアクセスして使用します。本機能を使用するには、Microsoftアカウントが必要です。詳細は、<https://aka.ms/setuptlw>をご参照ください。
- **マルチコントロール**：本機能に対応しているSamsung製パソコンに接続しているマウスやキーボードを本製品で使用することができます。
- **Samsung DeX**：本製品の機能をパソコンに似たUIで使用できます。詳細は、[Samsung DeX](#)をご参照ください。
- **Smart View**：本製品をスクリーンミラーリング対応のテレビまたはモニターに接続して、表示内容を大画面に表示します。詳細は、[Smart View](#)をご参照ください。
- **Galaxy Wearable**：本製品をウェアラブルデバイスに接続するとウェアラブルデバイスの設定やアプリをカスタマイズすることができます。詳細は、[Galaxy Wearable](#)をご参照ください。
- **SmartThings**：スマート家電やIoT製品の制御と管理を行います。詳細は、[SmartThings](#)をご参照ください。
- **Android Auto**：本製品を車に接続し、カーナビで本製品の機能の一部を制御します。



モデルによっては、一部の機能が利用できない場合があります。

# Galaxy AI

本製品を使用する際に役立つ高度なインテリジェンス機能を使用します。

設定画面で「**Galaxy AI**」をタップします。詳細は、[Galaxy AI](#)をご参照ください。

## モードとルーチン

### モードを使用する

現在の行動や場所に応じたモードを追加します。本製品の設定は、行動や状況に合わせて変更されます。クイック設定パネルから、モードのON/OFFを切り替えることができます。

### モードを追加する

- 1 設定画面で「**モードとルーチン**」→「**モード**」をタップします。
- 2 希望するモードを選択するか、「**モードを追加**」をタップしてモードを追加します。

### モードを実行する

モードは、条件が検出されると自動的に実行されます。必要に応じて、ボタンをタップすることで、手動で実行することもできます。

モードを手動で実行するには、希望のモードを選択し、「**ON**」をタップします。

実行中のモードをOFFにするには、モードをタップし、「**OFF**」をタップします。

または、クイック設定パネルを開いて、「**モード**」をタップし、モードを選択してONにします。モードをOFFにするには、クイック設定パネルのモードボタンをタップします。

## ルーチンを使用する

繰り返しの多い毎日の操作を自動化します。たとえば、場所によってサウンド設定を自動的に変更したり、ゲーム用に本製品の設定を最適化したりできます。

### ルーチンを追加する

- 1 設定画面で「モードとルーチン」→「ルーチン」をタップします。
- 2 ルーチンを作成アイコン（**+**）をタップしてルーチンを追加するか、「**おすすめ**」をタップし、希望するルーチンを選択します。  
ルーチンの実行条件を手動に設定するには、「**手動で開始**」をタップします。このオプションは、実行条件が設定されていない場合にのみ表示されます。

### ルーチンを実行する

自動ルーチンは、条件が検出されると自動的に実行されます。実行条件を「**手動で開始**」に設定したルーチンは、ボタンをタップするといつでも実行することができます。

ルーチンを手動で実行するには、実行するルーチンの隣にある開始アイコン（**▶**）をタップします。このウィジェットを使用する場合は、「**手動ルーチン**」でルーチンをタップし、「**その他**」→「**ウィジェットとして設定**」→「**追加**」をタップします。ルーチンはホーム画面にウィジェットとして追加され、ウィジェットをタップすることで実行できます。

実行中のルーチンを停止するには、ルーチンリストアイコン（**▶**）をタップし、「**実行中**」の下にあるルーチンをタップして「**停止**」をタップするか、ホーム画面でルーチンのウィジェットをタップします。

# サウンドとバイブ

## 設定項目

本製品のさまざまなサウンドの設定を変更できます。

設定画面で「**サウンドとバイブ**」をタップしてください。

- ・ **サウンド／バイブ／サイレント**：本製品のサウンドモードをサウンド、バイブ、サイレントのいずれかに設定します。
- ・ **着信時にバイブ**：着信音や通知音と同時に振動するように設定します。
- ・ **一時的に消音**：一定期間サイレントモードを使用するように設定します。
- ・ **着信音**：電話の着信音を変更します。
- ・ **通知音**：通知音を変更します。
- ・ **システムサウンド**：タッチ操作、充電など、特定の操作に使用するサウンドを変更します。
- ・ **音量**：本製品の音量を調整します。
- ・ **着信時のバイブ**：着信時のバイブ設定を変更します。
- ・ **通知時のバイブ**：通知時のバイブ設定を変更します。
- ・ **システムバイブ**：タッチ操作バイブを使用するアクションを選択し、システムバイブ強度を調整します。
- ・ **バイブの強度設定**：バイブ通知の振動の大きさを調整します。
- ・ **音質とエフェクト**：本製品の音質とエフェクトを設定します。詳細は、[音質とエフェクト](#)をご参照ください。
- ・ **アプリサウンドの出力デバイスを設定**：選択したアプリのメディアサウンドを別のオーディオデバイスで再生します。詳細は、[アプリサウンドの出力デバイスを設定](#)をご参照ください。

 モデルによっては、一部の機能が利用できない場合があります。

## 音質とエフェクト

本製品の音質とエフェクトを設定します。

設定画面で「サウンドとバイブ」→「音質とエフェクト」をタップします。

- ・ **Dolby Atmos**：映画、音楽、声など、さまざまなタイプの音声に最適化されたサラウンドサウンドモードを選択します。Dolby Atmosを使用すると、音響に包み込まれるような感動的なオーディオサウンドを味わえます。
- ・ **イコライザー**：サウンドプロファイルを変更して、最適化されたサウンドを楽しめます。
- ・ **音量を均一化**：異なるコンテンツ間の音量の差を軽減させます。本製品で音量の低いコンテンツの音量が自動的に上げられます。
- ・ **アプリサウンド設定**：各メディアアプリに保存した最適化されたサウンド設定を確認して管理します。各アプリのサウンド設定を調整するには、アプリでコンテンツを再生しているときにクイック設定パネルを開き、音量調整バーを長押しして設定を変更します。次回アプリを起動するときは、同じ設定が適用されます。
- ・ **Adapt sound**：お客様にとって最適な音質に設定します。
- ・ **UHQアップスケーラー**：UHQに対応した有線ヘッドホンまたはBluetoothヘッドホンの使用時に、音楽と動画の音質を向上させます。

 モデルによっては、一部の機能を使用するためにヘッドホンを接続する必要があります。

## アプリサウンドの出力デバイスを設定

接続されているBluetoothスピーカーまたはヘッドセットを選択したアプリのメディアサウンドを再生するデバイスに設定します。

たとえば、車のBluetoothスピーカーを介して音楽アプリから音楽を再生している間に、デバイスのスピーカーを介してナビゲーションアプリからの音声を聞くことができます。

- 1 設定画面で「サウンドとバイブ」→「アプリサウンドの出力デバイスを設定」をタップし、スイッチをタップしてONにします。
- 2 メディアサウンドを個別に再生するアプリを選択し、戻るボタン（<）をタップします。
- 3 選択したアプリのメディアサウンドを再生するデバイスを選択します。

## 通知

通知設定を変更します。

設定画面で、「**通知**」をタップします。

- ・ **アプリの通知**：通知の送信を許可するアプリを選択します。
- ・ **ロック画面の通知**：ロック画面の通知を表示する方法を設定します。
- ・ **ステータスバー**：ステータスバーでの通知アイコンの表示方法と、バッテリー残量をステータスバーに表示するかどうかを設定します。
- ・ **通知ポップアップのスタイル**：通知ポップアップのスタイルを選択して、設定を変更します。
- ・ **通知をミュート**：許可された例外を除いて、全ての音を消音するように設定します。
- ・ **詳細設定**：通知の詳細を設定します。

## ディスプレイ

### 設定項目

ディスプレイとホーム画面の設定を変更します。

設定画面で「**ディスプレイ**」をタップします。

- ・ **ライト／ダーク**：ダークモードをON／OFFにします。
- ・ **ダークモード設定**：本製品を夜間または暗い場所で使用するとき暗いテーマを適用して、目の負担を軽減します。ダークモード適用のスケジュールを設定できます。  
 一部のアプリでは暗いテーマが適用されない場合があります。
- ・ **明るさ**：ディスプレイの明るさを調整します。
- ・ **明るさ自動調整**：ユーザーの明るさ調整の記録から同様の照明条件になると自動的に明るさを調整するように設定します。
- ・ **明るさを増大**：最大輝度より明るくなるようにディスプレイを設定します。この機能は「**明るさ自動調整**」機能がOFFのときに使用できます。
- ・ **動きの滑らかさ**：画面のリフレッシュレートを変更します。リフレッシュレートを上げると、画面のスクロールが滑らかになります。詳細は、[動きの滑らかさ](#)をご参照ください。
- ・ **目の保護モード**：画面から放出されるブルーライトの量を減らすことで、目の疲れを軽減します。この機能を適用するスケジュールを設定できます。
- ・ **画面モード**：画面モードを変更して、ディスプレイの色とコントラストを調整します。詳細は、[画面モードの変更やディスプレイの色調整を行う](#)をご参照ください。

- ・ **文字サイズとフォントスタイル**：文字サイズとフォントスタイルを変更します。
- ・ **画面のズーム**：画面上のアイテムを拡大／縮小します。
- ・ **カメラ領域**：フロントカメラが画面の表示領域外になるように設定します。
- ・ **画面のタイムアウト**：画面のバックライトをOFFにするまでの時間を設定します。
- ・ **かんたんモード**：かんたんモードに切り替えるとアイコンが大きく表示され、ホーム画面がシンプルなレイアウトになります。
- ・ **エッジパネル**：エッジパネルに関する設定を変更します。
- ・ **ナビゲーションバー**：ナビゲーションバーの設定を変更します。詳細は、[ナビゲーションバー（ナビゲーションボタン）](#) をご参照ください。
- ・ **誤操作を防止**：ポケットやバッグの中などの暗い場所で画面のタッチ入力を検出しないように設定します。
- ・ **タッチ感度**：画面保護シートを使用する場合に、画面のタッチ感度を上げます。
- ・ **充電情報を表示**：画面がOFFのときに、本製品にバッテリー残量などの充電情報を表示します。
- ・ **スクリーンセーバー**：充電中にスクリーンセーバーを起動するよう設定します。



モデルによっては、一部の機能が利用できない場合があります。

## 動きの滑らかさ

リフレッシュレートとは、1秒間に画面が書き換えられる回数のことです。リフレッシュレートを上げると、画面のちらつきを防ぎスクロールが滑らかになります。標準のリフレッシュレートを使用すると、バッテリーが長持ちします。

- 1 設定画面で、「**ディスプレイ**」→「**動きの滑らかさ**」をタップします。
- 2 リフレッシュレートを選択します。

- ・ **最適化**：リフレッシュレートを自動的に高めて、よりスムーズなアニメーションとスクロールを実現します。
- ・ **標準**：通常の場合で標準のリフレッシュレートを使用して、バッテリーを節約します。

## 画面モードの変更やディスプレイの色調整を行う

画面モードを変更したり、ディスプレイの色調を好みに合わせて調整したりできます。

### 画面モードを変更する

設定画面で「ディスプレイ」→「画面モード」をタップし、モードを選択します。

- ・ **鮮やか**：画面の色の範囲や彩度、鮮明さを最適化します。色値で色のバランスを調整することもできます。
- ・ **ナチュラル**：画面を自然な色調に調整します。



- ・ 画面の色は、「鮮やか」モードでのみ調整できます。
- ・ 「鮮やか」モードは、一部のサードパーティ製アプリでは対応していない場合があります。

### 画面全体の色のバランスを調整する

ディスプレイの色をお好みの色調に調整します。

設定画面で「ディスプレイ」→「画面モード」→「鮮やか」をタップして、「ホワイトバランス」の下の調整バーで調整します。

調整バーを「寒色」の方にドラッグすると、青系の色味が強くなります。調整バーを「暖色」の方にドラッグすると、赤系の色味が強くなります。

### 画面の色味を色値で調整する

個別に値を調整することで、特定の色味を強くしたり弱くしたりします。

- 1 設定画面で「ディスプレイ」→「画面モード」→「鮮やか」をタップします。
- 2 「詳細設定」をタップします。
- 3 **R**（赤）、**G**（緑）、**B**（青）カラーバーを好みに合わせて調整します。  
画面の色味が調整されます。

## バッテリー

バッテリー残量と、本製品を使用できる残り時間を確認します。バッテリー残量が少ない場合、省電力機能をONにしてバッテリー残量を節約します。

設定画面で「**バッテリー**」をタップします。

- ・ **省電力モード**：省電力モードをONにして、バッテリーの使用時間をのばします。
  - ・ **バックグラウンドでの使用を制限**：あまり使わないアプリのバッテリー使用量を制限します。
  - ・ **バッテリーを保護**：バッテリーが完全に充電されているときに充電を停止するか、最大充電量を事前に設定したレベルに制限するよう設定します。
  - ・ **今日**：バッテリー残量と使用履歴を確認します。
  - ・ **充電設定**：充電設定を行います。
  - ・ **ワイヤレスバッテリー共有**：本製品の内蔵電池を使って他の機器を充電します。詳細は、[ワイヤレスバッテリー共有](#)をご参照ください。
  - ・ **画面を自動的に暗くする**：バッテリー残量が一定以下になると画面を暗くします。
  - ・ **バッテリー残量 (%) を表示**：ステータスバーにバッテリー残量をパーセンテージで表示します。
  - ・ **バッテリー情報**：バッテリー情報を確認できます。
-  ・ 残り使用時間は、電池切れになるまでの残り時間を示します。残り使用時間は設定や動作条件によって異なります。
- ・ 省電力モードを使用する一部のアプリからの通知は届かない場合があります。

## 壁紙とスタイル

ホーム画面とロック画面の壁紙設定を変更します。

設定画面で「**壁紙とスタイル**」をタップします。

## テーマ

本製品に各種のテーマを適用して、ホーム画面、ロック画面、およびアイコンのビジュアルを変更します。

設定画面で「**テーマ**」をタップしてください。

## ホーム画面

画面レイアウトなど、ホーム画面の設定を調整します。

設定画面で「**ホーム画面**」をタップします。

## ロック画面とAOD

### 設定項目

ロック画面とAlways On Displayの設定を変更します。

設定画面で「**ロック画面とAOD**」をタップします。

- ・ **画面ロックと生体認証**：画面ロックの種類を変更します。
  - ・ **ロック解除延長**：信頼できる場所にいるとき、または機器が検出されたらロックを解除するように、本製品を設定します。詳細は、[ロック解除延長](#)をご参照ください。
  - ・ **安全ロック設定**：選択した画面ロックの種類画面ロック設定を変更します。
  - ・ **Always On Display**：画面がOFFのときに情報を表示するように設定します。詳細は、[Always On Display](#)をご参照ください。
  - ・ **Now bar**：ロック画面に表示する項目を選択します。
  - ・ **長押しして編集**：ロック画面を長押ししたときに編集オプションが表示されるように設定します。
  - ・ **ローミング時計**：ローミング中、ロック画面に現在の都市とホーム都市のタイムゾーンを表示する時計に変更します。
  - ・ **自分の連絡先情報**：メールアドレスなどの連絡先情報をロック画面に表示するように設定します。
  - ・ **ロック解除の切り替え効果を表示**：生体認証データを使用して画面のロックを解除するときに、ロック解除の切り替え効果が表示されるように設定します。
  - ・ **ロック画面について**：ロック画面のバージョンや法的情報を確認します。
-  ・ 通信事業者やモデルによっては、一部の機能が利用できない場合があります。
- ・ 利用可能なオプションは、選択した画面ロックの種類によって異なる場合があります。

## ロック解除延長

信頼できる場所にいるとき、または機器が検出されたときに、本製品のロックを解除するよう設定できます。

たとえば、自宅を信頼された場所として設定した場合、帰宅すると自動的に場所が検出され、本製品のロックが解除されます。

設定画面で「**ロック画面とAOD**」→「**ロック解除延長**」をタップして、画面の指示に従って設定を完了します。

-  ・ この機能は、画面ロックの種類を設定すると利用可能になります。
- ・ 本製品を4時間以上使わなかったとき、または本製品の電源を入れたときは、設定済みのパターン/PIN/パスワードで画面のロックを解除する必要があります。

## Always On Display (画面がOFFのときに情報を表示する)

画面がOFFのときに、時計などの情報を確認できます。

新着メッセージや不在着信の通知も確認できます。

Always On Displayを事前に設定した状況でのみ表示するよう設定するには、設定画面で「**ロック画面とAOD**」→「**Always On Display**」→「**表示するタイミング**」をタップし、使用するオプションを選択します。

-  Always On Displayの表示の明るさは照明の状況によって自動的に変化します。

## Always On Displayの通知内容を確認する

メッセージの受信や不在着信、アプリの通知などがあった場合に、通知アイコンがAlways On Displayで表示されます。通知アイコンをダブルタップして通知を確認することができます。

この機能を使用するには、設定画面で「**通知**」→「**ロック画面の通知**」をタップし、「**通知スタイル**」の下にある「**カード**」をタップします。

-  画面がロックされている場合は、ロックを解除してから通知を確認してください。

## Always On Display機能をOFFにする

設定画面で「**ロック画面とAOD**」→「**Always On Display**」スイッチをタップしてOFFにします。

# セキュリティおよびプライバシー

## 設定項目

本製品のセキュリティとプライバシーに関するステータスを確認し、設定を変更します。

設定画面で「**セキュリティおよびプライバシー**」をタップします。

- ・ **ロック画面**：ロック画面に関する設定を変更します。
- ・ **アカウントのセキュリティ**：アカウントの設定を変更します。
- ・ **紛失したデバイスを保護**：端末リモート追跡機能をON/OFFにします。紛失または盗難の際の本製品の追跡や制御を行うには、[smarthingsfind.samsung.com](https://smarthingsfind.samsung.com) にアクセスしてください。本製品に接続されたウェアラブルデバイスの場所を確認することもできます。
- ・ **アプリのセキュリティ**：アプリをスキャンして本製品をマルウェアから守ります。
- ・ **更新**：本製品のソフトウェアのバージョンとアップデートを確認します。
- ・ **画面ロックと生体認証**：ロック画面と生体認証データの設定を変更します。詳細は、[顔認証](#)および[指紋認証](#)をご参照ください。
- ・ **自動ブロッカー**：脅威やその他の不審なアクティビティを遮断し、本製品を安全に保ちます。
- ・ **デバイスのセキュリティステータス**：ご自身のSamsungアカウントにサインインしているデバイスのセキュリティステータスを確認します。
- ・ **その他のセキュリティ設定**：その他のセキュリティ設定を行います。詳細は、[セキュリティフォルダ](#)および[Samsung Pass](#)をご参照ください。
- ・ **過去24時間で使用された権限**：アプリや機能の権限の利用履歴を確認します。
- ・ **インターネットのプライバシー保護**：インターネットのプライバシー保護履歴を確認し、設定を変更します。この機能は、「**Samsungブラウザ**」アプリを使用すると追加されます。
- ・ **操作および通知**：マイクやクリップボードなどの機能へのアクセスを制御します。
- ・ **その他のプライバシー設定**：その他のプライバシー設定を行います。



通信事業者やモデルによっては、一部の機能が利用できない場合があります。

## 顔認証

顔を認識して画面のロックを解除するように設定できます。

-  ・ 画面のロック方法に顔認証を使用する場合、本製品の電源をONにした直後のロック解除には顔認証を使用できません。本製品を使用するには、顔認証を登録したときに設定したパターン／PIN／パスワードで画面のロックを解除する必要があります。パターン／PIN／パスワードを忘れないようにご注意ください。
- ・ 画面ロックの種類を安全ではない「スワイプ」／「なし」に変更すると、登録している生体認証情報はすべて削除されます。

### ⚠️ 顔認証の使用に関する注意

顔認証を使用して本製品のロックを解除する前に、以下の注意事項に留意してください。

- ・ お客様に似た顔の人物または物体によって、本製品のロックが解除される可能性があります。
- ・ 顔認証はパターン／PIN／パスワードより安全性が低くなります。

### 顔認証を改善するために

顔認証を登録する際は、以下の点にご注意ください。

- ・ 眼鏡、帽子、マスク、ひげ、濃いお化粧品など、顔を登録する際の状況を考慮してください。
- ・ 顔の登録は明るい場所で、カメラのレンズをきれいにして行ってください。
- ・ 照合結果を改善するには、画像がぼやけないようにしてください。

### 顔を登録する

顔の認識率を上げるには、直射日光を避け、屋内で顔を登録してください。

- 1 設定画面で「セキュリティおよびプライバシー」→「画面ロックと生体認証」→「顔認証」をタップします。
- 2 画面ロックの種類を設定します。
- 3 画面の指示に従い、「続行」をタップします。
- 4 「登録」をタップし、画面のフレーム内に顔を合わせます。  
カメラによって顔がスキャンされます。

-  ・ 顔認証による画面のロック解除が正しく機能しない場合、「顔データを削除」をタップして登録した顔を削除してから顔を登録し直してください。
- ・ 「もう一つの顔データを追加して認識の精度を向上」をタップして別の顔データを追加すると、顔認証の精度を向上させることができます。

## 顔で画面のロックを解除する

パターン／PIN／パスワードの代わりに顔で画面のロックを解除できます。

- 1 設定画面で「**セキュリティおよびプライバシー**」→「**画面ロックと生体認証**」をタップします。
- 2 あらかじめ設定した画面ロックの種類を使用して、画面のロックを解除します。
- 3 「**顔認証**」をタップし、「**顔認証ロック解除**」スイッチをONにします。
- 4 ロック画面で、画面を見ます。

顔が認識されたら他の画面ロック方法を併用することなく画面ロックを解除できます。  
顔が認識されない場合は、あらかじめ設定した画面ロックの種類を使用してください。

## 登録した顔データを削除する

登録した顔データを削除できます。

- 1 設定画面で「**セキュリティおよびプライバシー**」→「**画面ロックと生体認証**」をタップします。
- 2 あらかじめ設定した画面ロックの種類を使用して、画面のロックを解除します。
- 3 「**顔認証**」→「**顔データを削除**」→「**削除**」をタップします。

登録した顔が削除されると、関連する機能もすべてOFFになります。

## 指紋認証

指紋認証を利用するには、本製品に指紋情報を登録して保存する必要があります。



- ・ 通信事業者またはモデルによっては、この機能が利用できない場合があります。
- ・ 指紋認証では、指紋ごとの形の違いを利用して、本製品の安全性を高めます。指紋認証センサーが2つの異なる指紋を混同する可能性は非常に低くなっています。しかし、別々の指紋が非常によく似ている場合に、センサーが両者を同一とみなす場合があります。
- ・ 厚い保護フィルムは性能に影響を及ぼす可能性があります。画面保護フィルムを使用する場合は、画面上の指紋認証センサーと互換性があるフィルム（当社製の画面保護フィルムなど）であることを確認してください。
- ・ 画面のロック方法に指紋認証を使用する場合、本製品をONにした直後のロック解除には指紋認証を使用できません。本製品を使用するには、指紋を登録したときに設定したパターン/PIN/パスワードで画面のロックを解除する必要があります。パターン/PIN/パスワードを忘れないようにご注意ください。
- ・ 指紋が認識されなかった場合、指紋を登録したときに設定したパターン/PIN/パスワードで画面のロックを解除してから指紋を登録し直す必要があります。パターン/PIN/パスワードを忘れた場合、本製品をリセットしないと使用できなくなります。ロック解除コードを忘れたことによって生じた損失や不便について、当社では責任を負いかねますのでご了承ください。
- ・ 画面ロックの種類を安全ではない「スワイプ」/「なし」に変更すると、登録している生体認証情報はすべて削除されます。

## 指紋認証利用時の注意事項

本製品で指紋を読み取る際に、以下の点が機能に影響を与える場合がありますのでご注意ください。

- ・ しわや傷がある指紋は認識できない場合があります。
- ・ 小さい指または細い指の指紋は認識できない場合があります。
- ・ 指紋認証の性能を上げるには、本製品での操作に最もよく使う指の指紋を登録してください。
- ・ 本製品の画面中央下部に指紋認証センサーが組み込まれています。コインや鍵、ペン、ネックレスなどによって指紋認証センサー部の画面保護フィルムや画面に傷がつかないように注意してください。
- ・ 画面中央下部の指紋認証センサー部と指は、必ず清潔で乾燥した状態にしてください。
- ・ 指を曲げたり、指の先端で触ったりした場合、指紋が認識されない場合があります。画面の指紋認証センサー部全体に指先が当たるように、指を押し付けてください。

## 指紋を登録する

設定画面で「**セキュリティおよびプライバシー**」→「**画面ロックと生体認証**」→「**指紋認証**」をタップして、画面の指示に従って指紋を登録します。登録後、「**追加した指紋を確認**」をタップすると、指紋が登録されているかどうかとその名前を確認できます。

## 指紋認証で画面のロックを解除する

パターン/PIN/パスワードの代わりに指紋を使って画面のロックを解除できます。

- 1 設定画面で「**セキュリティおよびプライバシー**」→「**画面ロックと生体認証**」をタップします。
- 2 あらかじめ設定した画面ロックの種類を使用して、画面のロックを解除します。
- 3 「**指紋認証**」をタップし、「**指紋ロック解除**」スイッチをタップしてONにします。
- 4 ロック画面で、指紋認証センサーに指をあてて指紋をスキャンします。

## 画面をOFFにした状態で指紋を認証する

- 1 設定画面で「**セキュリティおよびプライバシー**」→「**画面ロックと生体認証**」をタップします。
- 2 あらかじめ設定した画面ロックの種類を使用して、画面のロックを解除します。
- 3 「**指紋認証**」をタップし、「**画面がOFFのときに指紋認証**」スイッチをタップしてONにします。  
「**画面がOFFのときにアイコンを表示**」をタップすると、いつ指紋認証アイコンを表示するかを変更でき、またアイコンを表示しないように設定できます。

## 登録された指紋を削除する

登録された指紋を削除できます。

- 1 設定画面で「**セキュリティおよびプライバシー**」→「**画面ロックと生体認証**」をタップします。
- 2 あらかじめ設定した画面ロックの種類を使用して、画面のロックを解除します。
- 3 「**指紋認証**」をタップし、削除する指紋データを選択して「**削除**」をタップします。

## セキュリティフォルダ

セキュリティフォルダで、写真や連絡先などの個人のコンテンツやアプリを他の人のアクセスから防ぎます。本製品のロックが解除されている場合でも、個人のコンテンツやアプリを安全に守ることができます。

- ❗ セキュリティフォルダは独立した安全なストレージです。セキュリティフォルダのデータは、USBケーブルやWi-Fi Directなどの未承認の共有方法では、他の機器へ転送することができません。オペレーティングシステムの編集やソフトウェアの改ざんの危険がある場合には、セキュリティフォルダは自動的にロックされ、データへのアクセスができなくなります。セキュリティフォルダにデータを保存する前に、必ず他の安全な場所にデータのバックアップをとってください。

### セキュリティフォルダを設定する

- 1 「設定」を起動し、「セキュリティおよびプライバシー」→「その他のセキュリティ設定」→「セキュリティフォルダ」をタップします。
- 2 画面の指示に従って設定を完了します。

Samsungアカウントを使用してセキュリティフォルダのロックの種類をリセットするかどうかを確認するポップアップウィンドウが表示されたら、「許可」をタップします。ロックの種類を忘れた場合、Samsungアカウントを使用してコードをリセットできます。この機能をONにしないと、ロックの種類を忘れたときにリセットできません。

セットアップが完了すると、セキュリティフォルダの画面が表示され、セキュリティフォルダアプリアイコン (🔒) がアプリ画面に追加されます。

- 📝 ・ 「セキュリティフォルダ」アプリがロックされているときは、あらかじめ設定したロックの種類でロックを解除してください。
- ・ セキュリティフォルダの名前またはアイコンを変更するには、他のオプションアイコン (⋮) →「カスタマイズ」をタップします。

### セキュリティフォルダの自動ロック条件を設定する

- 1 「セキュリティフォルダ」アプリを起動し、他のオプションアイコン (⋮) →「設定」→「セキュリティフォルダを自動ロック」をタップします。
- 2 ロックのオプションを選択します。

- 📝 セキュリティフォルダを手動でロックするには、他のオプションアイコン (⋮) →「ロックして終了」をタップします。

## セキュリティフォルダにコンテンツを移動する

画像や動画などのコンテンツをセキュリティフォルダに移動します。標準のストレージから画像をセキュリティフォルダに移動する方法を例にして説明します。

- 1 「**セキュリティフォルダ**」アプリを起動し、他のオプションアイコン (⋮) → 「**ファイルを追加**」をタップします。
- 2 「**画像**」をタップし、移動する画像にチェックを付け、「**完了**」をタップします。
- 3 「**移動**」をタップします。

選択したアイテムが元のフォルダから削除され、セキュリティフォルダに移動します。  
アイテムをコピーするには、「**コピー**」をタップします。

 コンテンツの移動方法は、コンテンツの種類によって異なる場合があります。

## セキュリティフォルダからコンテンツを移動する

セキュリティフォルダ内のコンテンツを関連するアプリの標準ストレージに移動します。  
セキュリティフォルダから画像を標準のストレージに移動する方法を例にして説明します。

- 1 「**セキュリティフォルダ**」アプリを起動し、「**ギャラリー**」をタップします。
- 2 画像を選択し、他のオプションアイコン (⋮) → 「**セキュリティフォルダから移動**」をタップします。  
選択したアイテムが標準ストレージの「**ギャラリー**」に移動します。

## アプリを追加する

セキュリティフォルダで使用するアプリを追加します。

- 1 「**セキュリティフォルダ**」アプリを起動し、アプリを追加アイコン (+) をタップします。
- 2 本製品にインストールされている1つまたは複数のアプリにチェックを付け、「**追加**」をタップします。

## セキュリティフォルダからアプリを削除する

削除するアプリを長押しし、「**アンインストール**」をタップします。

## アカウントを追加する

セキュリティフォルダのアプリと同期させるために、Samsungアカウント、Googleアカウント、またはその他のアカウントを追加します。

- 1 「**セキュリティフォルダ**」アプリを起動し、他のオプションアイコン (⋮) → 「**設定**」 → 「**アカウントを管理**」 → 「**アカウントを追加**」をタップします。
- 2 アカウントサービスを選択します。
- 3 画面の指示に従ってアカウントの設定を完了します。

## セキュリティフォルダを非表示にする

セキュリティフォルダのショートカットをアプリ画面で非表示にすることができます。

「**セキュリティフォルダ**」アプリを起動し、他のオプションアイコン (⋮) → 「**設定**」をタップしてから「**セキュリティフォルダをアプリ画面に追加**」スイッチをタップしてOFFにします。

セキュリティフォルダをもう一度表示するには、「**設定**」を起動し、「**セキュリティおよびプライバシー**」 → 「**その他のセキュリティ設定**」 → 「**セキュリティフォルダ**」をタップし、あらかじめ設定した画面ロックの種類を使用して、画面のロックを解除してから「**セキュリティフォルダをアプリ画面に追加**」スイッチをタップしてONにします。

## セキュリティフォルダをアンインストールする

コンテンツやアプリの含まれているセキュリティフォルダをアンインストールできます。

「**セキュリティフォルダ**」アプリを起動し、他のオプションアイコン (⋮) → 「**設定**」 → 「**その他の設定**」 → 「**アンインストール**」をタップします。

セキュリティフォルダをアンインストールする前にコンテンツのバックアップをするには、「**メディアファイルをセキュリティフォルダから移動**」にチェックを付け、「**アンインストール**」をタップします。セキュリティフォルダからバックアップしたデータにアクセスするには、「**マイファイル**」アプリを起動し、「**内部ストレージ**」 → 「**Download**」 → 「**Secure Folder**」をタップします。



「**Samsung Notes**」に保存されたノートはバックアップされません。

## Samsung Pass

ログイン情報や個人情報が必要なサービスを使用するときに、Samsung Passで認証できます。

### Samsung Passを登録する

設定画面で「セキュリティおよびプライバシー」→「その他のセキュリティ設定」→「パスワード、パスキー、および自動入力」→「Samsung Pass」をタップします。画面の指示に従って、設定を完了します。

### Samsung Passに情報を保存する

アプリやウェブサイトのサインイン情報や個人情報をSamsung Passに保存すると、自動的に情報を入力することができます。

 Samsung Passで情報を手動で保存したり、保存した情報を確認および管理したりできます。

### サインイン情報を保存する

アプリやウェブサイトのサインインページでユーザー名とパスワードを入力し、サインインボタンをタップします。サインイン情報を保存するかを尋ねるポップアップウィンドウが表示された場合、「はい」をタップします。

### 個人情報を保存する

Samsung Passのメイン画面で「個人情報」のオプションを選択し、情報を入力して「保存」をタップします。

### 情報を自動で入力する

Samsung Passに保存されている、住所や決済用のクレジットカード情報などの個人情報、またはサインイン情報を自動的に入力できます。

 ・一部のアプリやウェブサイトでは、本機能が使用できない場合があります。  
・ウェブサイトへの自動入力機能は、「Samsungブラウザ」アプリでウェブサイトアクセスしたときのみ利用できます。

### パスキーでサインインする

パスキーでのサインインをサポートするアプリまたはウェブサイトでは、サインイン情報の代わりにSamsung Passに保存されたパスキーでサインインすることができます。

1 利用中のアプリまたはウェブサイトでパスキーを作成します。

パスキーを作成する方法はアプリまたはウェブサイトによって異なります。

2 パスキーを保存するかを尋ねるポップアップウィンドウが表示された場合、Samsung Passを選択し、画面の指示に従ってパスキーを保存します。

これで、Samsung Passに保存されたパスキーでサインインできます。

## 位置情報

位置情報へのアクセス権限の設定を変更します。

設定画面で「**位置情報**」をタップしてください。

- ・ **アプリの権限**：本製品の位置情報にアクセスし、権限設定を編集できるアプリのリストを確認します。
- ・ **位置情報サービス**：機能がOFFになっている場合でも、Wi-FiまたはBluetooth機能を使用して位置情報の精度を向上させるように設定します。本製品が使用している位置情報サービスを確認することもできます。
- ・ **最近のアクセス**：最近、位置情報へアクセスしたアプリケーションを確認します。

## 安全および緊急

自分の医療情報や緊急連絡先を管理します。また、緊急速報メールなどの緊急機能の設定を変更できます。

設定画面で「**安全および緊急**」をタップします。

- ・ **医療情報**：ご自身の医療情報を入力します。
- ・ **緊急連絡先**：緊急連絡先を追加します。
- ・ **緊急SOS**：この機能の設定画面で指定された回数だけサイドボタンが押された場合、事前に設定した番号に緊急通報を行います。
- ・ **緊急時共有**：一定の期間、緊急連絡先に現在の場所や本製品のバッテリー残量低下通知などの情報を送信するよう設定します。
- ・ **運転中の通知をサイレントにする**：運転中に「通知をミュート」機能を自動的にONにします。
- ・ **緊急位置情報サービス**：緊急位置情報サービス（ELS）機能をONにします。
- ・ **緊急速報メール**：緊急速報メールの設定を変更します。
- ・ **地震アラート**：地震警告機能をONにします。
- ・ **不明なトラックerのアラート**：一緒に移動している不明なトラックerが検出された場合に、通知が届きます。



地域またはモデルによっては、一部の機能が利用できない場合があります。

# アカウントとバックアップ

## 設定項目

Samsungクラウドを使用して、本製品のデータの同期、バックアップ、復元を行います。また、SamsungアカウントやGoogleアカウントなどのアカウントにサインインしたり、Smart Switchを通じて他の機器との間でデータを転送したりすることもできます。

設定画面で「**アカウントとバックアップ**」をタップします。

- ・ **アカウントを管理**：同期させるSamsungアカウント、Googleアカウント、またはその他のアカウントを追加します。
- ・ **Samsungクラウド**：データや設定のバックアップを行います。また、以前にお使いの端末のデータと設定を復元します。詳細は、[Samsungクラウド](#)をご参照ください。
- ・ **Googleドライブ**：本製品の個人情報やアプリのデータ、設定情報の安全を守ります。大事な情報をバックアップすることができます。データのバックアップには、ご自身のGoogleアカウントにサインインする必要があります。
- ・ **Smart Switch**：Smart Switchを起動してこれまでお使いの端末からデータを転送します。詳細は、[今まで使っていた端末からのデータ転送 \(Smart Switch\)](#)をご参照ください。

 Samsungクラウドやパソコンなどの安全な場所に定期的なデータのバックアップを行い、データが損傷した場合や、意図しないリセットによりデータが消失したときに復元できるようにします。

## Samsungクラウド

本製品のデータをSamsungクラウドにバックアップして、後で復元できます。

### データをバックアップする

本製品のデータをSamsungクラウドにバックアップできます。

- 1 設定画面で「**アカウントとバックアップ**」をタップし、「**Samsungクラウド**」で「**データをバックアップ**」をタップします。
- 2 バックアップしたい項目のスイッチをタップし、「**今すぐバックアップ**」をタップします。
- 3 「**完了**」をタップします。

-  ・ データによってはバックアップできないものがあります。どのデータがバックアップできるかを確認するには、設定画面で「**アカウントとバックアップ**」をタップし、「**Samsungクラウド**」で「**データをバックアップ**」をタップします。
- ・ Samsungクラウドで他の端末のバックアップデータを確認するには、設定画面で「**アカウントとバックアップ**」→「**データを復元**」をタップして、希望する機器を選択します。

## データを復元する

バックアップデータをSamsungクラウドからお客様の端末に復元できます。

- 1 設定画面で「**アカウントとバックアップ**」をタップします。
- 2 「**データを復元**」をタップして、希望する機器を選択します。
- 3 復元したいデータの種類を選択し、「**復元**」をタップします。

## Google

Googleが提供する機能を設定します。

設定画面で「**Google**」をタップします。

## 便利な機能

### 設定項目

便利な機能をONにしたり、それらの機能の設定を変更したりできます。

設定画面で「**便利な機能**」をタップします。

- ・ **ラボ**：本製品の新しい機能を使用します。
  - ・ **サイドボタン**：サイドボタンを使用して起動するアプリまたは機能を選択します。詳細は、[サイドボタンを設定する](#)をご参照ください。
  - ・ **マルチウィンドウ**：マルチウィンドウの起動方法を設定します。マルチウィンドウの設定を行うこともできます。詳細は、[マルチウィンドウ](#)をご参照ください。
  - ・ **モーションとジェスチャー**：モーション機能をONにして、設定を行います。詳細は、[モーションとジェスチャー](#)をご参照ください。
  - ・ **片手モード**：本製品を片手で操作するときに便利な片手モードをONにします。
  - ・ **画面キャプチャと画面録画**：画面キャプチャと画面録画の設定を変更します。
  - ・ **ビデオエフェクト**：一部のアプリでカメラを使用するときに背景を変更するなど、さまざまな効果を使用するように設定します。詳細は、[ビデオエフェクト](#)をご参照ください。
-  本機能は、一部のアプリケーションでのみ使用できます。
- ・ **Gaming Hub**：Gaming HubをONにします。詳細は、[Gaming Hub](#)をご参照ください。

- ・ **動画の明るさ**：動画の再生時に、画面の明るさを上げ、色を鮮やかに表示します。
- ・ **Game Booster設定**：Game Boosterの各種設定をします。
- ・ **Galaxyアバター**：好きなようにアバターを作り、さまざまな機能を使用し、楽しむことができます。詳細は、[Galaxyアバター](#)をご参照ください。
- ・ **デュアルメッセンジャー**：同じメッセンジャーアプリをもう1つインストールして、2つのアカウントを使用できます。詳細は、[デュアルメッセンジャー](#)をご参照ください。

 通信事業者やモデルによっては、一部の機能が利用できない場合があります。

## モーションとジェスチャー

モーション機能をONにして、設定を行います。

設定画面で「**便利な機能**」→「**モーションとジェスチャー**」をタップします。

- ・ **持ち上げて画面をON**：本製品を持ち上げると画面がONになるように設定します。
- ・ **ダブルタップして画面をON**：画面OFF時、画面をダブルタップすると画面がONになるように設定します。
- ・ **ダブルタップして画面をOFF**：ホーム画面またはロック画面の何もない場所をダブルタップすることで画面がOFFになるように設定します。
- ・ **端末を持ち上げたときにお知らせ**：本製品を持ち上げたときに不在着信や新着メッセージがあった場合、端末を振動させて通知します。

 本機能は、画面がONのときや、本製品が平らな場所に置かれていない場合には動作しない場合があります。

- ・ **ジェスチャーで消音**：モーションやジェスチャーを使用して特定のサウンドを消音するように、本製品を設定します。
- ・ **スワイプキャプチャ**：画面で手の側面を左または右にスワイプすることで画面をキャプチャするように、本製品を設定します。キャプチャした画像は「**ギャラリー**」で確認できます。一部のアプリや機能では、画面キャプチャの取り込みができません。

 本製品を激しく振ったり本製品に衝撃を与えたりすると、センサーを使用する一部の機能に予期しない入力が行われる場合があります。

## ビデオエフェクト

一部のアプリでカメラを使用するときに背景を変更するなど、さまざまな機能を使用できます。この機能に対応しているアプリでカメラを使用中に、クイック設定パネルを開いて、「ビデオエフェクト」をタップします。

- ・  : 設定をリセットします。
- ・  : 使用する背景色や画像を選択したり、追加したりできます。
- ・ **背景** : 背景を変更したり、ぼかしたりすることができます。
- ・ **顔** : 顔にフェイスエフェクトを適用します。
- ・ **色調** : 画面の色調と明るさを調整します。
- ・ **自動フレーミング** : 自動フレーミング機能をON/OFFにします。この機能をONにすると、本製品が人物を認識して追尾し、撮影角度とズームを自動的に変更します。



- ・ モデルによっては、一部の機能が利用できない場合があります。
- ・ 一部の機能は、フロントカメラでのみ使用できます。

## Galaxyアバター

好きなようにアバターを作り、さまざまな機能を使用し、楽しむことができます。

設定画面で「**便利な機能**」→「**Galaxyアバター**」をタップします。アプリアイコンをアプリ画面に追加している場合は、「**Galaxyアバター**」アプリを起動します。

### Galaxyアバターを作成する

「**Galaxyアバター**」を起動し、新しいアバターを作成アイコン (⊕) をタップしてから、画面の指示に従ってアバターを作成します。

### Galaxyアバースタンプを使う

アバターを作成すると、表情や動きのあるアバターのスタンプが自動的に作成されます。作成したスタンプはメッセージやSNSで使用できます。

「**Galaxyアバター**」を起動し、「**アバースタンプ**」をタップします。独自のスタンプを作成するには、スタンプリストの一番上にあるカスタムスタンプを作成アイコン (+) をタップします。

### Galaxyアバターカメラを使う

さまざまな撮影モードで、アバター入りの写真や動画を撮影します。

「**Galaxyアバター**」を起動し、「**アバターカメラ**」をタップします。アバターと使用するモードを選択し、写真を撮影するか、動画を録画します。

## デュアルメッセージャー

同じメッセージャーアプリをもう1つインストールして、2つのアカウントを使用できます。

1 設定画面で「**便利な機能**」→「**デュアルメッセージャー**」をタップします。

対応するアプリが表示されます。

2 アプリのスイッチをタップして、2つ目のアプリをインストールします。

2つ目のアプリがインストールされます。2つ目のアプリのアイコンには2つ目のアプリアイコン (●) が表示されます。

- ☑ ・ デュアルメッセージャー機能はアプリによっては利用できない場合があります。
- ・ 2つ目のアプリでは一部の機能が制限される場合があります。

## 2つ目のアプリをアンインストールする

1 設定画面で「**便利な機能**」→「**デュアルメッセージャー**」をタップします。

2 無効にしたいアプリのスイッチをタップし、「**アンインストール**」をタップします。

2つ目のアプリに関連するデータがすべて削除されます。

- ☑ 最初のアプリをアンインストールすると、2つ目のアプリも削除されます。

# デジタルウェルビーイングとペアレンタルコントロール

本製品の使用履歴を確認し、本製品がお客様の生活を邪魔しないようにするための機能を使用できます。お子さまのペアレンタルコントロールを設定して、お子さまのデジタルコンテンツ利用を管理することもできます。

設定画面で「**デジタルウェルビーイングとペアレンタルコントロール**」をタップします。

- ・ **よく使用するアプリのカテゴリ**：1日に最もよく使うアプリのカテゴリのリストを確認します。
- ・ **スクリーンタイムの目標**：本製品を1日のうちどれくらい使用するか、目標値を設定します。
- ・ **アプリタイマー**：タイマーを設定することで、アプリごとに1日の使用時間を制限します。制限値に達すると、アプリはOFFになり、使用できなくなります。
- ・ **運転中モニター**：運転中モニターをONにすると、運転中に本製品を使用した時間をモニタリングできます。
- ・ **歩行中モニター**：歩行中モニターをONにすると、歩行中に本製品を使用した時間をモニタリングできます。
- ・ **音量モニター**：音量モニターをONにして、耳を保護します。
- ・ **ペアレンタルコントロール**：お子さまのデジタルコンテンツ利用を管理します。

## デバイスケア

デバイスケア機能は、本製品のバッテリー、ストレージ、メモリ、システムセキュリティの状況の概要を提供します。本製品を最適化することもできます。

設定画面で「**デバイスケア**」をタップします。

- ・ **今すぐ最適化**：バックグラウンドで実行されているアプリや異常な量のバッテリーを消費しているアプリを終了し、クラッシュしたアプリやマルウェアをスキャンして、本製品を最適化します。
- ・ **バッテリー**：バッテリー残量と、本製品を使用できる残り時間を確認します。バッテリー残量が少ない場合、省電力機能をONにしてバッテリー残量を節約します。詳細は、[バッテリー](#)をご参照ください。
- ・ **ストレージ**：使用中のストレージおよび使用可能なストレージのステータスを確認し、確認後にごみ箱の中のファイル、使用されていないファイル、重複しているファイルなどの不要なファイルを削除してストレージに空きを作ります。
  - ・  オペレーティングシステムやデフォルトアプリがストレージの一部を占有しているため、内部ストレージで実際に使用できる容量は、仕様に記載された容量よりも小さくなります。本製品を更新すると使用可能容量が変化する場合があります。
  - ・ お客様の機器で使用可能な内部ストレージ容量は、Samsungウェブサイトのスペックの項目で確認できます。
- ・ **メモリ**：メモリ使用量を確認するか、「**今すぐ確保**」をタップして、バックグラウンドアプリを停止してメモリに空きを作ります。
- ・ **アプリを保護**：マルウェアやその他の不審なアクティビティをスキャンし、本製品を安全に保ちます。
- ・ **パフォーマンスプロファイル**：本製品の処理速度、バッテリー寿命、冷却効率を考慮して、パフォーマンスプロファイルを変更します。
- ・ **自動最適化**：バックグラウンドアプリの終了やメモリの空き容量の確保による自動最適化を実行し、本製品が常に最適な状態で動作するようにします。

「**自動再起動**」をタップし、パフォーマンスの問題が検出されたときや設定した時間になったときに本製品が自動的に再起動するように設定します。
- ・ **ソフトウェア更新**：本製品のソフトウェアをFOTA（firmware over-the-air）サービス経由で更新します。また、ソフトウェア更新のタイミングを変更することもできます。
- ・ **診断**：Samsung Membersで本製品をテストします。
- ・ **メンテナンスモード**：本製品を修理のために送付する場合など、他の人が本製品を扱う際にプライバシーを保護するメンテナンスモードをONにします。

# アプリ

本製品のアプリを管理して、設定を変更します。アプリの使用状況に関する情報の確認、通知または権限の設定の変更、不要なアプリのアンインストールまたは無効化を行うことができます。

設定画面で「**アプリ**」をタップします。

## 一般管理

本製品のシステム設定をカスタマイズするか、本製品をリセットします。

設定画面で「**一般管理**」をタップします。

- ・ **言語**：本製品の言語を選択します。詳細は、[言語を追加する](#)をご参照ください。
- ・ **アプリの言語**：各アプリで使用する言語を選択します。
- ・ **言語パック**：音声入力、テキスト読み上げ機能、翻訳に使用する言語パックを管理またはダウンロードします。
- ・ **音声入力**：言語パックをダウンロードして、音声入力機能をオフラインで使用します。
- ・ **日付と時刻**：本製品が時間や日付を表示する方法を制御するために、設定にアクセスして変更します。  
 バッテリーが完全になくなると日付と時刻がリセットされます。
- ・ **Samsungキーボード設定**：Samsungキーボードに関する設定を変更します。
- ・ **キーボードリストと初期設定**：デフォルトで使用するキーボードを選択し、キーボードの設定を変更します。
- ・ **ハードウェアキーボード**：外部機器のキーボードに関する設定を変更します。
- ・ **マウスとトラックパッド**：外部機器のマウスまたはトラックパッドに関する設定を変更します。
- ・ **リセット**：本製品の設定をリセットするか、工場出荷状態に初期化します。
- ・ **カスタマイズサービス**：お客様の興味や本製品の使用方法に基づいてカスタマイズされたサービスが受けられるように設定します。
- ・ **お問い合わせ**：問い合わせをしたり、よくある質問を確認したりします。

## 言語を追加する

本製品で使用する言語を追加できます。

- 1 設定画面で「**一般管理**」→「**言語**」→「**言語を追加**」をタップします。
- 2 追加する言語を選択します。
- 3 「**標準に設定**」をタップし、選択した言語を標準の言語として設定します。現在の言語設定を維持するには、「**設定しない**」をタップします。  
選択した言語が言語一覧に追加されます。標準の言語を変更すると、選択した言語は一覧の一番上に追加されます。

標準の言語を一覧から選んで変更する場合は、言語を選択して「**適用**」をタップします。あるアプリが標準の言語に対応していない場合、一覧の中でアプリが対応している一番上の言語が使用されます。

## ユーザー補助

本製品のユーザー補助を向上させる各種の設定を行います。詳細は、[ユーザー補助](#)をご参照ください。

設定画面で「**ユーザー補助**」をタップしてください。

## ソフトウェア更新

本製品のソフトウェアをFOTA（firmware over-the-air）サービス経由で更新します。また、ソフトウェア更新のタイミングを変更することもできます。

設定画面で「**ソフトウェア更新**」をタップします。

- ・ **ダウンロードおよびインストール**：更新を手動で確認し、インストールします。
- ・ **自動ダウンロード**：いつソフトウェア更新を自動的にダウンロードするかを選択します。
- ・ **最終更新**：前回のソフトウェア更新に関する情報を確認します。

 本製品のセキュリティに関する更新や、新たなタイプのセキュリティ上の脅威に対応するために緊急ソフトウェア更新がリリースされた場合、お客様の同意なしでインストールされます。

### セキュリティ更新に関する情報

セキュリティ更新は、本製品のセキュリティを強化し、お客様の個人情報を保護するために提供されます。お使いのモデルのセキュリティアップデートについては、[www.samsung.com/jp/support/](http://www.samsung.com/jp/support/) をご参照ください。

 ウェブサイトでは一部の言語のみ対応されます。

## 端末情報

本製品の情報にアクセスします。

設定画面で「**端末情報**」をタップします。

本製品のデバイス名称を変更するには、「**名前を変更**」をタップします。

- ・ **ステータス情報**：SIMカードの状態、Wi-Fi MACアドレス、シリアル番号などのさまざまな情報を確認します。
- ・ **法定情報**：安全情報やオープンソースライセンスなど、本製品に関連する法的情報を確認します。
- ・ **認証情報**：デバイスの資格情報を表示します。
- ・ **ソフトウェア情報**：オペレーティングシステムのバージョンやファームウェアのバージョンなどのソフトウェア情報を確認します。
- ・ **バッテリー情報**：バッテリー情報を確認できます。

# 使用上の注意



## 本製品の使用に関する注意

本製品をお使いになるときは本書をお読みいただき、安全に正しくご使用ください。

- ・ 本書は本製品の初期設定に基づいて説明しています。
- ・ 地域やサービス提供者、モデルの仕様、ソフトウェアのバージョンによっては、本書の内容と異なる場合があります。
- ・ 一部のアプリや機能を使用する際に、Wi-Fiまたはモバイルネットワークへの接続が必要になる場合があります。
- ・ CPUとメモリを大量に使用するコンテンツは、本製品のパフォーマンスが低下する原因となります。そのようなコンテンツに関連するアプリは、本製品の仕様と使用環境によっては、正しく動作しない場合があります。
- ・ 当社以外から提供されたアプリによるパフォーマンス上の問題については、当社では責任を負いかねます。
- ・ レジストリ設定の編集や、オペレーティングシステムソフトウェアの変更に起因するパフォーマンスや非互換性の問題については当社では責任を負いかねます。オペレーティングシステムをカスタマイズしようとする、本製品やアプリが適切に動作しなくなる可能性があります。
- ・ 本製品で提供されるソフトウェア、音源、壁紙、画像、その他のメディアの使用権には制限があります。商用やその他の目的での抽出や使用は著作権法により禁止されています。不正に使用した場合、責任はお客様自身が負うこととなります。
- ・ メッセージの送受信、ファイルのアップロード／ダウンロード、自動同期、位置情報サービスなどのデータサービスのご利用については、ご契約のデータプランによって追加料金が発生する場合があります。容量の大きなデータの転送には、Wi-Fiのご利用をおすすめします。
- ・ 本製品にプリインストールされているアプリはアップデートの対象であり、事前の通知なしにサポートが終了する場合があります。
- ・ 本製品のオペレーティングシステムの変更または当社が承認していない提供元からのソフトウェアの導入は、本製品の誤作動、およびデータの損傷または消失につながる可能性があります。これらの行為は当社のライセンス契約に違反しており、保証の対象外となります。

- ・ 屋外の強い日差しの下でも、周囲の環境によって自動的にコントラストが調整され、タッチスクリーンを鮮明に見ることができます。本製品のこの特徴により、静止画を長時間表示すると残像や焼き付きの原因となります。
  - タッチスクリーンの全体または一部に静止画を長時間表示しないこと、および製品を使用しないときはタッチスクリーンをOFFにすることを推奨します。
  - タッチスクリーンを使用しないときには、自動的にOFFにするように設定することができます。「**設定**」を起動し、「**ディスプレイ**」→「**画面のタイムアウト**」をタップして、タッチスクリーンをOFFにするまでの時間を選択してください。
  - タッチスクリーンの明るさを周囲に合わせて自動的に調整するには、「**設定**」を起動して「**ディスプレイ**」をタップし、「**明るさ自動調整**」スイッチをタップしてONにしてください。
- ・ 地域や機種によって、FCC（米国連邦通信委員会）の認証が必要な場合があります。本製品でFCC IDの確認ができます。FCC IDにアクセスするには、「**設定**」を起動し、「**端末情報**」→「**ステータス情報**」をタップします。FCC IDがない場合は、米国およびその地域における販売が許可されていないことを示し、所有者の個人的な使用に限り米国への持ち込みが可能です。
- ・ 本製品は、電波法に基づく特定無線設備の技術基準適合証明および電気通信事業法に基づく端末機器の技術基準適合認定などを受けており、その証として「技適マーク 」が本製品の背面または本製品の画面に表示されております。
- ・ 本製品で認証情報の確認ができます。認証情報にアクセスするには、「**設定**」を起動し、「**端末情報**」→「**認証情報**」をタップしてください。
- ・ 本製品でサポートされている帯域幅は、地域または通信事業者によって異なる場合があります。
- ・ 5Gの可用性は、国、ネットワーク提供者、ユーザー環境によって異なる場合があります。
- ・ 本製品には磁石が内蔵されております。クレジットカード、植込み型医療機器、その他の磁石の影響を受ける可能性のある機器に近づけないでください。医療機器は、本製品から15cm以上離してください。医療機器への干渉が疑われる場合は、本製品の使用を中止し、医師または医療機器の製造元にご相談ください。
- ・ 本ガイドの「ユーザーガイド」という用語は、モデルによってはクイックスタートガイド内で「ユーザーマニュアル」と表記されている場合もあります。

## アイコンの説明

-  **危険**：ご使用になる方、および他の人々に傷害を与える可能性がある内容を示します。
-  **警告**：本製品、および他の機器に損害を与える可能性がある内容を示します。
-  **注意**：注意文、ご使用上のヒント、および補足情報が記載されています。

## 本体付属品およびオプション品に関する注意

本体付属品についてはクイックスタートガイドをご参照ください。

- 本体付属品とご利用いただけるオプション品は、地域や通信事業者によって異なる場合があります。
- 付属品は本製品専用であり、他の製品には対応していません。
- 外観および仕様は、改良のため予告なく変更される場合があります。
- 別売のオプション品は当社指定の販売店でご購入いただけます。購入前に本製品との互換性をご確認ください。
- 当社指定のオプション品をご使用ください。指定品以外のオプション品の使用は保証の対象外となります。
- オプション品の製造・販売は、メーカーによって変更される場合があります。オプション品の詳細については、当社のホームページ（[www.samsung.com](http://www.samsung.com)）をご参照ください。
- 本製品では、デジタル出力に対応したヘッドホン（USB Type-C）を使用できます。ただし、音声出力方式が異なるヘッドホンや、メーカーが異なるヘッドホンは、本製品との互換性がない場合があります。
- 付属のUSBケーブルは、最大3Aの充電に対応しています。充電器は付属していません。
- 環境上の理由により、本製品のパッケージには充電器が付属していません。本製品は、ほとんどのUSB充電器のアダプタとUSB Type-C端子付きのケーブルで給電できます。



地域によっては、充電器が付属している場合があります。

## 防水／防塵性能を維持するために

本製品には防水／防塵性能があり、次の国際規格に適合しています。

- ・ 防水保護等級IP68：IEC 60529規格の要件に従い、動かさずに15～35℃、86～106kPa、1.5mの真水で30分間試験されました。

本製品の防水／防塵性能を維持するために、以下のガイドラインに従ってください。

- ・ 本製品をプールの水や海水にさらさないでください。
- ・ 汚れた水やその他の液体（石けん水、油、香水、日焼け止め、ハンドクリーナー、化粧品などの化学製品など）またはアルコールを含有する液体にさらされた場合は、防水性能を維持するために、流水ではないきれいな水で洗い落とし、柔らかく清潔な布などで拭き、十分に乾燥させてから使用してください。
- ・ 勢いのある流水にさらさないでください。水圧が急に上がると、保証されている防水レベルを超える場合があります。
- ・ サウナやスチームバスルームなどの場所では、温度の急激な変化により、防水性能が損なわれる場合があります。
- ・ 本製品が外部からの衝撃にさらされたり、損傷したりした場合、防水性能が低下する場合があります。

本製品が水または汚染物質にさらされた場合、以下のガイドラインに従ってください。

- ・ 本製品を柔らかく清潔な布などで拭き、十分に乾燥させてください。
- ・ マイクまたはスピーカーが完全に乾燥していない場合、通話中の音声がはっきりと聞こえない場合があります。
- ・ 本製品を水中で使用した場合、タッチスクリーンやその他の機能が正常に動作しない場合があります。
- ・ 本製品が完全に乾燥していない場合は、充電器やその他のアクセサリに接続しないでください。外部接続端子が濡れているときにアクセサリや充電器を接続すると、本製品が損傷するおそれがあります。

防水／防塵性能は永続的に維持されるものではなく、使用期間や使用環境による自然劣化により、性能が低下する場合がございます。

# 本製品がオーバーヒートする状況とその解決法

## 充電中の発熱

充電中に、本製品と充電器が発熱する場合があります。急速充電中に触れると、通常以上に熱くなっている場合があります。これは通常使用の範囲であり、本製品の寿命や性能に影響はありません。バッテリーが熱くなりすぎると、充電器によって充電が停止する場合があります。

### 本製品が発熱した場合の対応

- ・ 本製品から充電器を取り外し、実行しているアプリをすべて終了します。本製品の温度が下がるまで待ってから充電を再開してください。
- ・ 本製品の下部が発熱している場合、USBケーブルの損傷が原因となっている可能性があります。損傷したUSBケーブルを当社の指定品と交換してください。
- ・ ワイヤレス充電器を使用する場合、本製品と充電器の間に金属製品、磁石、磁気カードなどの異物を挟まないでください。

 急速充電機能は、対応モデルでのみ利用できます。

## 使用中の発熱

負荷の高い機能やアプリを使用したり、機能やアプリを長時間使用したりすると、バッテリーの消費量が上がり、一時的に本製品が発熱する場合があります。実行中のアプリをすべて終了させ、しばらく本製品の使用を中止してください。

以下に示す、本製品がオーバーヒートする可能性のある状況の例を参考にしてください。

- ・ 購入後の初期設定やデータの復元を行っているとき
- ・ 容量の大きいファイルをダウンロードしているとき
- ・ 負荷の高いアプリを使用したり、アプリを長時間使用したりしているとき
  - ハイクオリティなゲームを長時間プレイしているとき
  - 動画を長時間録画しているとき
  - 最大の明るさで動画をストリーミングしているとき
  - テレビに接続しているとき

- 複数のアプリを同時に実行しているとき（または、多くのアプリをバックグラウンドで実行しているとき）
  - マルチウィンドウを使用しているとき
  - 動画を録画しながらアプリの更新やインストールを行っているとき
  - ビデオコール中に容量の大きいファイルをダウンロードしているとき
  - ナビゲーションアプリの使用中に動画を録画しているとき
- クラウド、Eメール、またはアカウントを同期するために、大量のデータをやりとりしているとき
- 直射日光下の車内でナビゲーションアプリを使用しているとき
- モバイルホットスポットやテザリング機能を使用しているとき
- 電波が弱い、または圏外の場所で使用しているとき
- 損傷したUSBケーブルで充電しているとき
- 外部接続端子が損傷したか、液体、ほこり、金属粉、鉛筆の芯などの異物が付着したとき
- ローミングしているとき

### 本製品が発熱した場合の対応

- 最新のソフトウェアに更新するようにしてください。
- 実行中のアプリの間に競合が発生すると、本製品が発熱する場合があります。本製品を再起動してください。
- Wi-Fi、GPS、Bluetooth機能を使用していないときは、OFFにしてください。
- バッテリー消費量が多いアプリや、使用していないときにバックグラウンドで実行されるアプリを終了してください。
- 使用していないファイルやアプリを削除してください。
- 画面の明るさを下げてください。
- 長時間にわたってオーバーヒートまたは熱い状態が続いている場合、しばらく本製品の使用を中止してください。オーバーヒートが続く場合は、「Samsungカスタマーサポートセンター」または指定のサービスセンターにお問い合わせください。

## 本製品のオーバーヒートに関する注意

本製品のオーバーヒートによって異常を感じ始めたら、本製品の使用を中止してください。

本製品がオーバーヒートした場合、機能や性能に制限がかかったり冷却のために電源が切れたりする場合があります。この機能は対応モデルでのみ利用できます。

- ・ オーバーヒートした場合、本製品の温度を下げるために画面の明るさ、画面のリフレッシュレート、およびパフォーマンス速度が制限されます。バッテリー充電中の通知アイコンが表示されても、充電が低速になる場合があります。本製品の温度が上昇したことにより、充電が停止した場合、バッテリーの通知アイコンが点滅します。
- ・ 本製品が一定の温度以上になると、本製品の故障、皮膚への刺激や損傷、バッテリーの消耗を防ぐために本製品のオーバーヒートに関するメッセージが表示されます。実行中のアプリが終了し、本製品が冷却されるまでその他の機能がすべて制限されます。
- ・ 本製品の温度が上がり続けると2回目のメッセージが表示され、本製品の電源がOFFになります。温度が推奨動作温度範囲内になるまで本製品を使用しないでください。緊急通話中に2回目のメッセージが表示された場合は、通話が切断される前に強制的に電源がOFFになる可能性があります。

### 推奨動作温度範囲

本製品の推奨動作温度範囲は0℃～35℃です。本製品を推奨温度範囲外で使用すると、本製品が損傷したり、バッテリー寿命が短くなったりするおそれがあります。

## 動作環境に関する注意

以下のような環境が原因で本製品が発熱する場合があります。バッテリー寿命の短縮、製品の損傷、および火災が起こらないように注意してください。

- ・ 極端に寒かったり暑かったりする場所で本製品を保管しないでください。
- ・ 直射日光に長い間本製品をさらさないでください。
- ・ 真夏の車内などの非常に暑い場所で長い間本製品を使用したり保管したりしないでください。
- ・ ホットカーペットの上など、オーバーヒートの可能性のある場所に本製品を置かないでください。
- ・ 暖房器具、電子レンジ、高温調理器具、高圧容器の中や近くで本製品を保管しないでください。
- ・ 被膜が剥がれたケーブルや破損したケーブルを使用しないでください。また、破損または故障している充電器やバッテリーも使用しないでください。

# 付録



# ユーザー補助

## ユーザー補助について

視覚障害、聴覚障害および使用に際し不都合のあるお客様に対し、本製品では使いやすさを向上させるための各種機能を用意しております。

「設定」を起動し、「ユーザー補助」をタップします。おすすめ機能と使用しているユーザー補助機能を確認するには、「あなたへのおすすめ」をタップします。使用中の機能をOFFにするには、「OFF」をタップします。

## 視認性向上

### 表示モード

表示モードを変更します。

「設定」を起動し、「ユーザー補助」→「視認性向上」をタップし、「表示モード」でお好みのモードを選択します。

### 高コントラストのテーマを使用する

暗い背景に明るい色のコンテンツを表示するクリアなテーマを適用します。

「設定」を起動し、「ユーザー補助」→「視認性向上」→「高コントラストのテーマ」をタップし、設定したいテーマを選択します。

### 高コントラストのフォントを使用する

フォントの色と輪郭を調整して、テキストと背景のコントラストを高めます。

「設定」を起動し、「ユーザー補助」→「視認性向上」をタップし、「高コントラストフォント」のスイッチをONにします。

### 高コントラストキーボードを使用する

Samsungキーボードの色を変更して、テキストと背景のコントラストを高めます。

「設定」を起動し、「ユーザー補助」→「視認性向上」をタップし、「高コントラストキーボード」のスイッチをONにします。

## ボタンを強調して表示

ボタンを見やすくするため、枠付きで表示します。

「設定」を起動し、「ユーザー補助」→「視認性向上」をタップし、「ハイライトボタン」のスイッチをONにします。

## 輪郭をはっきりさせる

画像と動画により濃い輪郭ではっきりとオブジェクトを表示します。

「設定」を起動し、「ユーザー補助」→「視認性向上」→「Reluminoアウトライン」をタップし、スイッチをONにします。

輪郭の太さを調整するには、「輪郭の太さ」の下にある調整バーをドラッグします。

## 色を反転

画面上のテキストを認識しやすくするために、画面の視認性を向上させます。

「設定」を起動し、「ユーザー補助」→「視認性向上」をタップし、「色を反転」のスイッチをONにします。

## 色の補正

色の識別が困難な場合は、画面の色を調整できます。識別しやすい色に調整されます。

「設定」を起動し、「ユーザー補助」→「視認性向上」→「色の補正」をタップし、スイッチをONにします。オプションを選択します。

## 色フィルター

文字が読みにくい場合に、画面全体に色フィルターを追加します。

「設定」を起動し、「ユーザー補助」→「視認性向上」→「色フィルター」をタップし、スイッチをONにします。目的の色を選択します。

透明度レベルを調整するには、「不透明度」の下にある調整バーをドラッグします。

## 画面のモーションエフェクトを抑制

アニメーションや画面の動きに敏感な場合、特定の画面エフェクトを抑制することができます。

「設定」を起動し、「ユーザー補助」→「視認性向上」をタップし、「アニメーションを抑制」のスイッチをONにします。

## 透明度とぼかしを抑制

透明度とぼかしを抑制して、画面上のコンテンツを見やすくします。

「設定」を起動し、「ユーザー補助」→「視認性向上」をタップし、「透明度とぼかしを抑制」のスイッチをONにします。

## 画面を暗くする

より快適に画面を見られるように、画面の明るさを最低限の設定よりも下げます。

「設定」を起動し、「ユーザー補助」→「視認性向上」をタップし、「明るさをさらに下げる」のスイッチをONにします。

## 拡大

画面を拡大し、特定のエリアをズームインします。

「設定」を起動し、「ユーザー補助」→「視認性向上」→「拡大」→「[拡大]のショートカット」をタップし、スイッチをタップしてONにします。次に、この機能を直接使用するためのアクションにチェックを入れます。

- ・ **ユーザー補助ボタンをタップ**：ナビゲーションバーでユーザー補助アイコン（) をタップして拡大します。
- ・ **サイドボタンと音量アップボタンを同時押し**：サイドボタンと音量アップボタンを同時に押しして拡大します。
- ・ **音量アップボタンと音量ダウンボタンを3秒間長押し**：音量アップボタンと音量ダウンボタンを同時に3秒間長押しして、拡大します。
- ・ **画面をトリプルタップ**：画面を3回連続でタップして拡大します。

ルーペウィンドウを使用して、画面上の好きな場所を拡大できます。ルーペを動かすには、ルーペの枠の端をドラッグします。

拡大箇所をスクロールするには、2本の指で拡大した画面をスワイプしてください。

拡大比率を調整するには、2本の指でピンチイン／ピンチアウトします。

- ・  画面全体を拡大する場合、画面上のキーボードやナビゲーションバーは拡大できません。
- ・ 本機能をONにすると、一部のアプリのパフォーマンスに影響を与える場合があります。

## ルーペを使用する

カメラをルーペとして使用し、被写体を拡大表示します。

「設定」を起動し、「ユーザー補助」→「視認性向上」→「ルーペ」→「[ルーペ]のショートカット」をタップし、スイッチをタップしてONにします。次に、この機能を直接使用するためのアクションにチェックを入れます。このアクションを実行すると、カメラがルーペとして機能します。

## カーソルの太さを変更する

「設定」を起動し、「ユーザー補助」→「視認性向上」→「カーソルの太さ」をタップします。

## ポインターのサイズと色を変更する

外部機器のマウスやタッチパッドを使用している場合、ポインターを大きくすることができます。また、色も変更できます。

「設定」を起動し、「ユーザー補助」→「視認性向上」→「ポインターのサイズと色」をタップします。

## 文字サイズとフォントスタイル

文字サイズとフォントスタイルを変更します。

「設定」を起動し、「ユーザー補助」→「視認性向上」→「文字サイズとフォントスタイル」をタップします。

## 画面のズーム

画面上のアイテムを拡大／縮小します。

「設定」を起動し、「ユーザー補助」→「視認性向上」→「画面のズーム」をタップします。

## キーボード入力内容読み上げ

キーボードで入力した内容を読み上げるよう設定します。

「設定」を起動し、「ユーザー補助」→「視認性向上」→「キーボードの入力内容を読み上げ」をタップし、スイッチをタップしてONにして、オプションを選択します。

## 音声解説を使用する

音声解説を提供する動画を再生するときに、音声解説を再生するように設定します。

「設定」を起動し、「ユーザー補助」→「視認性向上」をタップし、「音声解説」のスイッチをONにします。

## ユーザー補助用Bixby Vision

Bixby Visionは、画像認識に基づいてさまざまな情報を提供するサービスです。詳細は、[Bixby Vision](#)をご参照ください。

### ボイスラベルに音声録音を追加する

ボイスラベルを使用してラベルを設定することで、類似のオブジェクトを識別できます。音声を録音して、NFCタグに対応したボイスラベルに登録できます。本製品をラベルに近づけると、音声再生されます。

 本機能を使用する前に、NFC機能をONにしてください。

- 1 「設定」を起動し、「ユーザー補助」→「視認性向上」→「ボイスラベル」をタップします。  
ボイスレコーダーが起動します。
- 2 録音アイコン (●) をタップして録音を開始します。マイクに向かって話します。
- 3 録音を終了するときは「完了」をタップします。
- 4 本製品の背面をボイスラベルの上にかざします。  
音声録音の内容がボイスラベルに書き込まれます。

## TalkBack (音声フィードバック)

### TalkBackのON/OFFを切り替える

TalkBackをONにすると、音声フィードバックが開始されます。選択中の機能を1回タップすると、機能の内容が音声で読み上げられます。2回タップすると、機能がONになります。

「設定」を起動し、「ユーザー補助」→「TalkBack」をタップし、スイッチをタップしてONにします。

TalkBackをOFFにするには、スイッチをタップし、画面上の任意の場所をダブルタップします。

TalkBackの使用方法を確認するには、「設定」→「TalkBackチュートリアル」をタップします。

 本機能をご使用中は、一部利用できない機能もあります。

### 指のジェスチャーで画面を操作する

TalkBackを起動している場合、操作方法が通常とは異なります。

使用可能な指のジェスチャーを確認およびカスタマイズするには、「設定」を起動し、「ユーザー補助」→「TalkBack」→「設定」→「ジェスチャーをカスタマイズ」をタップします。

## 読み上げメニューを使用する

TalkBackを使用中に、3本の指で左または右にスワイプします。読み上げメニューが表示され、文字が読み上げられます。このとき同じく3本の指で左または右にスワイプするとオプションをスクロールできます。目的のオプションが聞こえたら、上または下にスワイプすると、オプションを選択したり、オプションの設定を調整したりすることができます。たとえば、「**音声の速度**」と聞こえたら、上または下にスワイプすることで読み上げ速度を調整できます。

## カスタムラベルの追加と管理

画面上の画像にラベルを付けることができます。ラベルの付いた画像を選択すると、ラベルが読み上げられます。上または下にスワイプし、次に右にスワイプして、ラベルのない画像にラベルを追加します。TalkBackメニューが表示された場合、「**ラベルを追加**」をタップします。ラベルを管理するには、「**設定**」を起動し、「**ユーザー補助**」→「**TalkBack**」→「**設定**」→「**詳細設定**」→「**カスタムラベル**」をタップします。

## TalkBackを構成する

TalkBackを簡単に設定します。

「**設定**」を起動し、「**ユーザー補助**」→「**TalkBack**」→「**設定**」をタップします。

- **TalkBackの新機能**：TalkBackの主な更新と変更を確認します。
- **テキスト読み上げ**：TalkBackがONのときに使用する言語、読み上げの速度などを設定します。
- **読み上げの詳細設定**：音声フィードバックの詳細設定をカスタマイズします。
- **音とバイブレーション**：TalkBackの音とバイブレーションの設定を変更します。
- **フォーカスをカスタマイズ**：項目をタップすると表示されるフォーカスインジケータの枠線の太さを設定します。また、色も変更できます。
- **ジェスチャーをカスタマイズ**：TalkBackの使用中に画面を制御するためのさまざまな指のジェスチャーを確認し、ジェスチャーの設定をカスタマイズします。
- **メニューをカスタマイズ**：使用するTalkBackメニューと読み上げメニューを選択します。
- **説明の自動読み上げ**：自動説明の設定を行います。ラベルのないアイコンやテキストが含まれている画像にフォーカスを合わせると、説明を聞くことができます。
- **点字キーボード**：6ドットの点字キーボードで、画面上に文字を入力できます。
- **点字ディスプレイ**：点字ディスプレイを接続し、設定を変更します。

- ・ **詳細設定**：TalkBackの詳細を設定します。
- ・ **Galaxy StoreでTalkBackを起動**：「Galaxy Store」からTalkBackを起動しアップデートを確認します。
- ・ **TalkBackチュートリアル**：TalkBackの使い方を学びます。
- ・ **ヘルプ**：TalkBackヘルプウェブページを閲覧できます。
- ・ **Google Disability Supportへのお問い合わせ**：Googleユーザー補助機能ヘルプセンターのウェブページを閲覧できます。

## キーボードで文字を入力する

キーボードを表示するには、文字入力欄をタップした後、画面上の任意の場所をダブルタップします。

指でキーボードに触れると、指の下にある文字キーが読み上げられます。入力したい文字が読み上げられたら、画面から指を離して選択します。文字が入力され、音声で読み上げられます。

### 他の文字を入力する

キーボード上のキーを長押しすると、そのキーで利用できる他の文字を入力できます。使用可能な文字がポップアップウィンドウで表示されます。文字を選択するにはポップアップウィンドウで指をドラッグし、必要な文字が読み上げられたら指を離してください。

## 聴覚補助

### 音声文字変換

その場で話を聞きながらその内容をテキストで表示します。

「設定」を起動し、「ユーザー補助」→「聴覚補助」→「音声文字変換」→「[音声文字変換]のショートカット」をタップし、スイッチをタップしてONにします。この機能を直接使用するためのアクションにチェックを入れます。その後で、そのアクションを実行して、音声を文字に変換します。

### 自動字幕起こし

動画やポッドキャストなどのメディアコンテンツを再生するとき、音声を検出し、自動的に字幕を生成します。

「設定」を起動し、「ユーザー補助」→「聴覚補助」→「自動字幕起こし」をタップし、「自動字幕起こしを使用する」スイッチをタップしてONにします。

## 字幕設定

「設定」を起動し、「ユーザー補助」→「聴覚補助」→「字幕の優先設定」をタップし、「字幕を表示」スイッチをタップしてONにします。

字幕設定のオプションを選択します。

## 補聴器サポート

補聴器を使用する際、本製品の音質を補正します。

「設定」を起動し、「ユーザー補助」→「聴覚補助」→「補聴器サポート」をタップし、「補聴器使用時の補正」のスイッチをONにします。

## 音の通知

煙探知器のブザーや赤ちゃんの泣き声などの音を検出するように設定します。これらの音を検出すると本製品が振動し、通知が記録されます。

 この機能をONにしている間、音声認識は動作しません。

「設定」を起動し、「ユーザー補助」→「聴覚補助」→「音検知通知」→「音検知通知を起動」をタップします。画面の指示に従って、音の通知機能をONにします。音が検出されると、ログが表示されます。

## 周囲の音に合わせて音声を増幅

ヘッドホンなどを使用しているときに、周囲の音に合わせて音声を増幅します。

- 1 「設定」を起動し、「ユーザー補助」→「聴覚補助」→「周囲の音を増幅」→「[周囲の音を増幅]のショートカット」をタップし、スイッチをタップしてONにします。
- 2 この機能を直接使用するためのアクションにチェックを入れます。
- 3 ヘッドホンを本製品に接続し、装着します。
- 4 アクションを実行します。

## Adapt sound

お好みの音質にカスタマイズして、通話、音楽、動画を利用することができます。

「設定」を起動し、「ユーザー補助」→「聴覚補助」→「Adapt sound」をタップし、スイッチをONにして音の設定を最適化します。

## 全ての音を消音

着信、通知、メディアを含むすべての音をOFFにします。

「設定」を起動し、「ユーザー補助」→「聴覚補助」をタップし、「全ての音を消音」のスイッチをONにします。

## モノラル再生

オーディオをステレオからモノラルに切り替えます。聴覚障害がある場合や、片方にイヤホンを装着する場合に使用します。

「設定」を起動し、「ユーザー補助」→「聴覚補助」をタップし、「モノラル再生」のスイッチをONにします。

## 左右のサウンドバランス

音のバランスを調整します。

- 1 「設定」を起動し、「ユーザー補助」→「聴覚補助」をタップします。
- 2 「左右のサウンドバランス」の下にある調整バーを左右にドラッグし、サウンドバランスを調整します。

## 制御と操作

### ユニバーサルスイッチ

画面のタッチが困難なお客様は、外部のスイッチを接続したり、頭の動きや顔のジェスチャーを使用したりして、画面を操作できます。

- 1 「設定」を起動し、「ユーザー補助」→「制御と操作」→「ユニバーサルスイッチ」をタップします。
- 2 画面の指示に従い、「完了」をタップします。
- 3 スイッチをタップしてONにします。
- 4 ユニバーサルスイッチが登録されていない場合は、「スイッチを追加」をタップし、本製品を操作するためのスイッチを設定します。

 ユニバーサルスイッチ機能をONにするには、本製品に少なくとも1つ以上スイッチを登録する必要があります。

本製品を制御するためのスイッチを設定するには、「スイッチ」の下にあるスイッチをタップします。

本機能をOFFにするには、サイドボタンと音量アップボタンを同時に押します。

## アシスタントメニュー

### アシスタントメニューの表示

アプリ、機能、設定にアクセスするためのアシスタントメニューのショートカットアイコンを表示します。このアイコンをタップすることで本製品を操作できます。

- 1 「**設定**」を起動し、「**ユーザー補助**」→「**制御と操作**」→「**アシスタントメニュー**」をタップします。
- 2 スイッチをタップしてONにします。  
画面の右下に、アシスタントメニューアイコンが表示されます。  
アシスタントメニューのアイコンの透明度を変更するには、「**透明度**」の下の調整バーをドラッグします。

### アシスタントメニューへのアクセス

アシスタントメニューアイコンは、どの画面からでもアクセスできるように、フローティングアイコンとして表示されます。

アシスタントメニューアイコンをタップすると、アイコンが少し大きくなり、アシスタントメニューが表示されます。左右の矢印をタップするか、左右にスワイプしてメニューを切り替えます。

### 補助機能強化

選択したアプリの拡張アシスタントメニューを表示するように、本製品を設定します。

「**設定**」を起動し、「**ユーザー補助**」→「**制御と操作**」→「**アシスタントメニュー**」→「**コンテキストメニューを表示するアプリを選択**」をタップし、拡張アシスタントメニューを有効にするアプリのスイッチをONにします。

## Voice Access

この機能を使うと、音声で本製品を操作できます。

「**設定**」を起動し、「**ユーザー補助**」→「**制御と操作**」→「**Voice Access**」をタップし、スイッチをタップしてONにします。

## 通話応答／終了

電話着信時の応答／終了方法を設定します。

「**設定**」を起動し、「**ユーザー補助**」→「**制御と操作**」→「**通話応答／終了**」をタップして希望する方式のスイッチをONにします。

## 入力操作制御

アプリ使用中の入力操作に対する応答を制限する入力操作制御モードをONにします。

- 1 「設定」を起動し、「ユーザー補助」→「制御と操作」→「入力操作制御」をタップします。
- 2 「[入力操作制御]のショートカット」スイッチをタップしてONにします。
- 3 アプリの使用中に、サイドボタンと音量アップボタンを同時に押します。
- 4 枠の大きさを調整するか、反応を制限したい領域を線で囲みます。
- 5 「完了」をタップします。

制限領域が表示されます。制限された領域は画面をタッチしても反応せず、ボタンも無効になります。ただし、入力操作制御モードであっても、サイドボタン、音量ボタン、キーボードに割り当てられている機能は有効にできます。

入力操作制御をOFFにするには、サイドボタンと音量アップボタンを同時に押します。

入力操作制御をOFFにした後に画面をロックするには、「設定」を起動し、「ユーザー補助」→「制御と操作」→「入力操作制御」をタップし、「無効時に画面をロック」のスイッチをONにします。

## 長押しの認識時間

画面を長押ししたときの認識時間を設定します。

「設定」を起動し、「ユーザー補助」→「制御と操作」→「長押しの認識時間」→「長押しの認識時間を設定」をタップし、項目から認識時間を選択します。

## タップの認識時間

画面に触れたときに、タップとして認識する時間を設定します。

「設定」を起動し、「ユーザー補助」→「制御と操作」→「タップの認識時間」→「タップの認識時間を設定」をタップして時間を設定します。

## 繰り返しのタッチを無効化

設定した時間内に画面を繰り返しタップしても、最初のタップのみを認識するように設定します。

「設定」を起動し、「ユーザー補助」→「制御と操作」→「繰り返しのタッチを無効化」→「繰り返しのタッチを無効にする時間を設定」をタップして時間を設定します。

## ポインター停止後に自動操作

項目の上にマウスポインターを置くと、項目を自動で選択するよう設定します。ポインターを画面の隅に移動したときに使用するアクションを割り当てることもできます。

「設定」を起動し、「ユーザー補助」→「制御と操作」→「ポインター停止後に自動操作」をタップし、「自動クリック」のスイッチをタップしてONにします。画面の隅のアクションを割り当てるには、「コーナーの操作」の下のオプションを選択し、アクションを選択します。

## 固定キー

Shift、Ctrl、Altなどの修飾キーを押したときに、そのキーが押されたままの状態であると認識するよう設定します。これによりキーを同時に押さずにキーボードショートカットの入力ができます。

「設定」を起動し、「ユーザー補助」→「制御と操作」をタップし、「固定キー」のスイッチをタップしてONにします。

## スローキー

外部キーボードなどのキーが押されたと認識する時間を設定します。

「設定」を起動し、「ユーザー補助」→「制御と操作」→「スローキー」のスイッチをONにして時間を設定します。

## バウンスキー

同じキーを誤って複数回押さないように、同じキーを2回押したと認識するまでの時間を設定します。

「設定」を起動し、「ユーザー補助」→「制御と操作」→「バウンスキー」のスイッチをONにして時間を設定します。

## 詳細設定

### ユーザー補助機能を直接起動する

ユーザー補助機能を直接起動するように設定します。

「設定」を起動し、「ユーザー補助」→「詳細設定」をタップします。「ユーザー補助ボタン」→「操作を選択」をタップするか、「クイックパネルボタン」、「サイドボタンと音量アップボタン」または「音量アップボタンと音量ダウンボタン」を選択し、使用したいユーザー補助機能をチェックします。

### フラッシュ通知

アラーム音が鳴ったときや通知を受信したとき（電話や新規メッセージの着信など）に、カメラのフラッシュまたは画面が点滅するように設定します。

「設定」を起動し、「ユーザー補助」→「詳細設定」→「フラッシュ通知」をタップして希望する項目のスイッチをONにします。

### 画面に表示される時間

通知や音量コントローラーなど、画面上に一時的に表示してユーザーの操作を求めるポップアップの表示時間を設定します。

「設定」を起動し、「ユーザー補助」→「詳細設定」→「画面に表示される時間」をタップし、項目から表示時間を選択します。

### インストール済みアプリ

本製品にインストールされているユーザー補助サービスを確認します。

「設定」を起動し、「ユーザー補助」→「インストール済みアプリ」をタップします。

## トラブルシューティング

「Samsungカスタマーサポートセンター」または指定のサービスセンターにお問い合わせになる前に、次の解決法をお試しください。なお、一部の状況は、ご使用の製品に当てはまらない場合がございます。

また、本製品をお使いのときに起こる問題を解決するために、「Samsung Members」もご利用いただけます。

### 本製品の電源を入れたときや使用中に、以下の入力を求められる

- ・ パスワード：本製品のロック機能がONになっているときは、本製品に設定したパスワードを入力してロックを解除する必要があります。
- ・ PIN：本製品を初めてご使用になるときやPIN認証をONにしているときは、SIMまたはUSIMカードとともに提供されるPINコードを入力する必要があります。「SIMカードをロック」メニューを使用すると、この機能をOFFにできます。
- ・ PUK：PINコードの入力を複数回間違えた場合などに、SIMまたはUSIMカードがロックされます。この場合、通信事業者から提供されるPINロック解除コード（PUK）を入力する必要があります。
- ・ PIN2：PIN2コードの入力が必要なメニューにアクセスしたときに入力が必要になります。詳細は、通信事業者にお問い合わせください。

### ネットワークエラー／サービスエラーが表示される

- ・ 電波が弱い場所や受信状態が悪い場所にいると、受信できなくなる場合があります。別のエリアに移動して、もう一度やり直してください。移動中は、繰り返しエラーメッセージが表示される場合があります。
- ・ 一部のオプションは、お申し込みされていないためにご利用できない場合があります。詳細は、通信事業者にお問い合わせください。

### 本製品の電源が入らない

バッテリー残量がないときは電源が入りません。バッテリーを十分に充電してから電源を入れてください。

## タッチスクリーンの反応が遅い／誤動作する

- ・ タッチスクリーンに保護カバーやアクセサリなどを付けた場合、タッチ操作が正しく機能しなくなる場合があります。
- ・ 手袋を着用していたり、タッチスクリーンをタップするときに手が汚れていたり、鋭利な物や爪先で操作したりした場合に、誤動作する場合があります。
- ・ 湿度の高い環境で使用したり、水が付着したりした場合、タッチスクリーンが誤動作する可能性があります。
- ・ 一時的なソフトウェアの問題を解消するために、本製品を再起動してください。
- ・ 本製品のソフトウェアが最新バージョンかを確認してください。
- ・ タッチスクリーンが傷付いたり破損したりした場合、「Samsungカスタマーサポートセンター」または指定のサービスセンターまでお問い合わせください。

## 本製品が停止する／本製品に重大な問題が発生する

次の解決法をお試しください。それでも問題が解決しない場合は、「Samsungカスタマーサポートセンター」または指定のサービスセンターまでお問い合わせください。

### 本製品を再起動する

本製品が停止（フリーズまたはハングアップ）したときは、アプリを終了するか、本製品の電源を切って入れ直す必要がある場合があります。

### 強制的に再起動する

本製品がフリーズし、応答しなくなった場合は、サイドボタンと音量ダウンボタンを同時に7秒以上長押しすると、強制的に再起動します。

### 本製品を初期化する

以上の方法で問題が解決しない場合は、工場出荷時の状態に初期化してください。

「設定」を起動し、「一般管理」→「リセット」→「デバイス全体の初期化」→「リセット」→「全て削除」の順にタップします。工場出荷時の設定に初期化する前に、本製品に保存されたすべての重要なデータのバックアップコピーを取ってください。

## 電話が繋がらない

- ・ 適切なモバイルネットワークに接続していることを確認してください。
- ・ ダイヤルする電話番号に発信制限を設定していないことを確認してください。
- ・ 着信電話番号に通話制限を設定していないことを確認してください。

## 通話の声が相手に聞こえない

- ・ 内蔵のマイクを塞いでいないか確認してください。
- ・ マイクに口を近づけているか確認してください。
- ・ ヘッドホンを使用している場合、ヘッドホンが適切に接続されているか確認してください。

## 通話の声がエコーする

音量ボタンを押して音量を調整するか、別の場所へ移動してください。

## 音声通話やインターネットが切断されることが多い／音質が悪い

- ・ 内蔵アンテナをふさいでいないことを確認します。
- ・ 電波が弱い場所や受信状態が悪い場所にいると、受信できなくなる場合があります。通信事業者の基地局に問題が発生したために、接続の問題が発生する場合があります。別のエリアに移動して、もう一度やり直してください。
- ・ 移動中に使用する場合、通信事業者のネットワークの問題により無線ネットワークサービスが利用できない場合があります。

## バッテリーが正しく充電されない（当社指定の充電器を使用）

- ・ 充電器が正しく接続されていることを確認してください。
- ・ バッテリーを交換するには、「Samsungカスタマーサポートセンター」または指定のサービスセンターまでお問い合わせください。より良いサービス提供のために、お使いの充電器とUSBケーブルをご持参ください。ワイヤレス充電が機能しない場合は、ワイヤレス充電器もご持参ください。

## 購入時よりもバッテリー使用時間が短い

- ・ バッテリーを極端な高温、低温の場所に置くと充電量が減る場合があります。
- ・ GPS、ゲーム、インターネットなど、一部の機能やアプリを利用すると、バッテリーの消費量が増えて、使用時間が短くなります。
- ・ バッテリーは消耗品であり、時間の経過に伴って充電時間が短くなります。

## カメラを起動するとエラーメッセージが表示される

カメラアプリを使用するには、十分なストレージとバッテリー残量が必要です。カメラを起動時にエラーメッセージが表示された場合、以下の操作を試してください。

- ・ 充電してください。
- ・ パソコンにファイルを転送したり、本製品からファイルを削除したりすることで、ストレージの空き容量を増やしてください。
- ・ 本製品を再起動してください。

これらの方法を試してもカメラアプリの問題が解決できない場合は、「Samsungカスタマーサポートセンター」または指定のサービスセンターにお問い合わせください。

## プレビューより静止画の画質が低い

- ・ 周辺環境や撮影技術によって、静止画の画質が異なる場合があります。
- ・ 暗い場所や、夜、または室内で撮影した場合、画像ノイズが発生したり、画像のフォーカスがずれたりする場合があります。

## マルチメディアファイルを開くとエラーメッセージが表示される

エラーメッセージが表示されたり、マルチメディアファイルが再生できなかつたりする場合は、以下の操作を試してください。

- ・ パソコンにファイルを転送したり、本製品からファイルを削除したりすることで、ストレージの空き容量を増やしてください。
- ・ デジタル著作権管理（DRM）保護の音楽ファイルでないことを確認してください。DRM保護のファイルの場合、ファイル再生のための適切なライセンスやキーがあることを確認してください。
- ・ ファイルフォーマットが本製品で対応しているものかどうかを確認してください。DivXやAC3など対応しないファイルフォーマットの場合は、対応するアプリをダウンロードしてください。対応するファイルフォーマットは、[www.samsung.com](http://www.samsung.com) で確認できます。
- ・ 本製品では、本製品自体を使用して取り込んだ画像や動画に対応します。他の機器で取り込まれた画像や動画は、正常に機能しない場合があります。
- ・ 本製品では、通信事業者や追加のサービス提供者によって承認されたマルチメディアファイルに対応します。インターネット上の着信音、動画、壁紙などのコンテンツは正しく動作しない場合があります。

## Bluetoothが正しく動作しない

他のBluetooth機器が見つからない場合、または接続の問題や性能上の異常がある場合は、以下の操作を試してください。

- ・ 接続しようとしている機器で、スキャンまたは接続の準備ができていることを確認してください。
- ・ 本製品と他のBluetooth機器の距離が最大見通し距離（10 m）以内であることを確認してください。
- ・ 本製品で「設定」を起動し、「接続」をタップし、「Bluetooth」のスイッチをタップして再度ONにします。
- ・ 本製品で「設定」を起動し、「一般管理」→「リセット」→「Wi-FiとBluetoothの設定をリセット」→「設定をリセット」をタップして、ネットワーク設定をリセットします。リセットすると、登録した情報が失われる場合があります。

これらの方法を試しても問題が解決しない場合は、「Samsungカスタマーサポートセンター」または指定のサービスセンターまでお問い合わせください。

## 本製品をパソコンに接続しようとしたときに、接続が確立されない

- ・ 使用しているUSBケーブルに本製品が対応していることを確認してください。
- ・ パソコンに正しいドライバーがインストールされ、最新版に更新されていることを確認してください。

## 本製品の現在位置が認識されない

室内などの場所ではGPS信号が妨害される場合があります。この場合、Wi-Fiを設定して現在位置を認識するように、本製品を設定してください。

## 本製品に保存したデータが失われた

本製品に保存されたすべての重要なデータは、常にバックアップコピーを取ってください。データが損傷したり、損失したりすると、データを復元できなくなります。本製品に保存されたデータの損失に関して当社は責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

## 本製品の外装に隙間ができている

- ・ この隙間は構造上必要なもので、部品がわずかに振動する場合があります。
- ・ 時間の経過に伴う部品の摩擦により、この隙間がわずかに広がる可能性があります。

## 本製品に十分な空き容量がない

デバイスケア機能を使用してキャッシュなどの不要なデータを削除するか、使用していないアプリやファイルを手動で削除して、空き容量を増やしてください。

## ホームボタンが表示されない

一部のアプリや機能の使用中に、ホームボタンを含むナビゲーションバーが非表示になる場合があります。ナビゲーションバーにアクセスするには、画面下部から上にドラッグします。



Li-ion 00

本製品のリチウムイオンバッテリーはリサイクル可能な貴重な資源です。本製品が不要になった場合は一般のゴミと一緒に捨てないでください。火災、やけど、けがなどの原因となります。また、環境破壊の原因となります。不要となった本製品は、「Samsungカスタマーサポートセンター」までお問い合わせいただくか、回収を行っている市区町村の指示に従ってください。

## 保証について

- ・ 保証期間は、お買い上げ日より1年間です。  
メーカー保証対応の際には販売店から発行される購入証明が必要になります。  
(購入証明は「製品名、購入販売店、購入金額、購入年月日」がある書面になります。)  
紛失された場合には保証を受けられない場合がございます。
- ・ 付属品はモデルによって内容が異なります。  
付属品についてはクイックスタートガイドをご参照ください。  
付属品の修理可否に関してはカスタマーサポートセンターへお問合せください。
- ・ 本製品の仕様および外観は、付属品を含め、改良のため予告なく変更することがありますので、あらかじめご了承ください。
- ・ 本製品の故障・修理やその他お取り扱いによって連絡先などに登録された内容が変化・消失する場合があります。万が一に備え、連絡先などの内容をご自身で控えをお取りくださるようお願いいたします。

※ 本製品がmicroSDカード対応製品の場合、連絡先などのデータをmicroSDカードに保存していただくことができます。

## 無料修理規定

- ・ 保証期間内に取扱説明書などの注意にしたがった使用状態のもとで、故障が発生した場合は無料で修理いたします。(代替品と交換となる場合があります。)
- ・ 保証期間内でも以下の場合には無料修理対象外となる場合がございます。
  - 改造(ソフトウェアの改造も含む)による故障、損傷。
  - 落下や、外部からの圧力などで本製品、ディスプレイ及び外部接続端子などが破損したことによる故障、損傷、または本製品内部の基板が破損、変形したことによる故障、損傷。
  - 火災、公害、異常電圧、地震、雷、風水害その他天災地変などによる故障、損傷。
  - 本製品に接続している当社指定以外の機器、消耗品による故障、損傷。
  - 本製品内部への水の浸入による故障、損傷、本製品の水濡れシールが反応している場合、本製品に水没・水濡れなどの痕跡が発見された場合、または結露などによる腐食が発見された場合。
  - 当社指定の故障取扱窓口以外で修理を行ったことがある場合。

- ・ 本保証は日本国内においてのみ有効です。
- ・ 本保証は明示した期間、条件においての無料修理をお約束するものでお客様の法律上の権利を制限するものではありません。
- ・ お預かり品に故障箇所が複数あった場合、一部分の修理だけでは製品の品質が保証できないため、全て修理してご返却いたします。その際は無料修理対象外となる場合がございます。
- ・ 修理実施の有無に関わらず、動作確認試験を実施したお預かり品は、最新のソフトウェアに更新してご返却いたします。
- ・ 修理を実施した場合の修理箇所や修理実施日は、修理完了時にお渡しする修理結果票でご確認ください。
- ・ 修理の際に使用する補修用性能部品は、故障部品と機能、性能が同等な部品（再利用品を含む）とします。
- ・ また、修理のために本製品から取り外した故障部品につきましては、再生、再利用に努めておりますので、お客様には返却いたしません。
- ・ 本製品に記憶されたデータ、プログラムならびに設定内容の消失、破損、変更等につきましては、当社は一切責任を負いません。
- ・ お客様は、修理をご依頼される前に、お客様の責任においてバックアップをとっていただくものとします。
- ・ 修理をご依頼される場合には、記録媒体、接続ケーブル、ならびに本保証内容の対象とならない部品・添付品等を事前にお客様の方で本製品からお取り外しください。当社では、これらの管理につき一切責任を負いません。

## アフターサービスについて

### 調子が悪い場合

修理を依頼される前に、本書の[トラブルシューティング](#)をご確認ください。

それでも調子がよくないときは、「Samsungカスタマーサポートセンター」までお問い合わせください。

## お問い合わせ窓口

Samsungカスタマーサポートセンター

<https://www.samsung.com/jp/support/>

## 著作権

Copyright © 2025 Samsung Electronics Co., Ltd.

本書は、国際著作権法の下に保護されています。

事前の許可無しに、いかなる形態、いかなる方法によっても、電子的、または機械的にかかわらず、本書のすべての内容について複製（写真、録画／録音したデータを情報ストレージや検索システムに記録することを含む）、配布、翻訳、および転送を禁止します。

## 商標

- SamsungおよびSamsungロゴは、Samsung Electronics Co., Ltd.の登録商標です。
- Bluetooth®は、Bluetooth SIG, Inc.の登録商標です。
- Wi-Fi®、Wi-Fi Direct™、Wi-Fi CERTIFIED™、Wi-Fiロゴは、Wi-Fi Allianceの登録商標です。
- 本製品は、Dolby Laboratoriesのライセンス許諾を受けて製造しています。Dolby、Dolby Atmos、およびダブルD記号は、Dolby Laboratoriesの商標です。
- その他本書に記載されている会社名および商品名は、各社の商標または登録商標です。